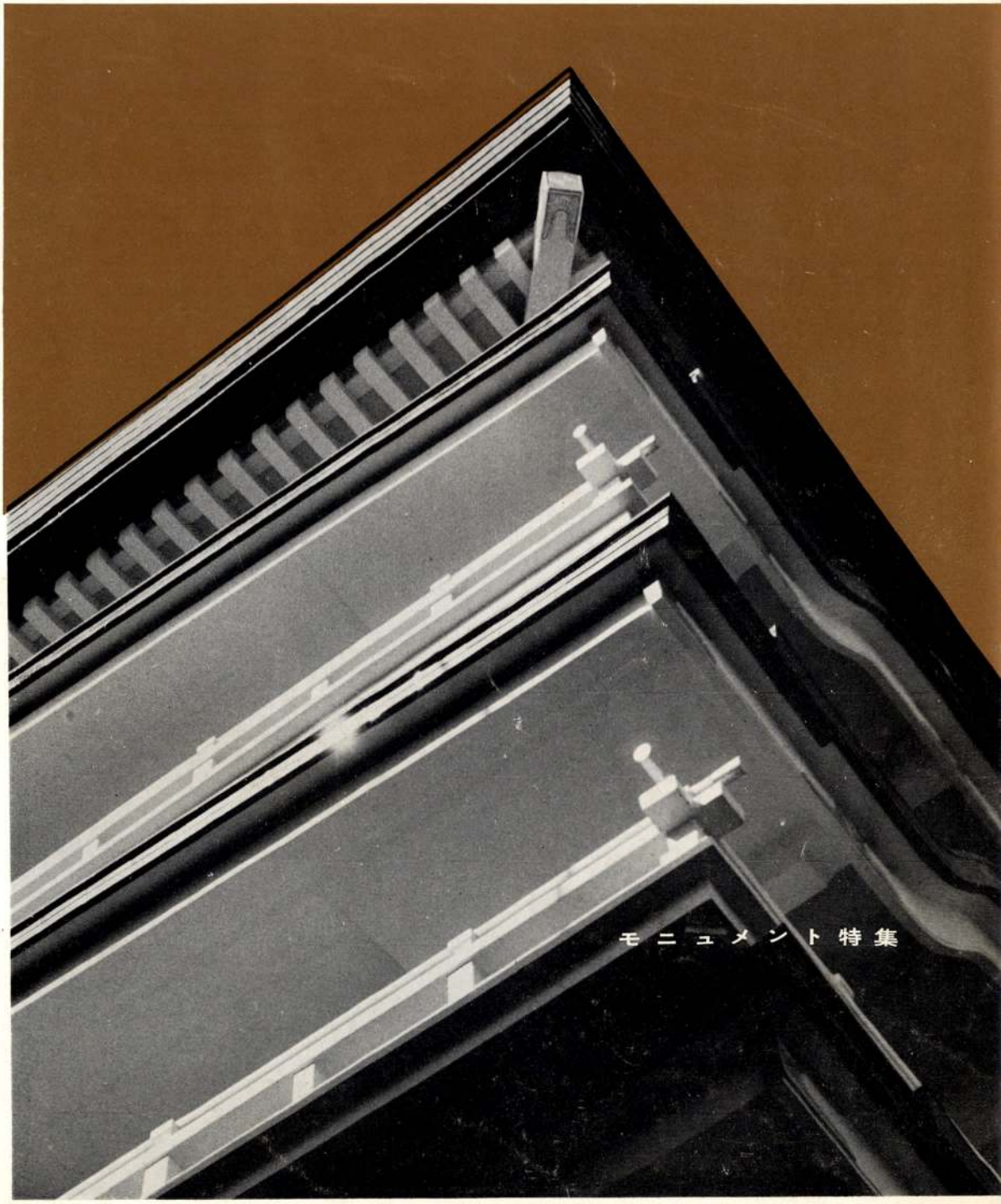
昭和２４年３月１９日第３種郵便物認可　昭和３５年１月２０日印刷　昭和３５年１月２５日発行　第４１輯第１号　（毎月１回２５日発行）

建築と社会

1960 1

日本建築協会

the architectural association of japan



モニュメント特集

明るい床材
三星プラスタイル



三星アスファルトタイル
三星Pタイル（2耗厚）
三星マチスタイル

規格　寸法　12″×12″　厚サ　1/8″
又ハ　9″×9″　又ハ3/16″
価格一面坪 2,300円 ～ 4,800円(材工共)

三星の弾性床タイルは何れも製法の専売特許品で、日本の多湿多雨の氣候でも優れた性能をもつ、舶来品の追随を許さない製品です。

●屋外には使用出来ません

●各製品毎のカタログ見本
技術報告書を御請求下さい

◆ 特　徴

施工後故障が少い・工期が早い
価格が手ごろである・手入掃除が簡単
色彩が自由に選沢出来る・永持ちする

三星ルーフイングの

田島応用化工株式会社

東京・東京都足立区小台町633　TEL 大阪(91)代表1181
大阪・大阪市西区京町堀上通1～14　TEL 土佐堀(44)代表5951

軽い
燃えない
腐らない

フェザーグラス

極細硝子繊維 3ミクロン

大手町ビル
新朝日ビル
丸の内東宝劇場
第二大手町ビル
千代田ビル

に使用された

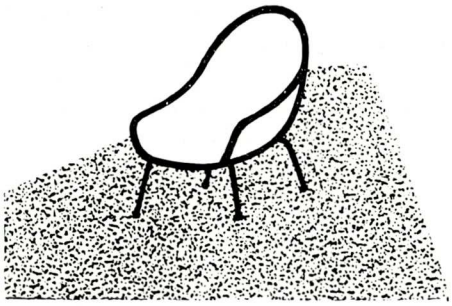
効果的な断熱・吸音材

PARA MOUNT GLASS MFG.

パラマウント硝子工業株式会社

本社・工場　福島県郡山市長者町225　電話(郡山)3451～4
東京出張所　東京都中央区八重洲6－1(日東紡)ビル　電話(東京)(28)7205～6
大阪出張所　大阪市東区北浜2－85北浜清友会館(日東紡績(株)大阪支店内)　電話(大阪)(23)0331～4

皆様の設計と施工に東洋の床材



リノリューム
リノタイル
ビニール系新製品
ビニラートタイル
ビニール製
スポンヂシート

◇ソフトな感触
◇優秀な耐久力
◇美しい色彩

カタログ進呈

東洋リノリューム株式会社

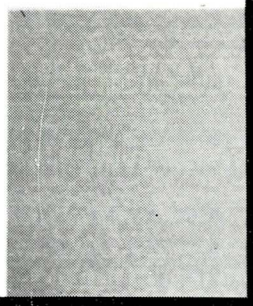
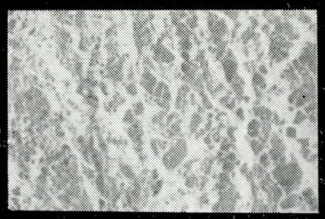
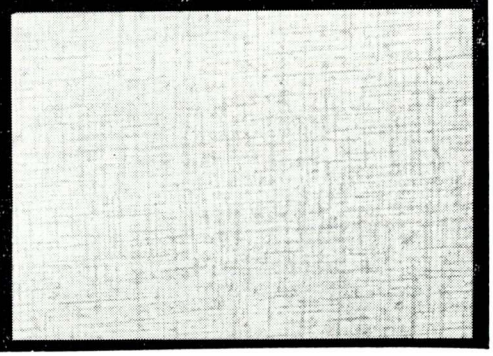
本社工場　兵庫県伊丹市伊丹558
電話伊丹(代)3531・大阪(48)4490
東京支店　東京都中央区銀座4丁目三和ビル
電話京橋 (56) 1701・2564
大阪事務所　大阪市東区瓦町2丁目三和ビル
電話北浜 (23) 0375～0379

近代的ムードをつくる表面材料！

ヒッターライト

ヒッターライトはメラミン系の丈夫なプラスチック化粧板で、硬質微密な表面材料として近代建築に新鮮なムードを構成いたします。衝撃には強く、水を吸わず、耐薬品性にすぐれ、熱に耐え燃えにくいなどの優秀な特性をもっています。

さらに色彩は豊富で、80余種の色柄があり塗装の必要がありません。壁面、棚、調理台、テーブル、カウンター、パネル、ディスプレーなど多くの用途があります。

東京都千代田区丸ノ内1の4(新丸ビル) 日立製作所

経費節減527万円の利益を生む

特許

平川-MPボイラ

煙管式ボイラの「革命兒」現る！

☆高性能・輻射型
☆石炭・オイル・ガス焚
☆1年間(7200時間)の燃料節約額

7′×30′ランカシヤボイラと比較して

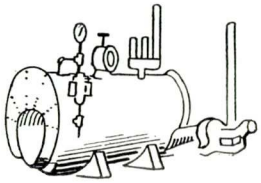
527万円益

(但し E.E.2000kg/hr.
6000カロリー石炭6000円/屯
1日24時間1月25日として)

大阪府立工業奨励館
公式試験成績

汽缶効率 81.2% 石炭焚にて

排ガス温度 197°C



◁営業科目▷ 平川～水管ボイラ、平川～機関車型ボイラ
平川～竪型ボイラ、外ボイラ全般・輸送機械

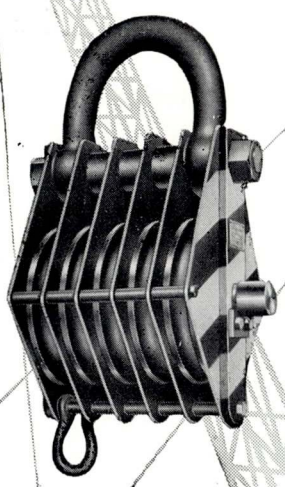
株式會社 平川鉄工所

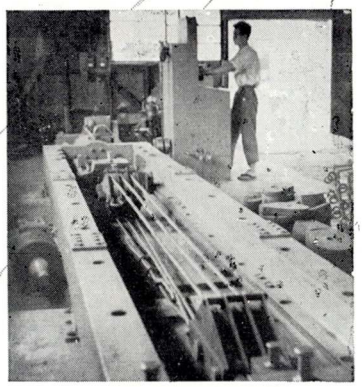
本社・工場 大阪市大淀区大仁西2の1 電話福島㊸1975－8
東京営業所 東京都中央区八重州6の7 電話㉘5883・7787－8
九州出張所 福岡県小倉市富野545 電話 小倉⑤1362

強力型 重荷用 鉄ブロック スナッチ

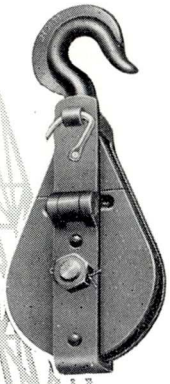
MKK

技術・性能・信用を誇る
安全度の高い





アムスラー油圧式横型引張試験機
（日本海事協会検定No. 3788）
製品は本機によって試験す



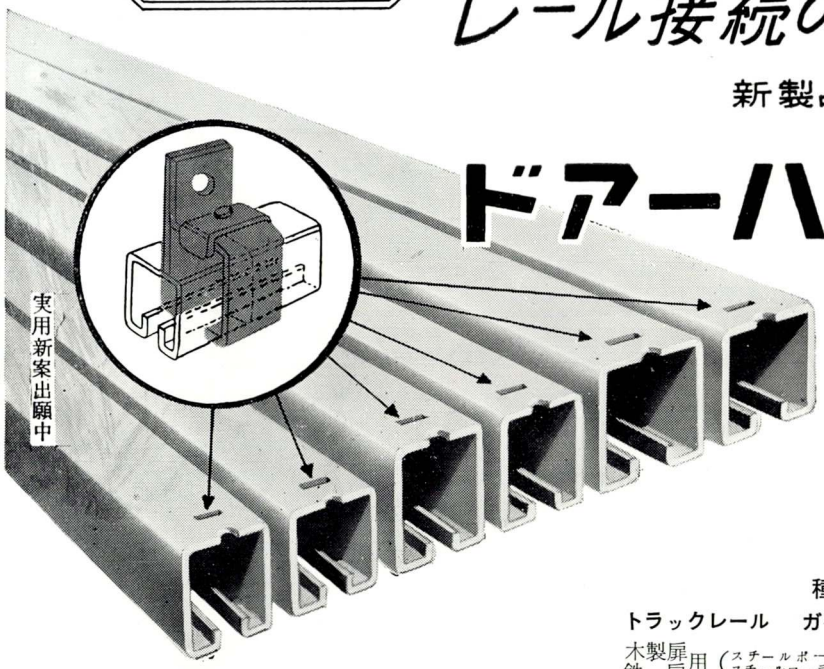
御用命は全国有名土木機械工具
金物店へ御照会願います

MKK

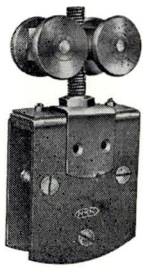
レール接続の革命！

新製品 完全防錆

ドアーハンガー



実用新案出願中



御用命は全国各地有名建築金物店へ御照会願います

種　目

トラックレール　ガイドレール　カーブレール

木製扉 鉄扉 用（スチールボール入 スチールローラー入）複車・単車ハンガー

軽 50㎜，60㎜，70㎜

その他ブラケット附属品一切

株式会社 三谷製作所
東京都足立区高野町二一八番地
TEL　足立 (88) 4048・4239



驚異的近代感覚の吸音壁貼材料

新製品

カラドクロース

原紙に着色せる優秀製品

ニッポンクロース

壁

オリエンタルクロース

壁

製造発売元

河津装飾株式会社

本社　大阪市北区堂島上一ノ二四　TEL大阪㉞1351—3

東京営業所

東京都千代田区神田猿楽町2の7

TEL ㉙ 9375

出張所　名古屋・広島・福岡

●近代建築の不燃内装材　アサヒ印 **耐火ボード**

●塗装不要の化粧板　**エスロンボード・カラードボード**

●左官技術の革命 **NB石膏プラスター**

●アサヒトーン（吸音板）　●防水ボード（防水処理品）

●ラスボード（壁下地材）　●各種石膏プラスター

21世紀の建材

NTB

●社名が変りました……旧大阪耐火ボード株式会社

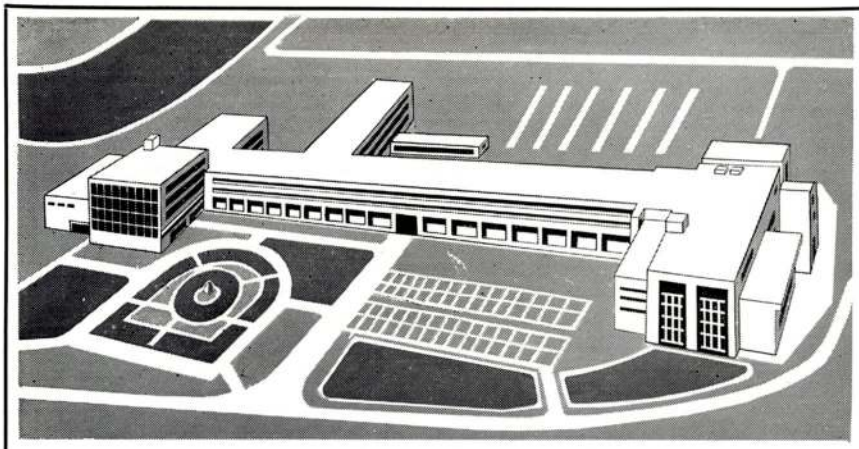
日本耐火ボード株式会社

本　社　大阪市北区絹笠町50　堂ビル　電話大阪(36)5453～6・1141

東京支店　東京都港区芝新橋4の38　電話　東京(43)6814・8417

大阪工場　大阪市東淀川区元今里北通5の24　電話　大阪(37)8361～2

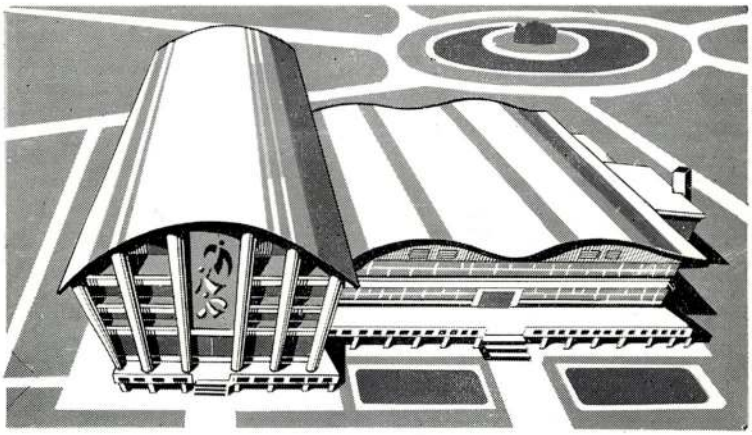
栃木工場　栃木市平柳町1300　電話　栃木　2419・0064



軽量、緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　シールセメント



日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL（27）7000・5463～5
営業所及東京工場　東京都荒川区尾久町 6—101
　　TEL（807）代表016 1～5

大阪営業所及大阪工場
　　大阪市東淀川区堀上通り３—３９
　　TEL(39)0924～5・2045・2079

最も進歩した建築には最も進歩した床材

ビニアスタイル（2粍厚）

新製品

K－タイル（1·5粍厚）

アスタイル

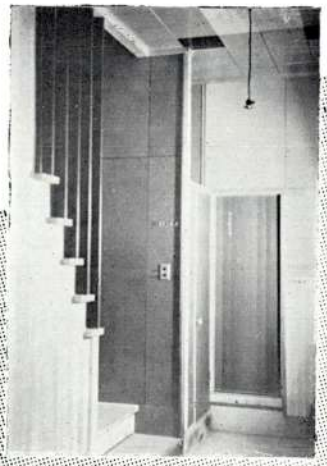
藤森建材株式会社

本　社　東京都中央区日本橋通1ノ2（大倉ビル）
電　話　東京 ㉗ 6432～5
大阪出張所　大阪市西区土佐堀通1－1（大同生命ビル内）
電　話　大阪 ㊹ 9417～8·8461～4
九州出張所　福岡市薬院大通2－73　電話 福岡 ④1945·⑤3473

新 防火材
アルマイト吸音板
スギメラス
木毛セメント
特殊板

建 化粧板
メラミン樹脂製品
ボード特殊合板
プラスチック製品

材 吸音断熱
スロール天井板
吸音ボード
スロール断熱板



ニッ都 トモア
生きる近代建築に
魂ある文化材

モデルハウス展示
すまいの開拓店
西区立花通2電(53)2843

30メーカー代理店

大阪·四ツ橋
株式会社 山本建材社
TEL（54）1861～5·2131·2233



最新の設備
優秀な製品

三和シヤッター

パーカライジング下地に赤外線焼付加工
特殊ボールベアリング使用による軽快な開閉

株式会社 三和シヤッター製作所
三和シヤッター株式会社

本社及工場	尼崎市久々知コエ23番地	大阪(48)5341～3.2959
東京支店	東京都新宿区西大久保1丁目370栄ビル	東京(34)2478.9678
札幌支店	札幌市南九条6丁目	札幌(3)1368(4)4878
東北支店	仙台市土樋112番地	仙台(3)3296
金沢支店	金沢市上胡桃町36	金沢(4)1387
名古屋支店	名古屋市中村区広井町2丁目45八洲ビル	名古屋(54)2846
九州支店	福岡市渡辺通5丁目92番地	福岡(5)5181
営業所	全国主要都市に在り	

東陶の衛生陶器と付属金具

L-92 に代る

L-220

オパール



ビル・アパートはもとより一般住宅

にも御採用頂けるよう寸法や価格の点では従来最もよく

Toyotoki 御愛用頂いていた製品L－92を基準として考慮いたしました。

定　価

陶　器(1級)L 220 ¥ 2,750

金　具（Toyotoki印）

立水栓 T205Y
@¥ 600 (2個) ¥ 1,200

止水栓 T4AY
@¥ 670 (2個) ¥ 1,340

排水金具 T6P ¥ 1,210

バックハンガ
取付木ネジTL220D ¥ 200

計 ¥ 6,700

参考定価

陶　器(並級)L 220 ¥ 2,200

金　具（TTK印）

立水栓 K205Y
@¥ 510 (2個) ¥ 1,020

止水栓 K4AY
@¥ 570 (2個) ¥ 1,140

排水金具 K6PC ¥ 1,030

東洋陶器株式会社

本　社　小倉市篠崎町458　TEL ⑤ 2481～5
大阪営業所　大阪市東区高麗橋5—32　TEL ㉓ 4518～9
各地営業所　東京・名古屋・小倉・広島・高松・札幌・仙台・富山　TEL 2105～8
茅ヶ崎工場　神奈川県茅ヶ崎市

いつも新しい感覚で清潔感のある

川口ゴムのビニール建材

硬質塩化ビニールの波板・平板

ロンプレート →

丈夫で美しい壁・模貼材料

ロンフイックス

採光屋根・間仕切・壁体・天井・装飾用等に好適な近代建材です。
明るく美しい、軽くて強い、燃えない、安い

透明・不透明・艶消し・曇り
型押・網入・模様板各種

厚さ：1, 1.5, 2, 3, 4, 5㎜
平板：巾91cm（3尺）×長182cm（6尺）
波板：巾72cm（2.4尺）×長182cm（6尺）
エンドレス：巾121cm（4尺）×長10m（33尺）
（長尺波板）140cm（4.6尺）
182cm（6尺）

「ビニールが簡単に貼れたら」……
これを解決したのがロンフイックスです。
どんな糊でも誰にでも容易に貼れ（特殊加工）、どんな汚れも石鹸水か、揮発油できれいにとれて変質せず半永久的に新鮮で、優雅な新製品です。（実用新案登録等469550号）
単色・二色・フラノ：巾96cm（3.17尺）×18m（5坪巻）

床材料の決定版

ロンリウム ← ロンタイル

6尺巾長尺のビニール床材

標準寸法　厚2.5mm×巾183cm（6尺）×長27.45m（15坪巻）

踏心地がよく疲れない、耐磨耗性は極めて優秀、色彩優美、手入れは水拭きでよく清潔・経済的、暑気・寒気・薬品・油脂等に変質しない。

最高級ビニールタイル
（尺角）30.3cm×30.3cm×2mm

川口ゴム工業株式会社

全国有名内装工事店に御照会下さい

本社工場　東京都葛飾区本田四ッ木町54　電話　葛飾（69）代表1946
神田営業所　東京都千代田区神田鍛冶町2—16　電話　東京（29）0003～4
大阪営業所　大阪市南区北炭屋町33　電話　大阪（27）4358～9

カタログ進呈

会と催

新年交礼会

建築団体合同新年交礼会

1. 日時　昭和35年1月4日（月）午後1後～2時随時
1. 場所　大阪建設会館（天神橋南詰め）
1. 会費　¥300

新年午餐会

新年午餐会開催

恒例による新年午餐会を下記により開催致します。例年のとおり，昨秋国家褒章を受けられた会員各位をお招きすると共に，最近外遊から帰朝された方々の新しいお話しを承わる予定に致しております。お誘い合せの上多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時　昭和35年1月12日（火）正午
1. 場所　大阪建設会館（天神橋南詰め）
1. 会費　¥500
1. 申込　1月9日までにお申込み下さい。

若い会員の集い

新春の若い会員の集い

（建築絵画の小松益喜氏をお招きして
「欧州の建築と美術」を聴く）

1. とき　1月11日（月）午後6後～8時
1. ところ　北極星3階日本座敷（大阪市南区難波新地4
電話㊀1275番・戒橋市電通，千日デパート西半丁）
1. ゲスト　小松益喜氏≪高知市出身，東京美術学校洋画科卒業，現在，新制作会員・大阪市大建築学科講師・神戸在住。作品は神戸および周辺の建築，街頭風景画を好んで制作，とりわけ旧居留地の建物画集に異色の作品がある。作風は構図・色彩ともに端正な写実で，油彩のほか，ペンシルスケッチにも特色がある。時にアブストラクトを画くこともある。「建築と社会」誌1954年5月号の表紙に作品を掲載した。
昨年欧州に外遊（フランス，ドイツ，イタリー，スペイン外）された。共著「神戸」がある。本年11月3日の文化の日に兵庫県文化賞を受けられた。≫
1. 申込　8日までに電話でお申込み下さい。定員は60名です。
1. 会費　300円（別に補助があります）

委　員　委　嘱

委　員　委　嘱

下記のとおり委員を追加委嘱した。

記

出版委員会委員　　原　桂一郎君（大阪市建築局建築課）

委　員　推　薦

委　員　推　薦

大阪不燃都市建設促進協議会内に新設された不燃建築研究会委員に本会より下記会員を推薦した。

記

大井弘治郎君（事務所自営出版委員会委員）

建　築　士　の　年　次　届

建　築　士　の　年　次　届

建築士法第5条第4項の規定により，毎年12月末日現在で，1月15日までに年次届を必らず出して下さい。

1級建築士の方は，住所地の府県知事を通じて建設大臣宛に、2級建築士の方は，免許を受けた府県知事及び住所地の府県知事に出して下さい。

なお，用紙は各府県建政課ならびに本会にもありますからお申出下さい。

◇日本建築協会の出版図書◇

最新刊	鉄骨構造計算と実例	B5判・300頁 ¥800 〒70 会員 ¥650
新刊	床の仕上	A5判・160頁 ¥220 〒32 会員 ¥200
新刊	建築技術者のための 空気調和と電気設備	B5判・400頁 ¥550 〒70 会員 ¥500
昭和30年刊	漏電とビルのダクト火災とその対策	A5判・50頁 ¥50 〒8 会員 ¥50
昭和32年刊	建築塗料	B5判・55頁 ¥70 〒20 会員 ¥50

昭和35年度 出版予定の図書名

下記の新刊書は昨年来企画を樹て本年出版を目途に鋭意進捗を図っております。具体的な事項は次の機会にお知らせします。

＜新　版＞

内壁工事

建築基準法及び関係法規一覧表

工高生デザインコンクール入選作品図集

＜改訂増補版＞

鉄筋コンクリート施工指針

左官工法指針

建物及び設備の保全

謹賀新年　昭和35年元旦　(50音順)

青木友一
大阪市天王寺区大道3—125
東洋洋瓦株式会社社長

青柳貞世
株式会社竹中工務店

浅井貞治
大阪市北区堂島中2—37—3
双星社竹腰建築事務所

浅野重太郎
大阪市北区富田町30
第一工業株式会社大阪支店

浅海正雄
宝塚市切畠字長尾山2—161

浅沼猪之吉
株式会社浅沼組

アスニュー工業株式会社
大阪市南区鰻谷仲之町47　中橋ビル
電　㉗　2　0　1　3

井上福蔵
大阪市都島区東野田町2—15
株式会社井上組

池田宮彦
自宅　堺市上野芝向ケ丘町4—1405

五十嵐芳雄
株式会社大林組

石川寛三
大阪市天王寺区茶臼山町111
石川建築事務所

石原達偉(季夫)
大阪市北区宗是町大ビル
石原建築設計事務所

伊丹久吉
大阪市東区両替町1—17
株式会社藤木工務店　専務取締役

伊藤長太郎
大阪市北区絹笠町50堂ビル
日本耐火ボード株式会社　取締役社長

伊東正也
大阪市北区綿屋町5
伊東建築設計事務所

稲垣皎三
株式会社大林組

岩崎甚太郎
大阪市東区京橋3—75
株式会社大林組　工務監督

岩住幸治郎
自宅　豊中市本町8—118

謹賀新年　昭和35年元旦　(50音順)

宇賀一郎
大阪市北区若松町28　尾崎ビル
宇賀一郎建築事務所

内田金次郎
大阪市北区万才町47
内田商会
自宅 芦屋市西芦屋町25—5

内田成之
須賀工業株式会社

浦辺鎮太郎
倉敷レイヨン株式会社

株式会社 エービーシー商会 大阪出張所
大阪市西区京町堀通1—18
電㊹0500•3915•9303

大友惣八
大阪市西区土佐堀通　大同ビル
吉野石膏株式会社　大阪支店長

大林芳郎
株式会社 大林組

岡三郎
株式会社 岡組　社長
自宅 箕面市桜ケ丘205

尾亀清四郎
株式会社　三晃商会　常務取締役

小川勝
大阪市西成区橘通9—10
ゆたか木材工業株式会社

小河吉之助
大阪市南区瓦屋町4—8
小河建築設計事務所

小栗賛吾
清水建設株式会社　大阪支店

奥村太平
大阪市阿倍野区松崎町1—51
株式会社 奥村組

尾崎久助
日建設計工務株式会社

尾崎博一
旭化工板製造株式会社
旭化建工業株式会社

置塩章
置塩光
神戸市東灘区御影町上ノ山1661

笠原梯治郎
田島応用化工株式会社
大阪出張所

金光五郎
大阪市西成区千本通7—11
万年スレート株式会社

謹賀新年　昭和35年元旦　(50音順)

河井覚弘
大阪市北区兎我野町18　電㊱3339・3330
河井建築設計事務所

栗林一馬
和歌山市和歌浦鶴立嶋527
日本建築協会和歌山支部

川口哲雄
尼崎市南竹谷町2—89
田中工業株式会社　大阪出張所長

慶田政二
大阪市西区新町北通1—40
日新工業株式会社　大阪営業所

株式会社　川島織物　太阪事務所
大阪市東区道修町1—21

河東義方
大阪市天王寺区餌差町49—1
大阪郵政局建築部長

河津喜之助
大阪市北区堂島上1—24
河津装飾株式会社社長

小西岬
大阪市西区阿波座下通2—28—1
株式会社　田中小西建築事務所

神田正平
株式会社　日本シャッター製作所

小林得志
大阪市北区堂島北町20　電㊱4319・6251～5
小林得志建築事務所

北村平作
大阪市東区北浜1—25
佐藤工業株式会社　大阪支店長

鴻池藤一
株式会社　鴻池組

木戸口信義
大阪市天王寺区北河堀町54
大洋建設工業株式会社　取締役社長

佐藤音松
大阪市天王寺区上本町7—34
株式会社　今西組

久保幸一
株式会社　久保商店

佐藤太
大阪市北区南扇町12
近畿電気工事株式会社

栗田政次郎
大阪市西区南堀江1番町14
大阪朝日瀝青株式会社　代表取締役

斉藤光夫
大阪市北区富田町16
株式会社　三晃商会

謹賀新年　昭和35年元旦　(50音順)

三座建築事務所
大阪市北区中之島4—33
東京都中央区築地3—8

志垣正次
大阪市北区樋ノ上町45
株式会社 明正社

設楽貞三
自宅 神戸市須磨区桜木町3—23
電 ⑦0324

島田孝治
大阪市大正区南恩加島町1
株式会社 片山鉄工所 代表取締役

清水和弥
大阪市東区瓦町4—23
山下寿郎設計事務所 大阪支社

白杉嘉明三
自宅 神戸市東灘区本山町野寄19—1

須賀工業株式会社
大阪市西区土佐堀通1—14

菅谷三郎
大阪市西区江戸堀南通1—37
株式会社 大阪電気商会 大阪暖房商会

鈴木清市
大阪市東淀川区新高南通1—14
株式会社 ケントク 取締役社長

銭高輝之
大阪市西区京町堀上通1—33
株式会社 銭高組

仙田四郎
大阪市住吉区万代東6—3
関西煖房工業株式会社 取締役社長

高橋伸光
大阪市南区大宝寺町東之丁41
大阪セメダイン商事株式会社 取締役支配人

高橋慶夫
大阪市西区京町堀通2—37—2
株式会社 大阪建築事務所

高山馨
益邑義夫
大阪市北区茶屋町38
大鉄工業株式会社

滝邦一
栗本建設工業株式会社
自宅 豊中市岡町南7—74

竹腰健造
大阪市北区堂島中2—37—3
双星社 竹腰建築事務所

竹中練一
株式会社 竹中工務店

太刀川達太郎
大阪市西淀川区御幣島中3—4
株式会社 不二製作所大阪支店
常務取締役大阪支店長

謹賀新年　昭和35年元旦　(50音順)

田辺　信
株式会社　大林組

田村　巍
大阪市東区南久宝寺町4—47
亀井株式会社　取締役社長

地頭政人
大阪市北区若松町30　電㉞4825・9004
株式会社　小俣製作所　大阪支店

知見義夫
株式会社　斎藤省三商店　大阪支店長

千原大五郎
東京都港区赤坂溜池　溜池東急ビル
株式会社大阪建築事務所取締役東京支所長

塚本猛次
大阪市東区北浜5—13
日建設計工務株式会社

東畑謙三
大阪市東区伏見町5—19
東畑建築事務所

内藤資忠
京都市左京区田中大堰町13
内藤建築事務所
電京都⑦0716・6196

中松通明
大阪市東区高麗橋5—23
東洋陶器㈱大阪営業所

長井策一郎
大阪市阿倍野区阿倍野筋2—33
鹿島建設株式会社　大阪支店

長尾正大
大阪市大淀区天神橋筋6—5　天六阪急ビル
日本エレベータ工業株式会社　代表取締役

中沢誠一郎
守口市滝井元町3—27
中沢建築事務所

西嶋徳太郎
大阪市西区京町堀通2—37
株式会社　大阪建築事務所

伴秀雄
大阪市大淀区中津南通2—51
㈱　西原衛生工業所　大阪店

平田伊三郎
大阪市西区阿波座中通1—5
株式会社　平田タイル社長

平田作太郎
大阪市西区阿波座中通1—5
株式会社　平田タイル　専務取締役
自宅　京都市下京区綾小路大宮東入

福岡庄一郎
滋賀県甲賀郡石部町2476
日本スタッコ株式会社社長

福田朝生
大阪市北区堂島中2—37—3
双星社　竹腰建築事務所

謹賀新年　昭和35年元旦　(50音順)

福永薫
大阪市南区順慶町通4—61 電㉕5189
福永建築設計事務所長

牧村利勝
大阪市東区横堀2—70 電㉓ 5035–9
株式会社 間組 大阪支店 取締役支店長

福山忠治郎
大阪市北区神山町26 富国ビル
栄進鋼業株式会社

松井邦彦
大阪市北区高垣町80 電㊱0178・4161
耐酸化学工業株式会社 取締役社長

福頼圭蔵
大阪市西区西長堀南通1—5
株式会社 新興建材工業所 代表取締役

松村雄吉
株式会社 松村組

藤井徳義
大阪市北区絹笠町16 大江ビル
新晃工業株式会社 取締役社長

松本芳太郎
大阪市東区今橋2—16
株式会社 松重電機商店

藤木正一
大阪市東区両替町1—17
株式会社 藤木工務店 取締役社長

町田信治
伊丹市伊丹558
東洋リノリューム株式会社

藤本憲治
大阪市北区梅田2 第1生命ビル
小野田セメント株式会社 大阪支店

三国利道
大阪市東区淡路町2—34
株式会社 安井建築設計事務所

藤本庄之助
大阪市城東区西鴫野6—43
株式会社 工盛社

南長吉
大阪市南区順慶町通1—44
斉久工業株式会社 大阪支店長

宝来佐市郎
大阪市東区京橋3—75
株式会社 大林組

向井保晴
伊丹市伊丹558
東洋リノリューム株式会社

前野慶太郎
大阪市北区堂島上2—11
株式会社 あめりか屋
自宅 芦屋市打出翠ケ丘町166

村井幸作
布施市横沼町1—46
敷島金物株式会社

謹賀新年　昭和35年元旦　(50音順)

村石秋吉
大阪市浪速区幸町通3—20
浪速合板株式会社　代表取締役

村上一郎
大阪市北区芝田町35
浅野スレート株式会社　取締役支店長

村上二郎
大阪市浪速区北日東町145
サンエス石膏株式会社　大阪営業所長

室谷山水
株式会社　室谷商店

八十島健二
株式会社　竹中工務店
自宅　西宮市甲子園2—24

山口吾郎
不二建設株式会社社長
自宅　豊中市栄通2—5

柳田癸巳夫
大阪生コンクリート株式会社

株式会社　矢橋大理石商店　大阪出張所
大阪市東区高麗橋2丁目　野村ビル

山田文次
大阪市西区京町堀上通1—7
山田工業株式会社

山中茂一
大阪市東区高麗橋詰町54電㊀0473・4936
栄興建築株式会社

山本武雄
大阪・四ツ橋
株式会社　山本建材社

山本末男
大阪府松原市丹南町635—1
株式会社　大末組社長

山本博三
大阪市北区中之島3—3
朝陽電気株式会社

山本保一
大阪市西区北境川町1—54
山本鉄工株式会社　代表取締役

山本義樹
株式会社　銭高組

山本龍太郎
株式会社　ヤマト電気商会社長
自宅　大阪市住吉区帝塚山西4—21

吉田信武
大阪府大東市三箇1140

鷲尾健三
大阪大学工学部構築工学教室

社団法人 日本建築協会・会則説明・入会案内

事務所　大阪市東区北浜3丁目37　近畿建築会館
電話 北浜㉓9648・9649・9640

支部所在地

東海	名古屋市中区大池町4ノ3	愛知建築士会内
京都	京都市中京区押小路柳馬場	京都建設会館内
兵庫	神戸市生田区下山手通5	兵庫建設業協会内
和歌山	和歌山市四番丁4	島村建築事務所内
中国	広島市鉄砲町	青盛建材株式会社内
九州	福岡市渡辺通6	福岡建設会館内
中国連絡事務所	倉敷市向市場町1207	山陽技術振興会内

本会は，建築界の綜合団体としての特質を有し，常に建築界の横の連絡と調整を図り，会員の技術向上，建築界の進歩発達のため，建築の実際面に重点をおいて不断の活動を続けております。

1. 会の沿革

大正6年，故片岡安工学博士主唱の下に，関西における建築家が集って関西建築協会を創立し，大正8年に日本建築協会と改称しましたが，その後漸次発展をみて大正15年に社団法人に改組致しました。会員も当初は建築技術者のみでありましたが，その後は建築に関係のあるすべての部門のものを集めて建築界の綜合団体たる実を具えることとなり，いよいよ発展への途を進んで今日に至っております。

1. 会の目的

建築関係各部門の連繋協力によって建築に関する学術，技芸，事業の進歩発達を図るとともに，建築を通じ広く社会に貢献することを目的としております。

1. 会員の種別と会費

		会費（年額）	入会金
正会員	個人会員	1,200	100
	ただし地方会員（支部地域外）	960	100
	団体会員　一口	3,000	ナシ
準会員	（学生など）	720	50

1. 会の機構と運営

役員　会長（1名）副会長（2名以上）理事（16名以上）支部長（若干名）監事（2名以上）評議員（若干名）
会長，副会長，理事が民法上の理事であり，理事は各業種部門に亘って選出されております。

総会　正会員で組織し，監事および評議員を選任し収支予算，決算の承認，定款の変更その他重要事項を議決致します。

評議員会　評議員は各業種部門に亘って選出され，評議員会で会長，副会長，理事を選任し，収支予算，定款施行に必要な細則その他重要会務を議決致します。

理事会　会長，副会長，理事，支部長で組織し，毎月定例会議を開いて会務を執行致します。
理事会の下には，部会，委員会，事務局があって事業の実施に当っております。

支部　会員100名以上居住する地方では，支部を設置することができます。

1. 部会，委員会など

部会　技術，綜合（建設業），電気，管工，建材の5部会があって，各業種間の連繋を図っております。

会勢審議会　会勢の発展，会員の増加に関する調査，企画ならびに実施を担任。

委員会

事業委員会　見学会，講演会，映画会，展示会，懇親会などの事業の企画実施を担任。

編集委員会　機関誌「建築と社会」の編集ならびに発行を担任。

法規委員会　建築に関する法規の研究ならびに普及を担任。

住宅委員会　住宅に関する研究ならびにこれが改善についての一般啓蒙を担任。

出版委員会　建築に関する知識の啓蒙普及のため随時出版物の刊行を担任。

災害委員会　建築に関連する災害の調査ならびに災害予防の研究および普及宣伝を担任。

教育委員会　建築教育についての調査研究ならびに講座などの実施を担任。

建材委員会　一般建築資材の審査をして良否を認定し斯界の向上発達を図ることに努めております。

以上のほか，特別の問題を検討するため，必要に応じて**特別委員会**を設けます。現在「**近代建築調査委員会**」が設けられております。

1. 事業概要

会誌「建築と社会」の発行　毎月発行して会員に無料配付致します。

建議，陳情　機に応じて関係先へ建議陳情を致します。建築基準法，建築士法，耐火建築促進法制定など本会の最も努力したものであります。

講習会の開催　建築技術に関する各種講習会を毎年開催致します。

講演会，説明会，座談会，展覧会などの開催　建築技術建築材料その他建築関係の集会を随時開催致します。

競技設計　工高生を対象とした競技設計を毎年夏期休暇を利用し課題を与えて行ないます。

図書の発行　建築設備，構造，材料，その他建築に関して技術の向上，知識普及のため平易な実用的図書を毎年刊行致します。

建材の審査　建築材料の進歩向上を図るため新材料の審査を行ない優良品を推奨致します。

見学会，映画会の開催　新建築，古建築，建築材料製造工場などの見学会を毎月数回行ない，また随時建築関係の映画会を開催致します。

午餐会，懇親会の開催　定例の午餐会のほか毎年二回会員の懇親会を催して会員の親睦懇親を図っております。

友好団体の事務受託　本会は日本建築学会近畿支部の事務を受託しておりますので，同会との連絡にはなはだ便であります。

1. 会館の利用

本会は，昭和31年10月に交通至便な大阪市東区北浜3丁目に近畿建築会館を新設致しました。会館内には，本会ならびに上記事務受託の日本建築学会支部のほか日本建材協会の事務所が設けられております。また会館の一階および地下室には，日本建材協会が，**建材の展示会場**を設けて一般の自由観覧に供しておりますので，建築関係者のみならず大方の参考に資するところ多大なるものがあると存じます。なお会館には談話室，集会室，会議室などあり，会員および関係者ならびに地方在住会員のご来阪の節などのご使用に備えております。近畿における建築センターとして随時ご利用下さい。

1. 入会のお申込み

申込書に入会金および会費の一部を添え，会員一名の紹介を得てお申込み下さい。もし紹介者のないときは，事務局または支部でご斡旋申上げます。

なお一職場に正会員5名以上があって，職場グループを組織するときは，会費の納入その他に特典があります。詳細は事務局までご照会下さい。

誰れもが認めて下さるプラスチック床材料の最高峰

桂のビニールタイル

厚サ
4㍉ 303㍉(1尺角)
5㍉ 303㍉(1尺角)
6㍉ 303㍉(1尺角)

・曲げても 叩いても破損しない
・耐薬 耐油 耐燃性
・耐摩耗性にて優れた耐久力
・色調優美で程良い弾力性

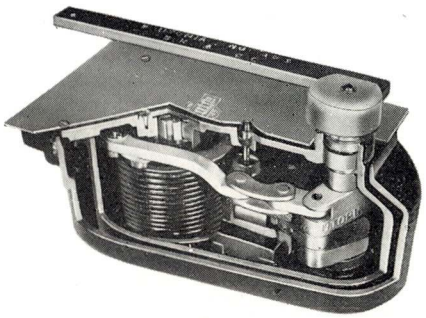
あけましておめでとうございます
1960年 元旦

床材料の販売工事(責任施工)
株式会社 桂商会
大阪市大淀区天満橋筋6～12 TEL 大阪㉟6625番

S.K
ユートピア

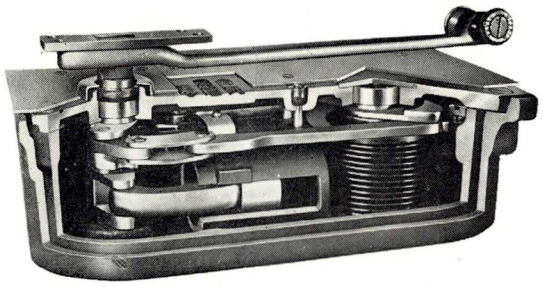
近代人の感覚にマッチする

ユートピア印



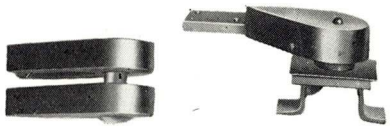
(片開持出吊り型)

フロアーヒンヂ



(中心吊自由開型)

ピボットヒンヂ

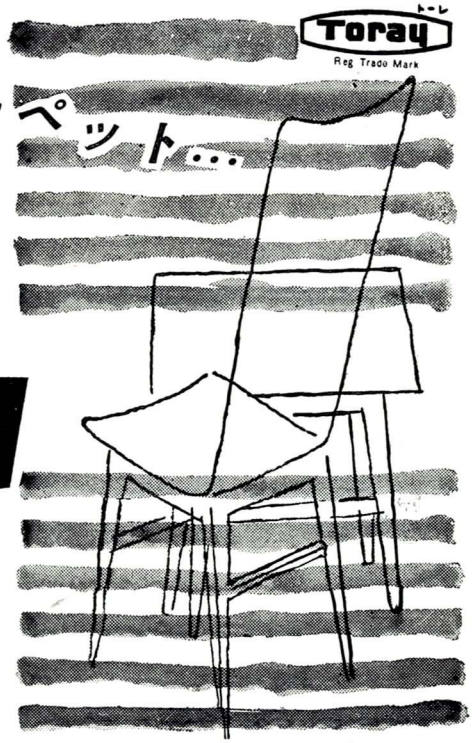


(ピボット・ヒンヂ持出し吊り型)
(カタログ御入用の節は御申込下さい)

製造元
敷島金物株式会社
布施市横沼町1丁目46番地 電話 布施(72)839・7713番
東京都千代田区神田和泉町1ノ11 電話 東京(866)3051～2番

絶讃！ナイロンカーペット…

Toray トーレ
Reg Trade Mark



東レナイロン絨氈・緞通は100%スパンナイロン糸を使用したもので・摩擦に強く
・弾力性に富み・吸塵性が少なく
・虫の害を全く受けません

東レナイロン

絨氈・緞通

このほか価格低廉な 100%レーヨンによる
東レカーペットも好評を博しております

東洋レーヨン株式会社

発売元（株）泉　商会　大阪市北区宗是町（大ビル 150号）
電（44）2736～9

耐火・断熱・軽量骨材

新製品 三井パーライト

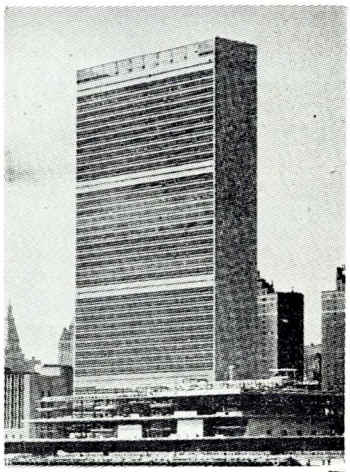
パーライトは真珠岩を急速に加熱、膨脹せしめたもので主成分は硅酸であり小さな真空状のガラス質の巣の集りで形成されて居ります。
パーライトは非常に軽く耐火的であるのでプラスターに混じ耐火、断熱用壁仕上に又、コンクリートとしては砂の代りに使って断熱、軽量コンクリートとして使用されます。

用途の一例

(1) 軽量コンクリート用細骨材
(2) 左官材料（セメント・プラスター骨材）
(3) 保温断熱材
(4) 油　井　用
(5) 濾 過 助 材

特　　性

軽いセメントモルタルの½以下（嵩比重0.04～0.20、砂の重量の1/10～1/20）
耐火性が大である　セメントモルタルの4倍の効力がある（熔融温度1000℃以上）
断熱効果が大である　セメントモルタルの2倍以上（伝熱係数 λ =0.03～0.05kcal/mh℃）
亀裂予防になる　殆んど亀裂が出ない
遮音吸音効果が大　セメントモルタルの2倍以上
施工が容易である　他の軽量骨材に比し施工が容易である
化学成分 SiO_2=75.5、Al_2O_3=15.3、Fe_2O_3=0.9　CaO=0.12、K_2O=4　Na_2O=3.5
有機不純物揮発分なく、長期保存するも変質しない



（パーライトを使用した国連ビル）

バーライトセメントモルタル調合その他・パーライトプラスターの配合説明書贈呈

三井金属鉱業株式会社

本　　店	東京都中央区日本橋室町2の1	日本橋（24）4101～9・2371～9
大阪支店	大阪市北区中之島3の5	土佐堀（44）3731・3751
東京営業所	東京都中央区日本橋室町2の1	日本橋（24）4101～9・2371～5
名古屋営業所	名古屋市中村区広小路西通2の26	笹島（54）3171～5
福岡営業所	福岡市天神町39	中局（4）9336～9

建築と社会

1

モニュメント特集

1960年1月号目次

表紙デザイン：村尾栄
写真撮影：中田壮吉
（第4回建築写真コンクール入選作）

巻頭の言……7年目のロサンゼルスとホノルルで
尾崎久助…29

モニュメントに関係ある建物（グラビア頁）
……サグラダ・ファミリア教会他　写真と文　勅使河原宏…31

近代建築調査報告序言……35

泉布観……近代建築調査委員会報告1……36

第4回建築写真コンクール入選作……38

昭和34年中に竣工した新建築（P.R）……14

作品作風

天橋立成相公園 REST HOUSE　設計：京大増田研究室…27
施工：藤山工務店

建築の眼　（本号より6月号まで新執筆者で担当）……28
新執筆者(50音順)：飯田精次郎・伊藤克三・大倉三郎・
日置興一郎・矢野豊作

本文

記念性と建築……鳥田家弘…41

建築のモニュメンタリティと彫刻，絵画への系列
……河本敦夫…44

新しい構造と記念性……岡本剛…47

商業主義のモニュメンタリティ……小川正…49

公共建築における記念性の問題……西原清之…52

都市計画と記念性……中沢誠一郎…57

宗教建築における記念性……福山敏男…61

「お城ブーム」……河東義方…62

建築設備裏話……空気調和設備篇……編集委員会編…65
はしがき
第1話　空気も只ではない
第2話　標高と温度
第3話　病気と熱
第4話　重役室と水
第5話　招かれざる客
第6話　すし屋とうどん屋
第7話　強制立ち退き
第8話　クーリングタワー
第9話　ビル病
第10話　地下室の声

会員の声

建設請負会社においては設計部門は分離すべきである
……中岡善吉…71

新刊紹介

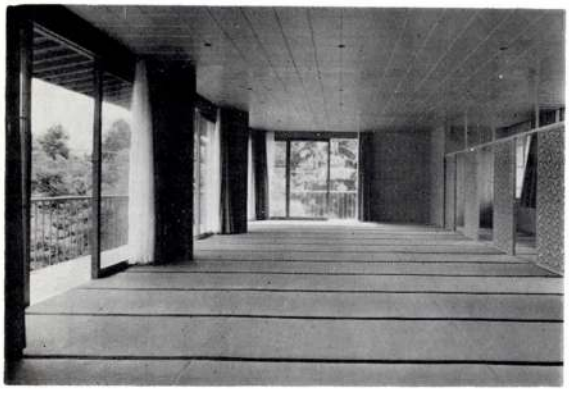
「アパートビルの手引」「商店街の新しい構成」……72

会合（11分月）……73

建築と社会
第41集・第1号
売価　1部180円・送料共
昭和35年1月20日印刷
昭和35年1月25日発行
発行所　社団法人　日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話　大阪㉙ 9648・9649・9640番
振替口座大阪39975番
編集人　松井昭光
発行人　沖田誠一
印刷所　株式会社研文社
大阪市北区堂山町66
電話 ㊴ 2091～3番
印刷者　網野栄







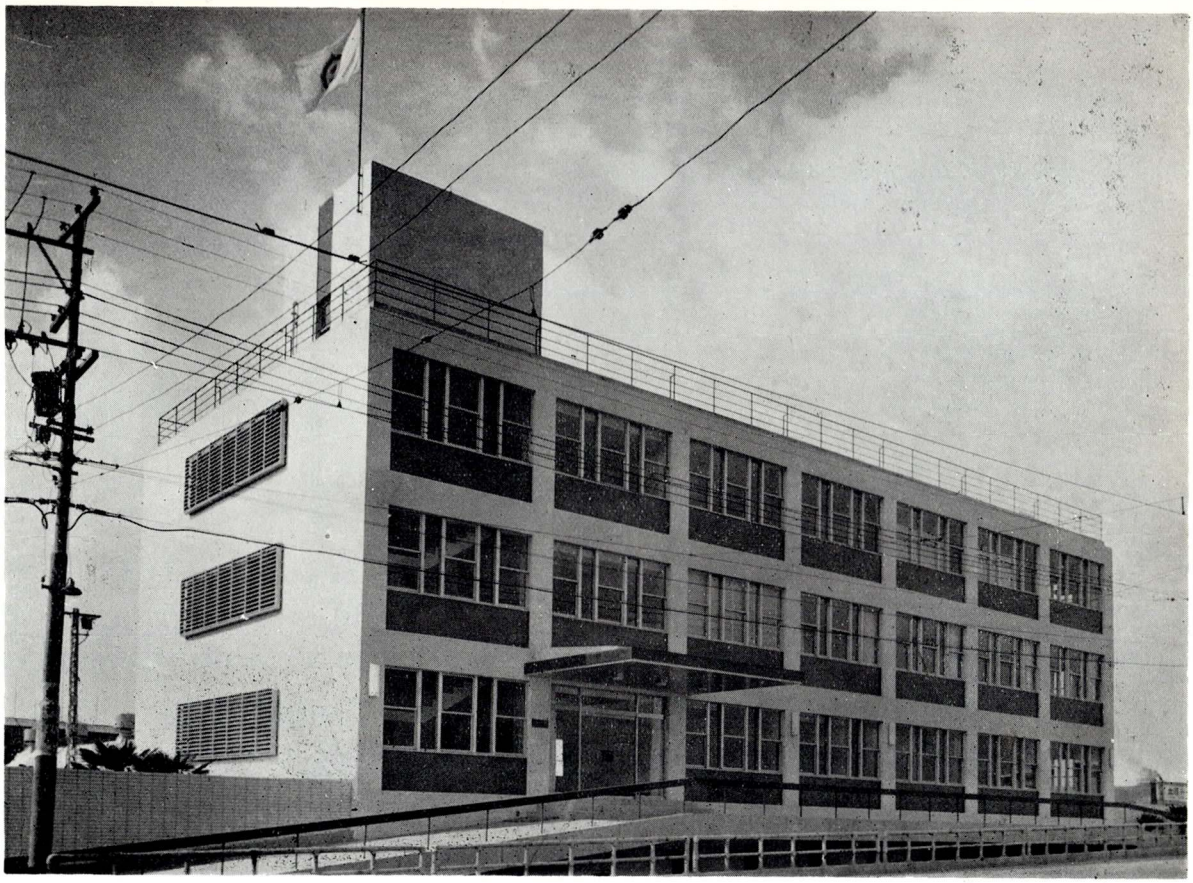
京都郵政共済会館（洛翠荘）

設計　大阪郵政局建築部

所在地	京都市左京区南禅寺下河原町
敷地面積	約5,900m²
建築面積	495.72m²
延面積	1,103.76m²
構造規模	地階付木造2階建瓦葺，一部鉄骨造および鉄筋コンクリート造
竣工日	34年10月7日

施工　株式会社 藤木工務店

昭和34年中に竣工した新建築



大日本塗料株式会社

設計　渡部建築設計事務所

所在地	大阪市此花区西野下之町38番地
敷地面積	6,460.16坪
建築面積	184.60坪
延面積	610.33坪
構造規模	鉄筋コンクリート造4階建
竣工	昭和34年9月末日

施工　株式会社　戸田組

昭和34年中に竣工した新建築



大　阪　市　長　公　館

設計　双星社竹腰建築事務所

所在地	大阪市都島区網島町35
敷地面積	8,309.89m²
建築面積	853.27m²
延面積	1,861.28m²
構造規模	鉄筋コンクリート造　陸屋根　地上2階，地下1階，塔屋付
竣工日	1959年10月

施工　株式会社　大　林　組



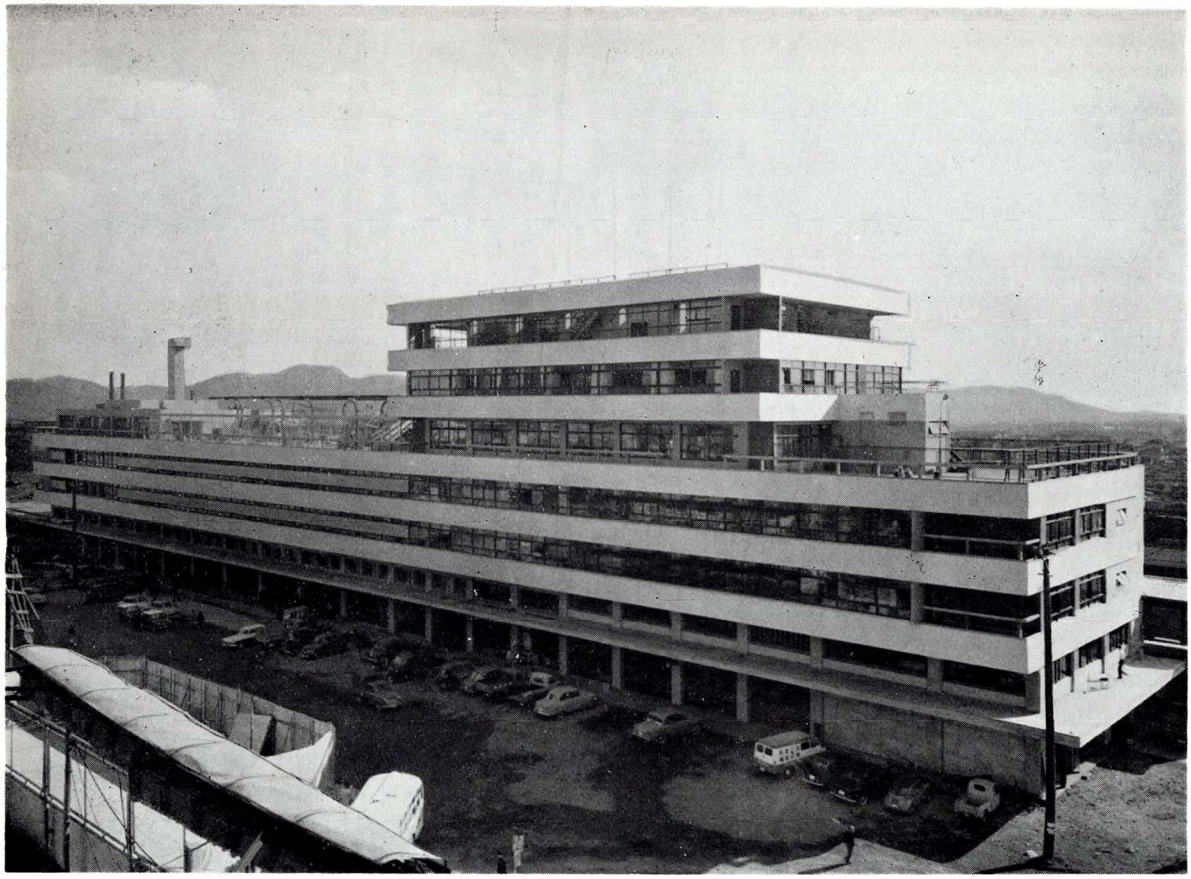
毎　日　名　古　屋　会　館

監　理　日建設計工務株式会社
設　計　株式会社　竹中工務店

所在地	名古屋市中村区堀内町4の1
敷地面積	1,676.510坪
建築面積	1,460.648坪
延面積	13,197.479坪
構造規模	SRC地下2階 地上10階 塔屋4階
竣工日	昭和34年7月13日

施　工　株式会社　竹　中　工　務　店

昭和34年中に竣工した新建築

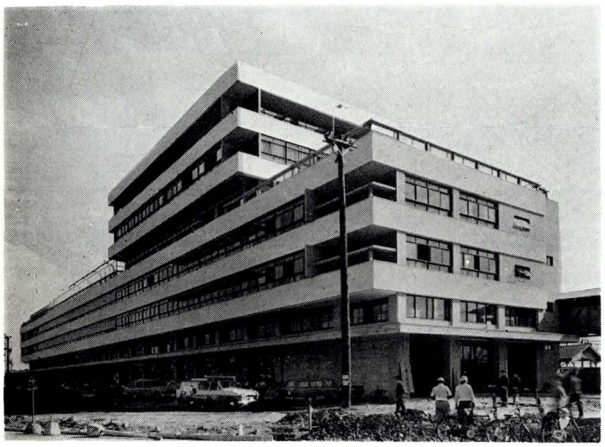


姫　路　民　衆　駅

設計　安井建築設計事務所

所在地	姫　路　駅　前
敷地面積	約5,000m²
建築面積	2,355m²
延面積	12,512m²
構造規模	地下1階　地上3階　1部6階建 鉄筋コンクリート造
竣工日	昭和34年10月末日

施工　鹿島建設株式会社



昭和34年中に竣工した新建築



大阪府立成人病センター

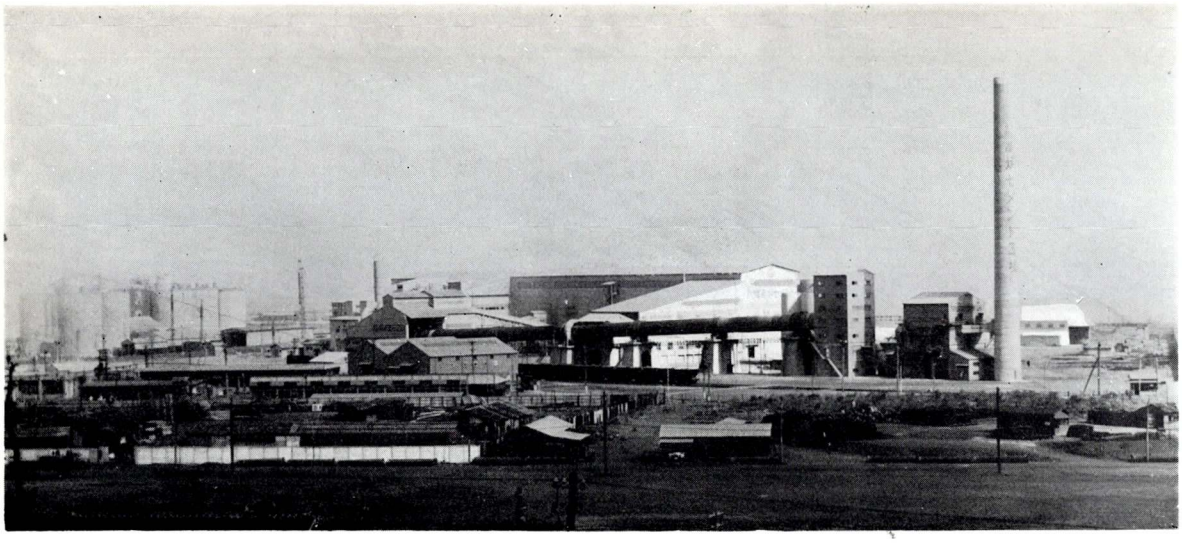
設計　大阪府建築部営繕課

所在地	大阪市東区森町1丁目
建築面積	938.299m²
延面積	4,145.627m²
構造規模	鉄筋コンクリート造，地下1階，地上4階建
竣工日	昭和34年7月25日

施工　株式会社　鴻池組



昭和34年中に竣工した新建築



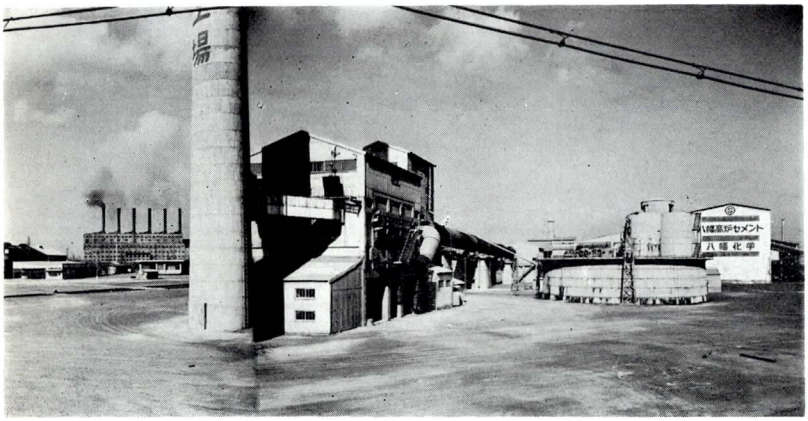
八幡化学工業株式会社・八幡高炉セメント工場

設計　日建設計工務株式会社

所在地　福岡県小倉市板櫃字中井地先
敷地面積　165,000m²
建築面積　10,983m²
　内訳
　セメント工場（鉄骨造）8,450m² 延9,850m²
　事務所および休憩所 3棟（軽量鉄骨造）
　1,665m² 延1,665m²
　研究設備建家 2棟（鉄筋コンクリート造）
　868m² 延 868m²
　工作物　1式
延面積　12,383m²
竣工日　昭和34年5月10日

施工　株式会社　奥村組

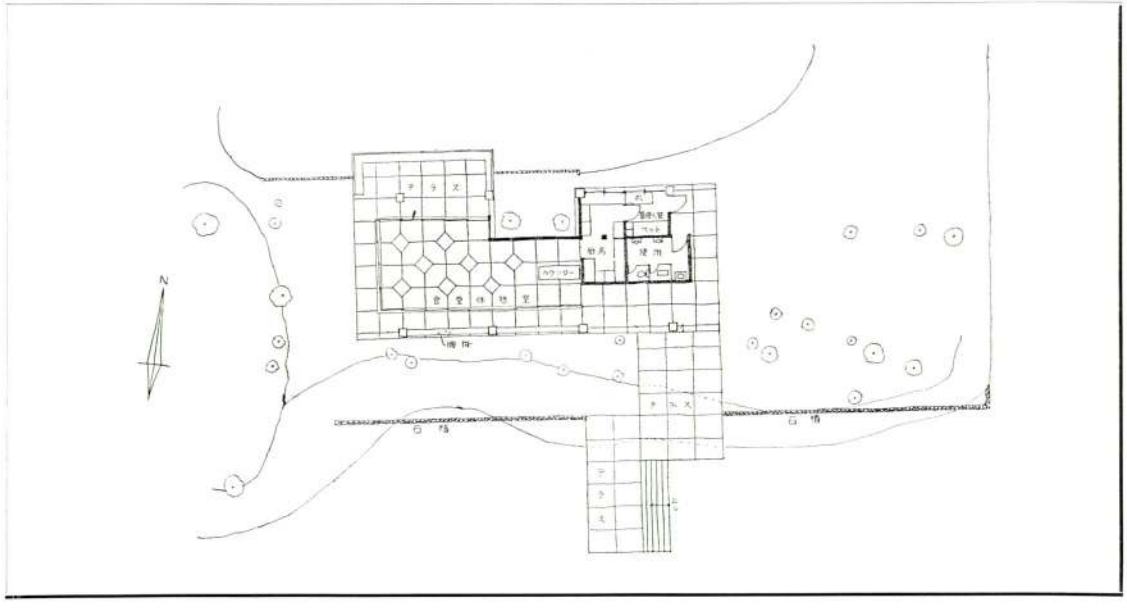
構造規模
イ）セメント工場（原料，粉砕，製品建家）
　鉄骨造平家建一部2階　8,450m² 延 9,850m²
ロ）事務所および休憩所 3棟
　軽量鉄骨造平家建　1,665m² 延 1,665m²
ハ）研究設備建家（研究所および試験室）2棟
　鉄筋コンクリート造平家建　868m² 延 868m²
ニ）工造物
　セメントサイロ　2基
　H=21m　径13.6m　鉄筋コンクリート造
　ロングキルン　1基(150m)〃
　スラリータンク　4基
　H=17m　径 4.0m　〃
　スラリーベーヂング　1基
　H=6m　径25.0m　〃
　エントツ　1基
　H=60m　〃



昭和34年中に竣工した新建築



天橋立成相公園　REST HOUSE





大阪赤十字病院本館

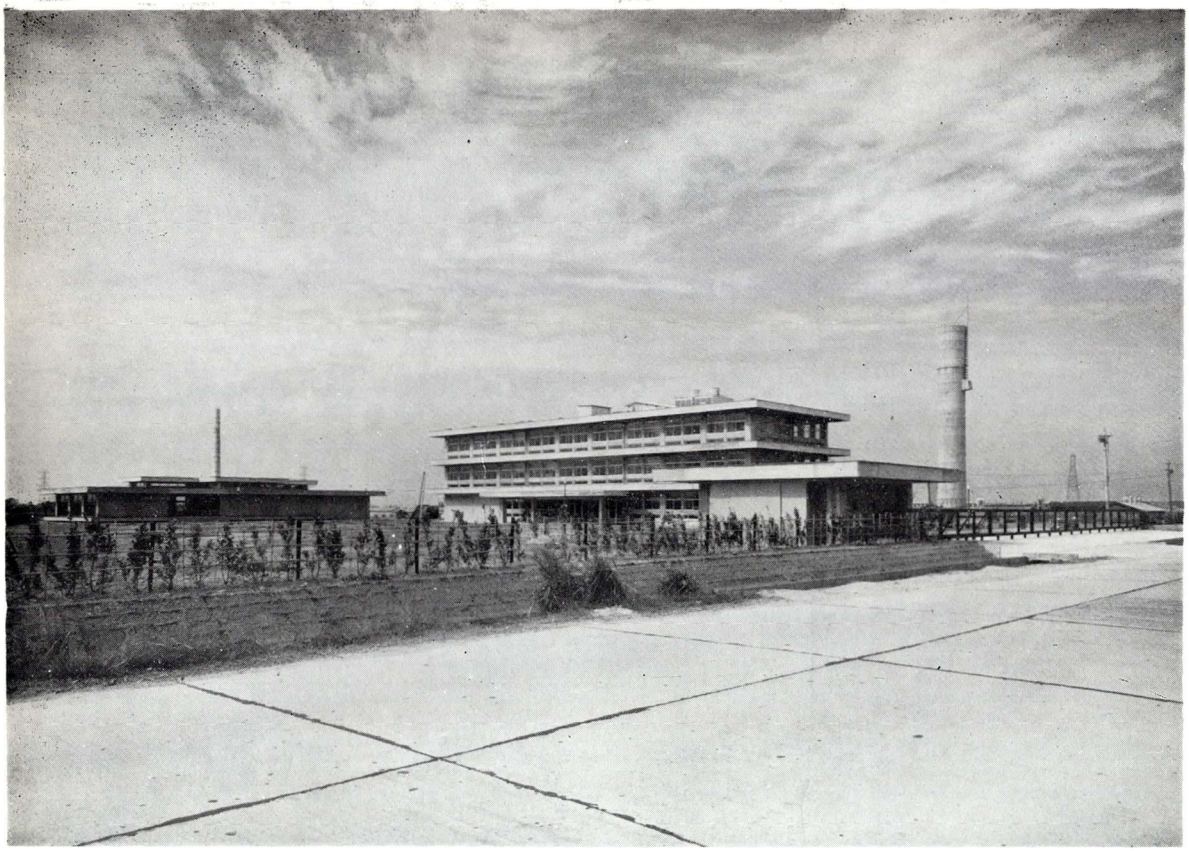
設計　(株)横河工務所

施工　大成建設株式会社大阪支店

所在地	大阪市天王寺区筆ケ崎町50番地
敷地面積	165,000平方米
建築面積	4,321.98平方米
延面積	19,601平方米
構造規模	鉄筋コンクリート造，地下2階，地上3階（6階建予定の内） 講堂：鉄骨，鉄筋コンクリート造
高さ	扶欄上端迄　13.7 m 最高　30.5 m 地下2階床上迄　— 7.5 m
仕上	外装　色モルタル吹付，玄関廻り花崗石貼り 内装　特種診察室のほかは総て床リノタイル貼り，腰モルタルペンキヌリ，壁プラスター，天井吸音テックス。手術室床，人研仕上一部伝導床，内壁全面タイル，出入口自動開閉エアーブレーキ付き
竣工日	昭和34年11月9日



昭和34年中に竣工した新建築



大阪府立放射線中央研究所

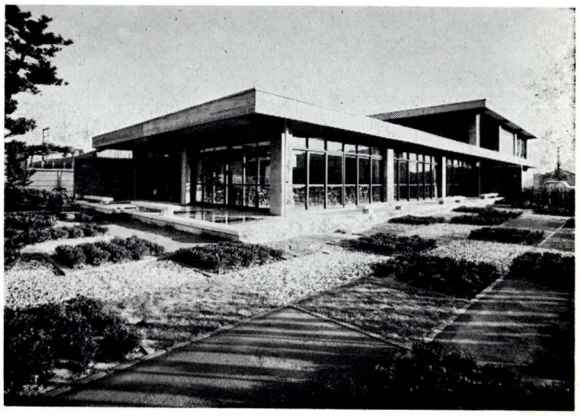
設計　財団法人　建築研究協会
監理　大阪府営繕課

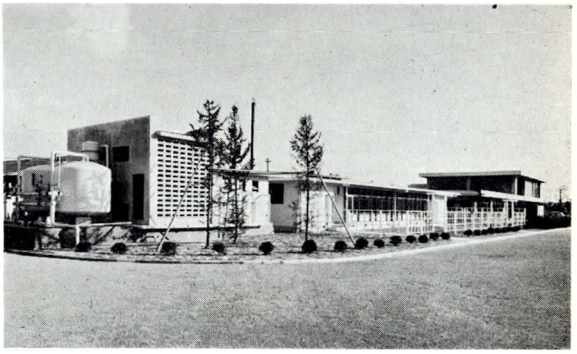
所在地	大阪府堺市新家町703の1	
敷地面積	46,143平方米	
構造規模		
本館	鉄筋コンクリート造	3階建
	建築面積	1,135.127平方米
	延床面積	2,785.71平方米
	外装コンクリート打放し，ゴーレックス吹付，アルミサッシAT式	
別館	鉄筋コンクリート造	平家建
	建築面積	903.31平方米
	外装コンクリート打放し，ゴーレックス吹付，スチールサッシ	
守衛所	建築面積	117.723平方米
	外装コンクリート打放し，ゴーレックス吹付，スチールサッシ	
煙突	高さ	GL＋20.00m
給水塔	受水槽	200t
	貯水槽	50t
	高さ	GL＋30.00m

施工　株式会社　間組

昭和34年中に竣工した新建築







ニッカウヰスキー株式会社西宮工場

設計　日建設計工務株式会社

所在地	西宮市津門飯田町24の1番地
建築面積	2,648.75 m²
延面積	4,561.91 m²
構造規模	工場本館 鉄筋コンクリート造2階建 事務所 鉄筋コンクリート造2階建 工員休憩場その他
竣工日	昭和34年10月28日

施工　株式会社　銭高組

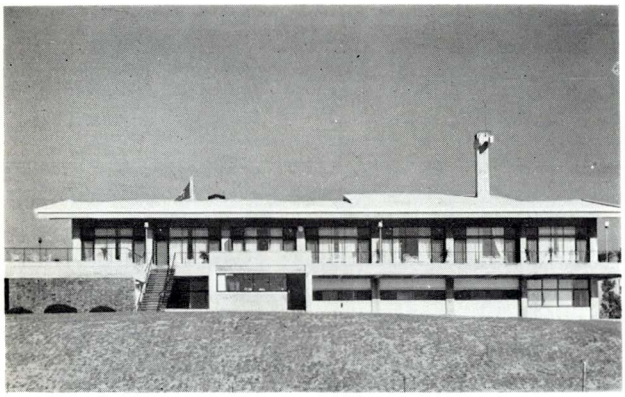
昭和34年中に竣工した新建築



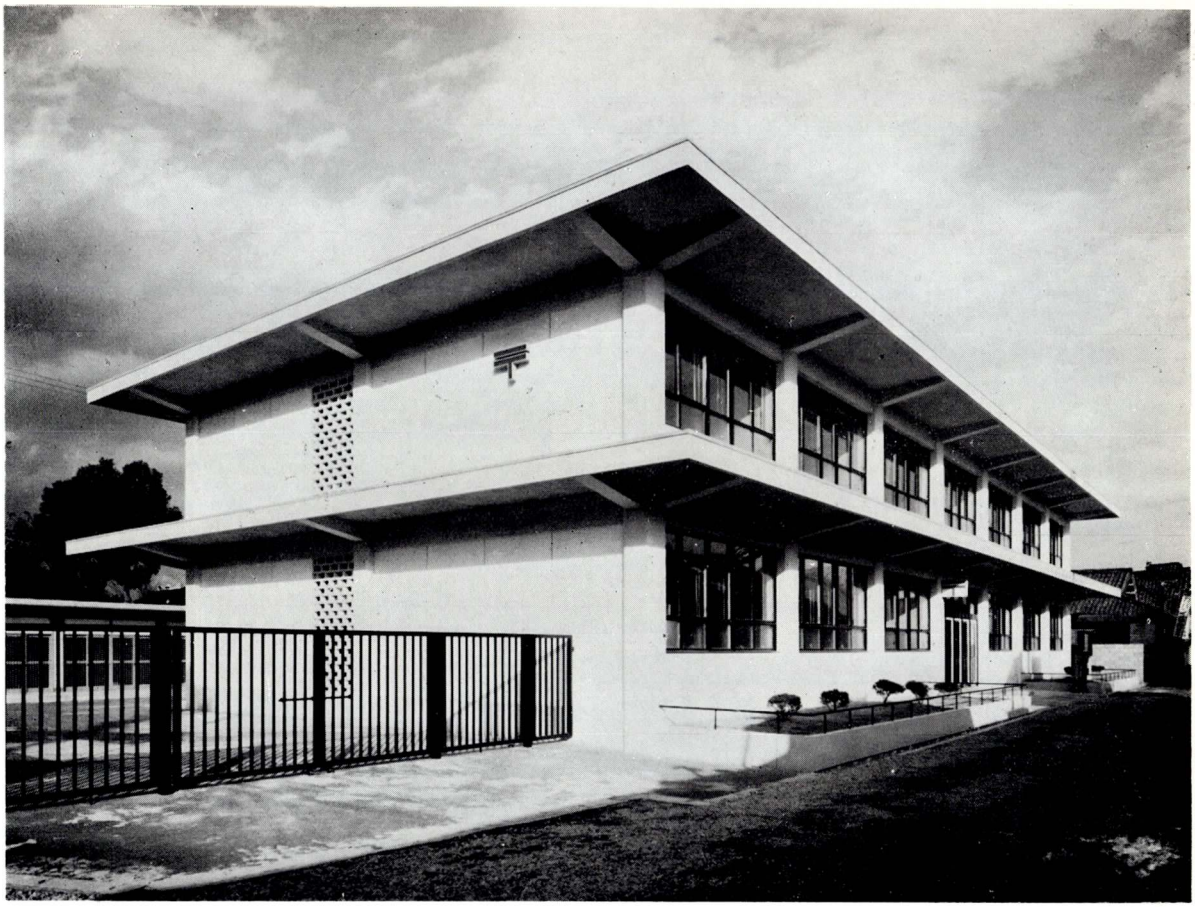
枚方カントリークラブハウス

設計施工　清水建設株式会社

所在地	大阪府枚方市長尾
敷地面積	ゴルフ場：約32万坪
建築面積	1,241.8平方米
延面積	1,974.5平方米
構造規模	鉄筋コンクリート造，地下1階 地上2階建
竣工日	昭和34年8月31日



昭和34年中に竣工した新建築



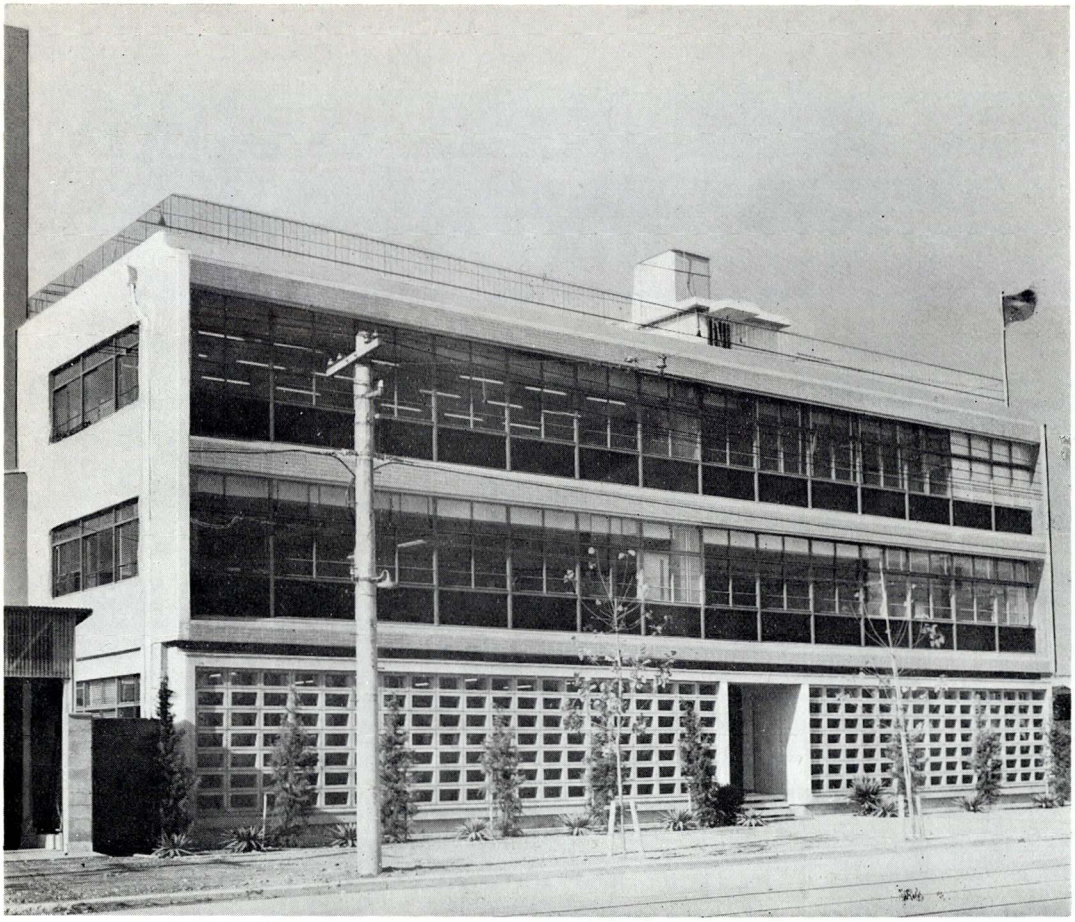
大和郡山郵便局局舎

設計　大阪郵政局建築部

所在地	奈良県大和郡山市堺町38番地
敷地面積	467.27坪
建築面積	195.64坪
延面積	354.00坪
構造規模	本館鉄筋コンクリート造2階建 附属舎鉄筋コンクリート造1棟
竣工日	昭和34年11月25日

施工　株式会社　浅沼組

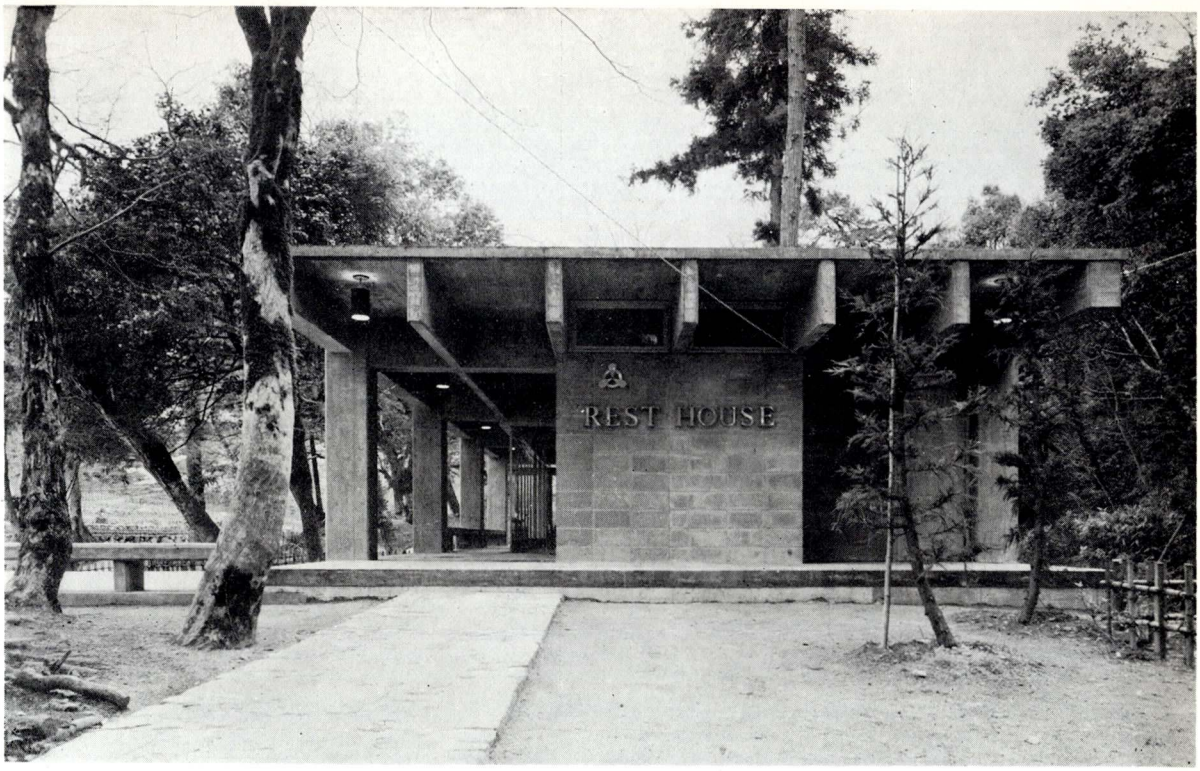
昭和34年中に竣工した新建築



高田機工株式会社事務所

設　計	日建設計工務株式会社
所在地	大阪市西成区津守町西6丁目1番地
敷地面積	13,025.818m²
建築面積	490.850m²
延面積	1,157.393m²
構造規模	基礎　鉄筋コンクリート中空杭打
	軸部　鉄筋コンクリート，P.S.梁使用
	地上3階　最高部高13.330m
竣工日	昭和34年3月30日

施　工　　不動建設株式会社



天橋立成相公園 REST HOUSE

設計　京大増田研究室
施工　藤山工務店
（住所：京都府峰山）
施主　丹後海陸交通株式会社

所在地　天橋立成相公園内
建築面積　122.5 m²
竣工　昭和34年4月

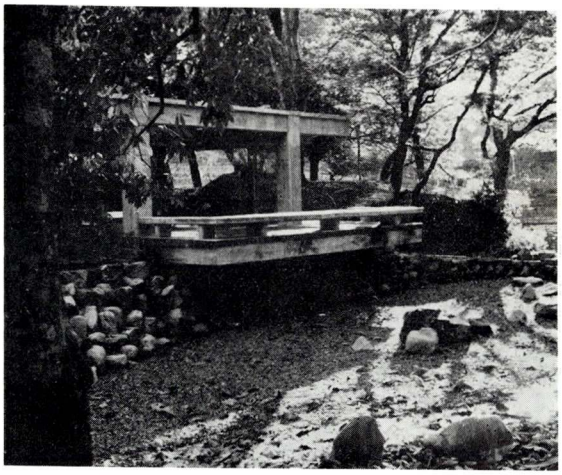
"設計者のことば"　京大増田研究室

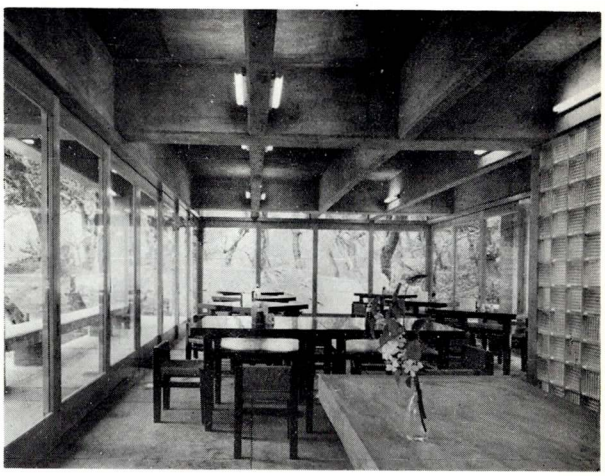
宮津市の北，宮津湾の対岸に天橋立を股のぞきする高台がある。成相山の中腹傘松である。そこからバスで約8分，山中に西国二十八番の札所成相寺がある。境内は鬱蒼とした杉，桧の木立に覆われ，シーズン中は観光客が三々五々散策を楽しんでいる。

Rest House は，この境内を自然公園化しようという計画の一端として生れた。公園計画は京大造園学教室に，建物は当研究室に依頼された。

はじめて現地を訪れたのは31年の暮，全山新雪に覆われた頃であった。敷地の決定は翌年に持越され，設計はさらに翌々年の春に完了した。その間約1年半，随分贅沢な設計期間であった。工事は山上のことでもあり，交通の便も悪く，これも約1年かかって34年4月やっと竣工した。

施主側は終始設計者の意図をくまれ，施工者は熱心に設計者の注文に応じられた。まことに喜びにたえない。（室谷）





献　立　表

ある会合の献立表の下見をしていて，なんとなく建築の仕上表を思い浮べた。共通したところがあるからだろう。宴会料理や団体旅館の献立表をみると，なかなかのご馳走のようにみえる。ところが実物は個条書には偽りないが全くいただけないのを常々経験する。こんな献立表は内容はとにかく，見え掛りは一流料亭のものと大差ない。むしろ内容安直なほど盛り沢山かも知れない。大体少ない予算で献立表のツラだけ上等にしようとするのは心掛けがよくない。いづれは材料の鮮度が落ち，水っぽい味付となるか，あげ底になるのがおちである。その位なら，値段相応に手近な材料の中から筋のよいのを選んで真心こめた調理をして，実質的にうまいものを出してもらう方がありがたい。

使いなれない贅沢な材料を下手な味付けで殺してしまったり，組み合せになんの工夫もなく同じようなものを並べて食欲を催さないのなど，建築の仕上にもご同様というのがある。　(YT)

夢

暦年上の20世紀60年という年は，世界の歴史にとっても，また記念すべきマイルストーンを打ち建てる年になるであろう。アメリカのジャーナリスト，エドガースノーは「核世界と世界絶滅―この共通の幽霊が米ソを脅やかし平和的共存と戦争のない世界の必要性を認めさせている。」といっている。この60年代の10年は人類のエネルギーは軍備から平和産業に向けられ，建設産業は重点的に発展するであろう。

海岸線はすべて人工的に形成され，飛行場は海に，太洋の中にも人工都市が造成される。今日富士山麓にあった住宅は明日ヒマラヤ山脈の中腹に，明後日はパリの郊外にヘリコプターによって運搬され，完全な空気調整によってあらゆる危険から護られることも可能であろう。通信工学の発達と交通機関の合理的配置によって最早人間はある程度以上に都会集中は必要でなく，適当に愉快な環境で仕事に従事することができる。

建築も材料工学の発達と工場生産により，軽量性と高度の耐火性を増し，相対的建築費はますます安価となるであろう。人工地盤の形成は地震国日本にも安全な高層建築を約束してくれるであろう。　(IS)



本号から6月号まで上記の新執筆者でこの「建築の眼」欄を担当していただきます。

舞台にそっぽを向けた客席

ストックホルムのスカンセンは，広大な島全体を野外博物館としたもの。北欧の郷土色ゆたかな民家や教会，村の集会場などを点々と配して，民俗や生活の風物をそのままに展示している。また美しい道路が森や丘をゆるやかに縫う一大逍遙公園ともなっている。

その西方の斜面に野外音楽堂がある。板張りの半円形に建てられた舞台は南面しているのだが，客席のベンチは横向きに，すなわち西面して並べられているのに興味を引かれた。地形は僅かに西方で低まり，その先に入江の美しい風景がみえる。人はそれに向って座るから，舞台にはそっぽを向けることになる。

音楽は聞くもの，景色は見るもの，といった理窟をならべる必要はない。豊かな気のきいたデザインとも考える必要はない。ただ自然にそうなったまでのことであろう。この面白い構成を，私はあかず眺めながら，しばしただずんだ。　(OS)

"理論と実際"という言葉

建築関係で「理論上こわれるはずなのに実際は持った」とかいう言葉が，不注意に使われることがある。

この種の場合にはつぎのあやまりが多い。

1　理論の適用性を誤っている

2　事実の認定が正しくない

3　論理の不正確

申し上げるのも失礼な，こんな明らかな間違いが，実際には実に多く行われているのである。たとえば自己の論理的（数学を含めて）弱さを棚に上げて，理論が悪いと誤断したり，自分の施工（設計）の悪さという事実を黙否して，あたかも他人の設計（施工）がまづいと宣伝する類である。

仮定に基づいた理論を不正確な事実認識に当てはめるとき，われわれはもっと慎重でなければならないと思う。よりよき"建築"のために！　(HK)

巻頭の言

7年目のロスアンゼルスとホノルルで

尾崎久助

本号は「モニュメント特集号」になった。1月号の巻頭言には建築界の前年を顧りみ，今年の展望を述べるのが習慣であるが，特集号には特集号らしい巻頭言もふさわしかろう。私は昨年10月から11月にかけてわずか18日間でハワイ，サンフランシスコ，ロスアンゼルスを廻ってきた。ハワイには私のただ一人の伯母がいて喜寿も過ぎたのでそれを見舞うのを目的とし家内も同行した。したがって文字通りの漫遊であったわけなのだが，職業というものは恐ろしいもので，意識せずにやはり建築のことを見てきている。私は7年前に同じ所へ行ったので7年目の比較ができた。いろいろ看取したことはあるが，たまたまそのうちに「モニュメント」に関連したこともあるのでそれについて述べることにする。

さて「モニュメンタリティー」すなわち記念性とでもいうことだが，近年その考えは余程薄らいできているようにみえる。以前には県庁舎や市庁舎には必ず塔やドームがつけられた。これは威厳を与えるとともに記念性ということがしらずしらずのうちに織り込まれていたと思う。ちょっと気づいただけでもパリ，ハンブルグ，サンフランシスコなどの市庁舎には多分に記念性が蔵されていると思われる。観光名所となっているストックホルムのシティーホールは湖畔の先端に立ってストックホルムに第一等の美観を与え，善美をつくした内部もまた観光客に十分の満足を与える。記念性といっても，誰をあるいは何を記念するということでなくても，たとえばある市にふさわしい内外観をもち，長く存置される意図をもって建てられた市庁舎なり公会堂のごときものは記念性をもつものと考えてよいと思う。停車場などにもしばしば記念性をもつ。

私は記念性ということは近年薄らいできているといった。戦後建てられた市役所や公会堂を戦前のと較べればわかる。これはそれらの建物が左右対称で中央に塔かドームをもつ威厳のあるものでなく，むしろ非対称で塔やドームは無いか有っても中央に無くて，バランスで全体を支えていて民衆の親しみやすい表現に成っている。これを私は記念性の稀薄といったのだが，あるいは記念性の表現の変化ともいえる。現に建物と離れたところに単独に塔を建てているのが戦後の市役所建築に2，3ある。

7年目にロスアンゼルスへいってみたらシティーホールを中心にして警察本部，衛生局，裁判所などの大建物が新築されていて広大なシヴィックセンターができていた。格別記念的のデザインでできているのではないが，シヴィックセンターはそれ自身が記念性をもち，そこに建てられる建物も大体記念的に考えられるのが従来の例であった。ロスアンゼルスのシティーホールは小高いところにあるスカイスクレーパーで多分に様式的のデティールから成っているが，新たにできた建物は全くモダンな実用的の表現のものだ。市警はその前面に地上2階建(無論地下もある)の広大なガレージを附属させている。その前はリ

ロスアンゼルスのシティホールとその周辺



トルトゥキョウと呼ばれる日本人街であるが，市警のためにだいぶ立退かされた。さらに立退かされはせぬかとおそれられている。当初からの計画によるのでないらしくて，建物の配置その他美しいシヴィックセンターを作っているとはいい難いが，それでも単に必要によってこれらの新築を行なったのではなく，やはり記念性が頭脳のどこかに働いてのシヴィックセンター造りといえようと思われるがどうか。近年できたすばらしい幾本かのフリーウェーはこの近くで集散している。

つぎに私はホノルルの墓地の話をしよう。ホノルルを一眸の下にみおろす丘の上にNational Memorial Cemetery という一区劃がある。これは今次大戦の犠牲者の墓地であるとのこと。ところがここには地上に立つ墓碑は全然無く，縦横等間隔に地表すれすれ埋められた4角の石が墓碑である。地表には芝が張りつめられてある。実に整然たる美だ。これは7年前に見たのだが，今回は民間の一般墓地でやはりこの通りなのを見た。これこそ記念性の表現の変遷だ。

記念性そのものが否定されんとしているのではなくて，業々しい表現から民衆的な平明な表現へ移行しているのだとみることができる。

ロスアンゼルスやサンフランシスコの街は今盛に若返り手術を行なっている。これはカリフォルニヤ州コムミュニティー再開発法を適用してやっているので，スラムの除却，フリーウエーの建設など目ざましいものがある。これらについてはまた別の機会に述べたいと思う。いくらかコジツケのようでもあるが，最近の見聞の一端を述べて「モニュメント特集号」の巻頭言とする。

（筆者　本会会長・日建設計工務K.K.取締役会長・工博）

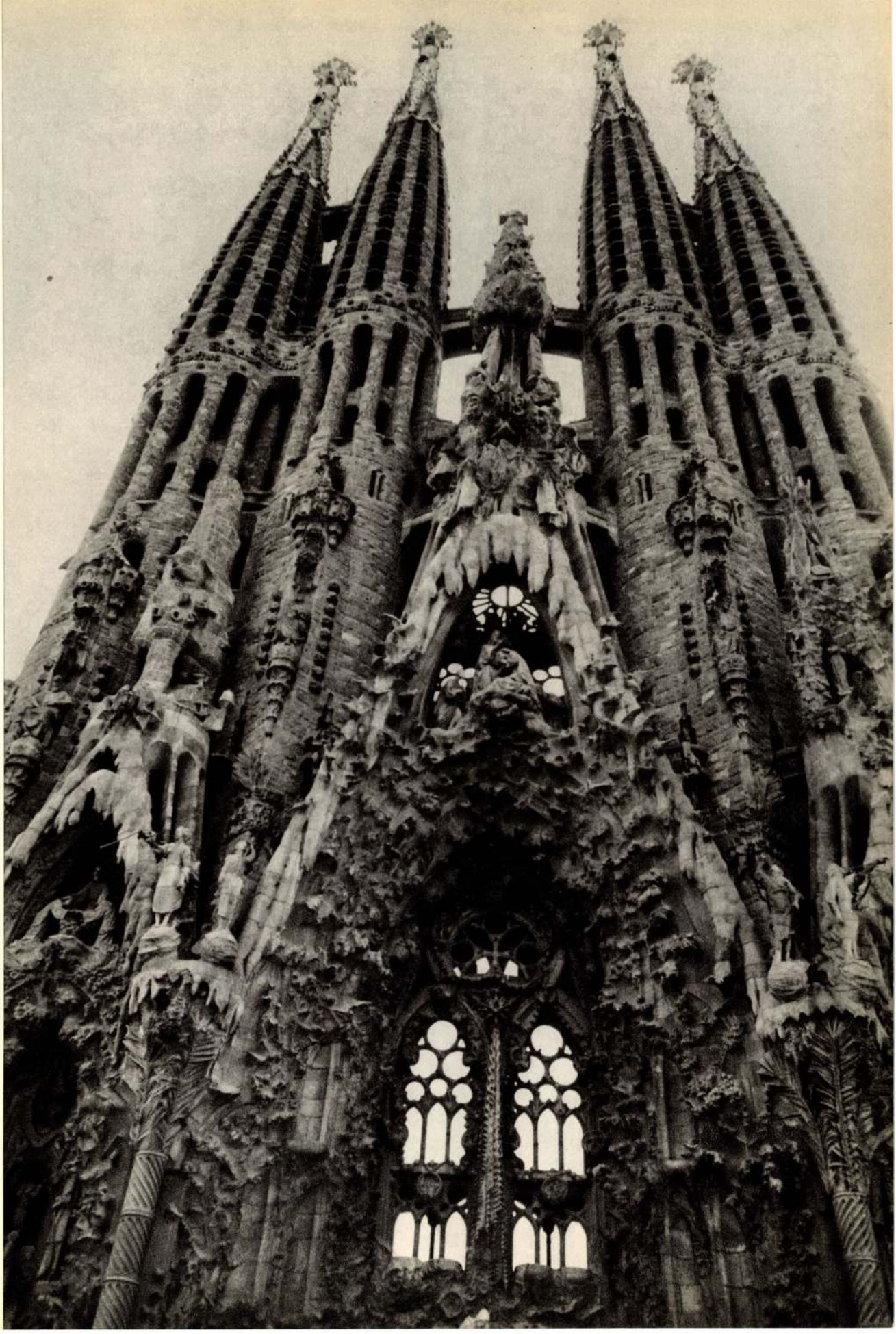
ホノルルの墓地・所々に花が供えられているのが見える。

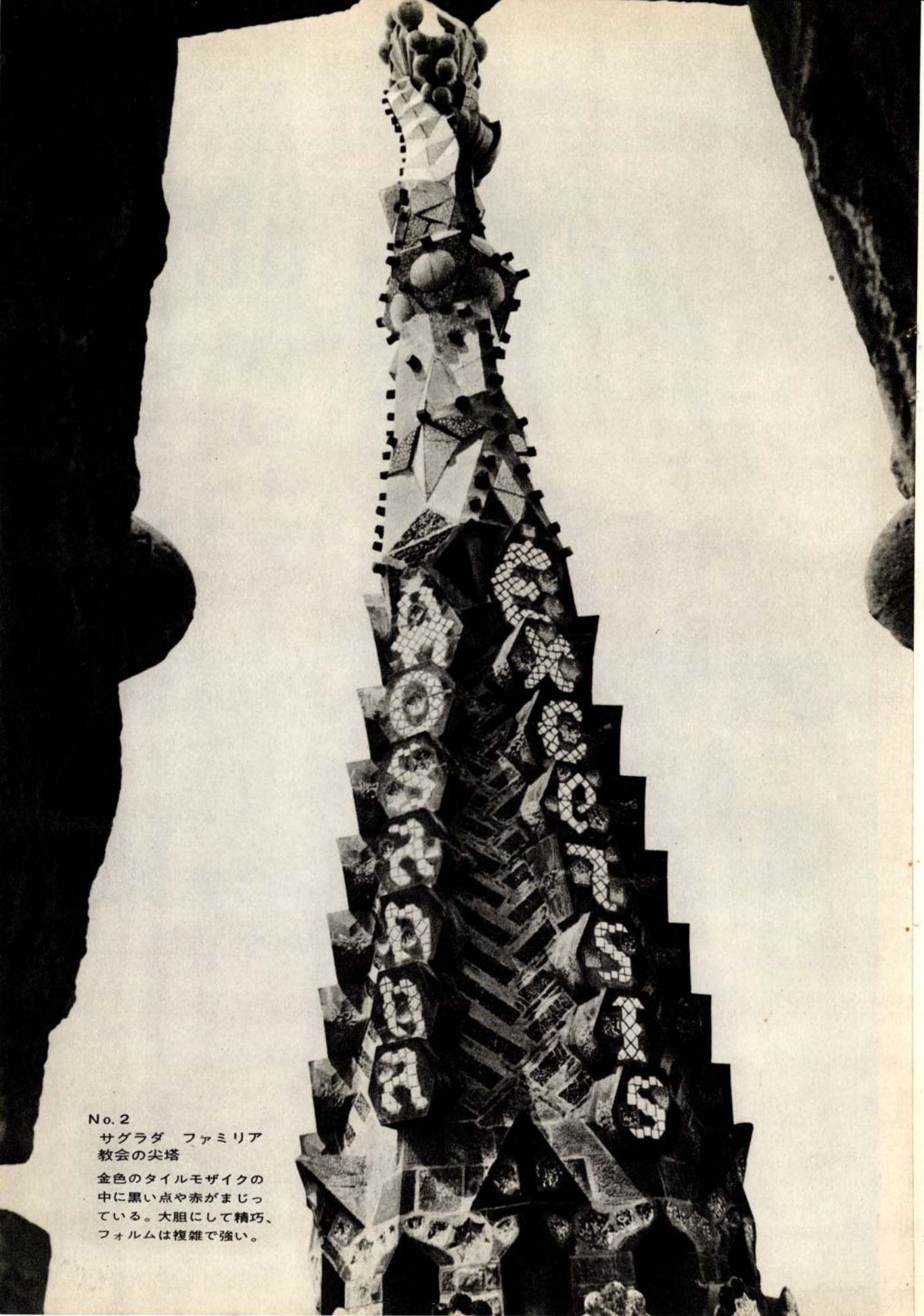


モニュメントに関係ある建築写真　文と写真：勅使河原　宏

NO.1　サグラダ　ファミリア教会　正面（バルセローナ）

ガウディが半生をかけて取組んだ作品だが遂に未完成のまゝ亡くなった。
尖塔に輝く金色のオブジェはバルセローナ全市を睥睨し、無気味に圧している。
全体からにじみ出す活気は人を捉えてはなさない。この化物は僕が幾日か撮影に通った際、同じ表情をしている日が無かった。





No. 2
サグラダ　ファミリア
教会の尖塔

金色のタイルモザイクの中に黒い点や赤がまじっている。大胆にして精巧、フォルムは複雑で強い。



No. 3　サグラダ　ファミリア教会
塔の部分
いたるところにオブジェが出
現する



モニュメントに関係ある建築写真　文と写真：勅使河原宏

No.4　カサ　ミラ　アパート屋上

バルセローナの中心部に立つ波形のアパートで、これを見ると嘔吐を催すという人がいる。ガウデイの作品には少からず奇怪で、アクの強いものがつきまとっている。極めて動物的である。屋上の煙突もすべてかように不思議な顔を持っている。



泉布観

近代建築調査報告序言

誰であったか，さる著名な人の句に「元日や明治は遠くなりにけり」とあった。明治という時代も，いつのまにか歴史研究の領域に入ってしまった，といまさら気がついてみると，すでに多くの史料が失われているし，現にまた目の前で失われつつある。特に建築物は現実生活のための端的な存在なるがゆえに，たださえ変転が著しい上に，火災，震災，戦災等によって大量のものが忽然として姿を消してしまった。「今ノ時ニ当リテ，ソノ失ヲ求ムルナクバ，イマダ幾年ヲ経ズシテ，ソノヨルベキトコロ滅ビナントス」と——あえて古事記の序文の句調をかりて——いうわけである。

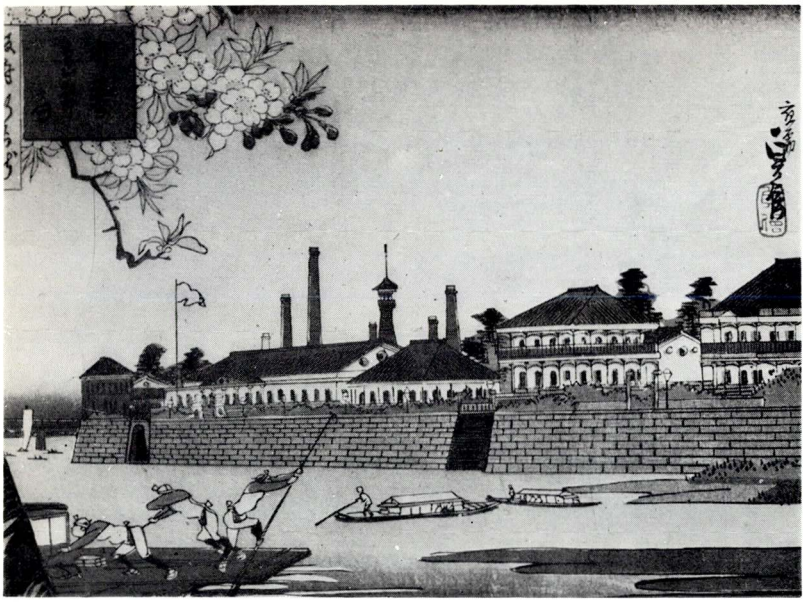
もっとも如上近代建築の研究ないし調査にはすでに先達がある。それら先達に対して私共はここに更めて絶大な敬意を表さねばならぬ。ただしいままでの多くは東京中心であったり，あるいは資料の総花的羅列であったりした。ここに本委員会の意図するところは，いままでとかく手うすだった近畿地方を中心とし，かつそれぞれの時代の象徴たるに足るものを選択するにある。その成果は本号からこれを発表することとしたが，差当り調査のできたものから逐次報告する予定である。いわゆる巧遅よりも拙速をとることとした。その体系化は更めて後日を期する次第である。　（昭和三十五年元旦　滝沢記）

近代建築調査委員会委員　（50音順・敬称略）

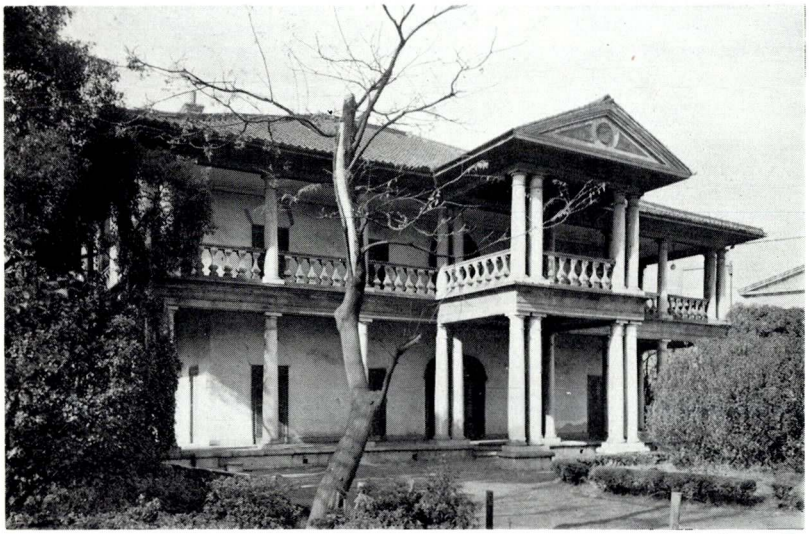
委員長	滝沢真弓		
委員	足立　孝	委員	竹中　清
	浅野　清		玉置豊次郎
	池田宮彦		塚本猛次
	今林彦太郎		波江貞夫
	岩崎甚太郎		西山卯三
	内田成之	（幹事）	林野全孝
	置塩　光		福田朝生
	桐本楠雅		牧野　忠
	近藤　豊	（幹事）	政岡基次
	佐野正一		元良　勲
	坂本勝比古		山本　潔
	設楽貞三		鷲尾九郎
	竹内成夫		渡辺道輝

泉布観

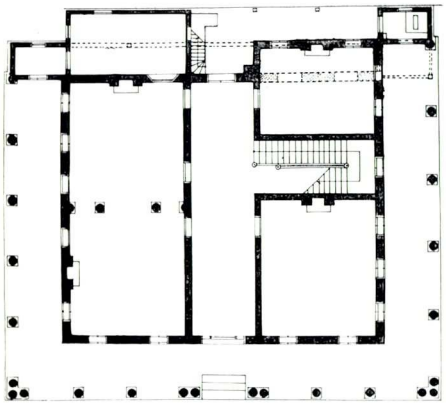
近代建築調査委員会報告　1



絵図　造幣局の概観　明治13年版



全　景



泉布観
1階平面図
点線は復元推定部

所　在	大阪市北区川崎町一番地 (旧造幣局内，現桜之宮公会堂内)
工　期	起工　明治3年2月 竣工　同　4年2月(1871年4月4日)
工　費	11,366円1174　但し附属舎を含む
設計者	ウォートルス　(T.J. Waters.)
施工者	造幣寮営繕司直営
構造規模	桁行24.5m(81尺)，梁行20.3m(67尺)，前入口桁行3.03m(10尺)，同梁行5.45m(18尺)，棟高14.6m(48尺)，2階建一部地下室 建坪　約825m² (250坪7分4厘)
仕上概要	外廻り石柱，主体煉瓦造，小屋組木造，和小屋，桁等木造，四注造瓦葺，廻廊天井，化粧木摺

沿　革

慶応4年，首都が大阪に置かれることが，ほぼ決定していたので，この造幣寮，すなわち後の造幣局を大阪に設置するよう，準備が進められた。泉布観は，この造幣局の応接所として設立された。英人ウォートルスは，造幣局着工と同時に招かれ，全局舎の設計に当った。

泉布観は，天皇や皇族の臨幸が多かったためか，明治22年，宮内省に移管され，後大正6年大阪市に払下げられ，北区実科女学校の校舎の一部として使用，昭和20年，二度の空襲で，背面一部が損傷した。同31年桜之宮公会堂玄関とともに，重要文化財の指定を受けた。

開業式祝詞

明治4年2月15日（1871年4月4日）造幣局開業の式典が極めて盛大に行われた。先ず三条右大臣の告文ではキンドル氏と，ウォートルス氏の尽力を力説し，次にキンドルの祝詞ではその約半数を，ウォートルスの功績を称讃するのに当てている。今その部分をここに掲げる。

……又一貴客ありて国家此の重大の挙を委任せしは乃ち「ウォートルス」君なり唯単一の地線式のみに依て此壮大の築屋を起せり，余が所称者はその機関に在らずして「ウォートルス」君の功績所存の造立法と及び如此築屋を所保の国家に在なり如此幾多の困難不便も不厭して如此き築立の勤労を称誉する者は，事情を了解せる者に非ざれば能はざるなり，余「ウォートルス」君築を全するに才且功なるを更に贅言せず云々……。（造幣局60年史より，原文のママ）

参考文献

1. 造幣局沿革史　大正11年　造幣局
2. 〃　六十年史　昭和6年　〃
3. 〃　七十年史　〃　17年　〃
4. 〃　八十年史　〃　28年　〃
5. 明治天皇大阪行幸誌　大正10年　大阪市
6. 造幣局全図(2部)(明治古図)　造幣局蔵
7. 「造幣局について」
   中村角之助　昭和7年8月　建築と社会
8. 大阪実測図　明治19年　大阪市大蔵

泉　布　観

設計者ウォートルス

ウォートルス（堀越三郎氏の考証によれば，T.J. Waters.）は，明治元年造幣局創設に際し，英商ガラバ（Glover）の推薦により招かれて設計監理を一任された。同3年2月，英人キンドル(T.W. Kinder)が，造幣首長として着任後，約9カ月その下に建設に当ったが，同年11月，大蔵省土木寮に転任したので，泉布観の完成時には，大阪にはいなかった。明治5年東京銀座大火の後，銀座煉瓦街の建設に当った。

造幣局建築当時，彼は37～38才で，月給実に650弗，首長キンドルの1,045弗には及ばなかったが，他の外人雇傭者より，2～3倍も高給であった。（弗はメキシコ弗）

彼については，一つのエピソードが残っている。ある時，一円銀貨の肉彫見本を，加納夏雄らに造らせ，これを英国に送り，原版を発注することになった。ところが，彼はこの見本を見て，その妙技に感心し，「斯の如き名工あるにおいては，何ぞ英国に発注すべき要あらんや。彼地にも，か程の名工は存せざるべし」といった。果して，英国より到着したものは拙劣用を為さなかったということである。

概　　説

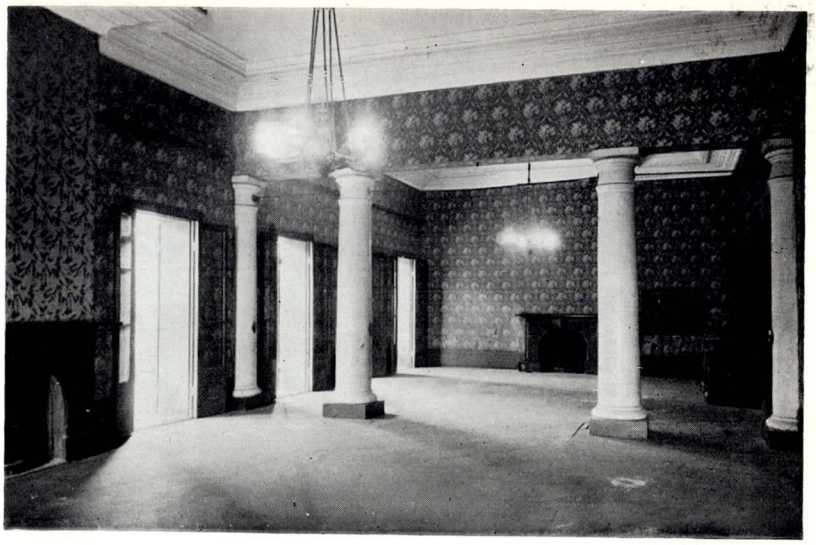
開業当時の造幣局には，上・中・下等洋人館5棟と，応接所があった。この内応接所は，明治5年明治天皇により「泉布観」の号を賜わった。

建物は木造，ただし外側三面の柱は花崗岩の一本物で，計56本の列柱が回廊をめぐるコロニアル風の構成である。屋根には，木製の軒飾りが付いていた。

背面6尺通りは，明治中頃（？）庇を出して1，2階とも増築されたもので，このため，背面に沿う部屋が広くなった。タイルを用いた西北隅の1，2階それぞれの部屋の炉は，増築時のものである。また，換気用ダクトや非常階段も，この時付加された。なお造幣局所蔵の創立時の図によれば，柱の数や，柱間寸法等が，現況と一致しない。恐らくその後多少の設計変更があったのであろう。様式は当時流行の古典主義で，絵図によれば他の洋人館と類似している。しかもその構成は当時における，植民地風を反映したものと考えられる。

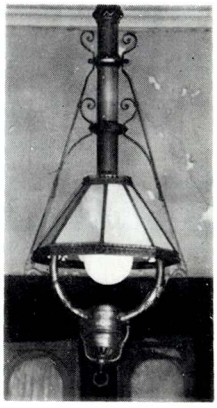
明治初期の洋風建築，特に外人によって設計された稀有の遺構として，重要な建物であるが同時に，日本の伝統的手法(例えば和風小屋組)が見られる。

なお，明治4年泉布観の北にガス製造所を設け，要所にガス灯を設置した。その時のガス灯やガス管が，いまなお所々に残っている。

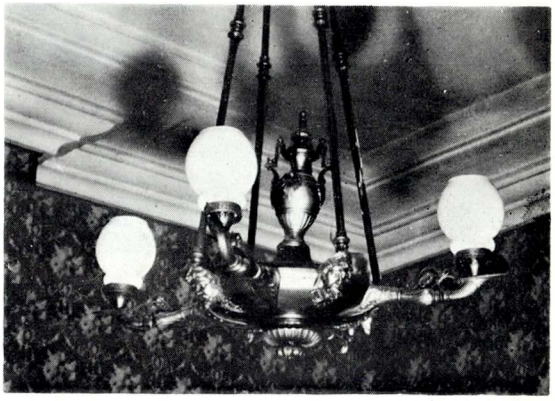


大　会　室

ガス灯



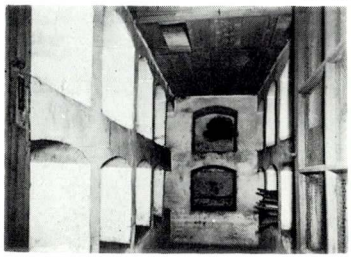
ガ　ス　灯



貴　賓　室



酒　蔵

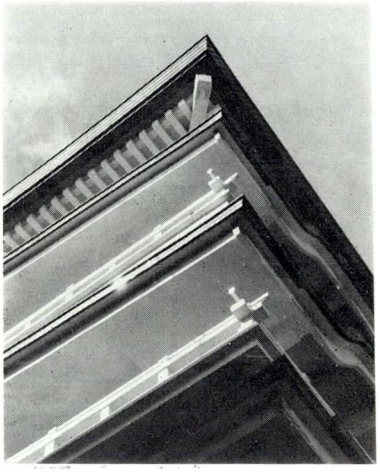




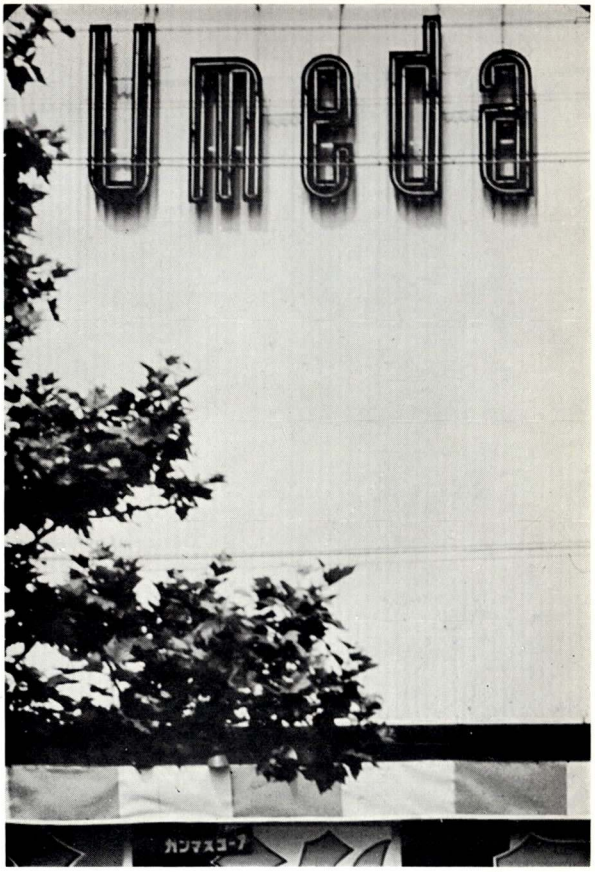
石　　垣　　三　川　栄　吉

飾られた庇
（表紙写真）

中　田　壮　吉

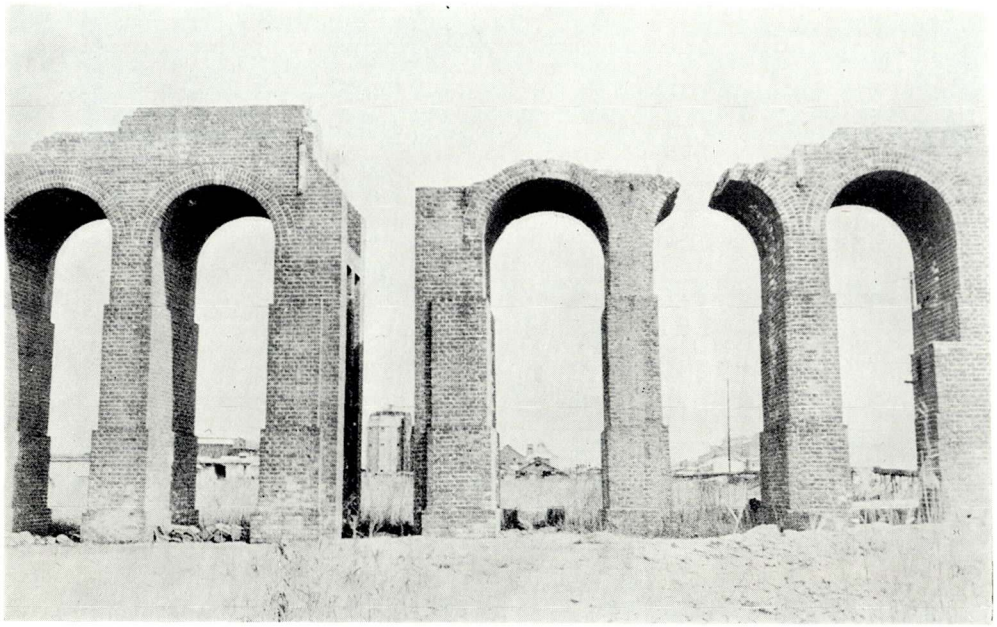


第４回建築写真コンクール入選作



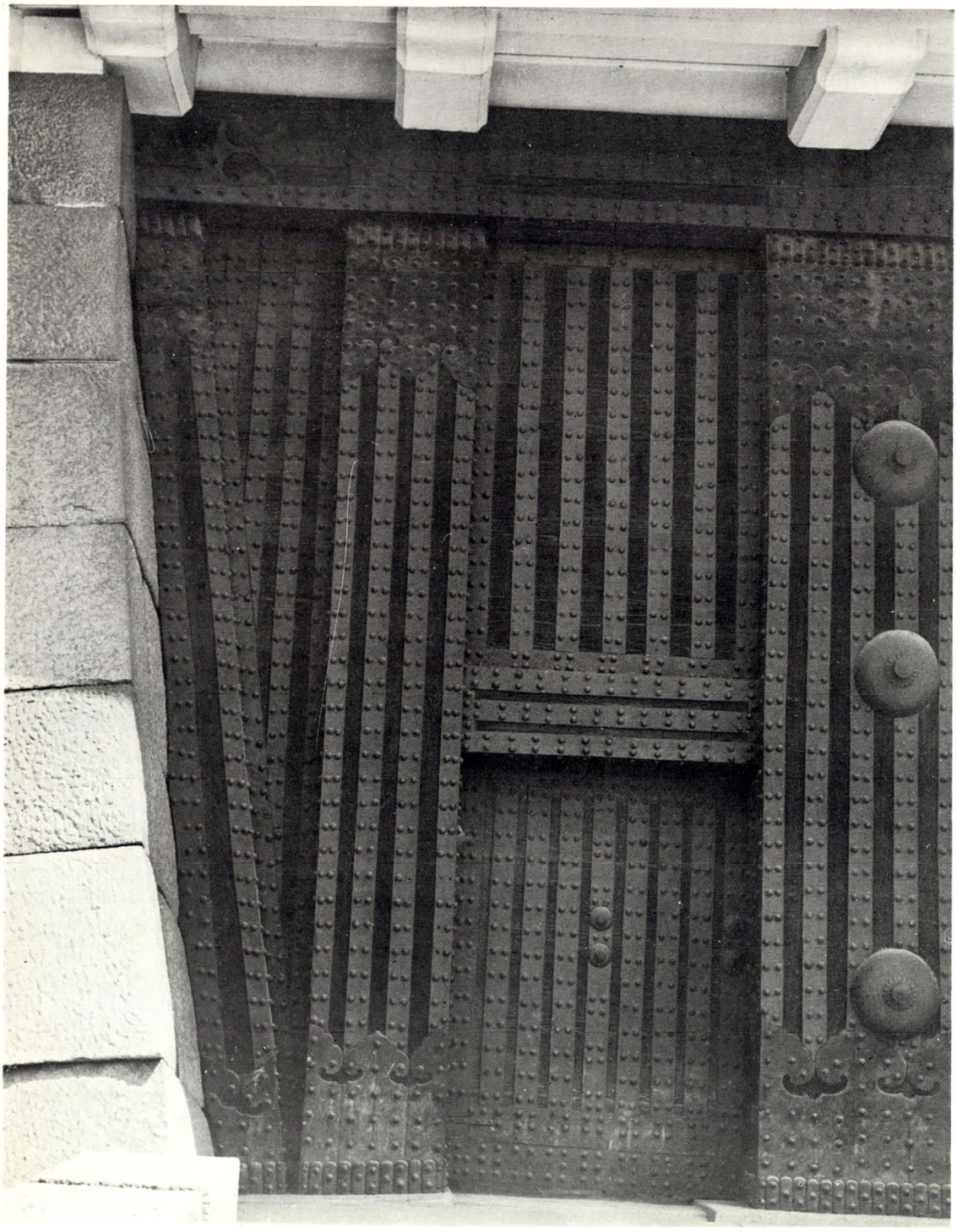
新しい壁面
（カラー作品で入選）

石　川　　修



廃　　虚

石　川　　修



二　条　城　　河　井　覚　弘

記　念　性　と　建　築

鳥　田　家　弘

バウハウス以来の現代建築のなかで記念性がはじめて問題になったのは，私の知る限りでは20年あまり前のP.Mayer と H.Schmidt との巴里美術館に関する論争かとおもう。しかしそれまでの現代建築の形成過程のなかでは，記念性が正面から問題になることは少なく，むしろ一般には意識して排除されてきたといえる。

記念性が排除される理由は，第一に社会が変り，功用主義や技術とともに建築の主要な課題が変ってきたためである。しかしほかにも芸術上の理由として，従来の石造様式を越えるには，その石のもつ精神的な約束や象徴から離れて，一度は裸かになり即物性からの昇華を計ることが求められたからである。

西洋の長い伝統によって，石の様式と記念性との間には解きほぐし難い緊密な象徴関係が成立しており，別種の関係を立てるということは——そのこと自身が矛盾と考えられるほど——最大の困難事である。それよりも，石とともに記念性をも捨てるほうが明快であり，いま振り返ってみてもそのほうが賢明だったといえよう。日本でも功用思想を土台にしてこの種の新建築が急速に普及し，もともと弱かった記念性ある造形は一段と影をひそめていた。

しかし20年前に私のはじめて知った現代における記念性という問題が，（それは独乙のナチズムと逆のものであったが）その後も国際的な流れのなかで折にふれ次々に登場してくるようになったのには，何かそれなりの意味がありそうである。この意味や記念性の要否をたずねる前に，それでは記念性とはどういうものであるかを，いろいろの側面から考えてみよう。

Memorial と Monument

各種の記念建造物・記念品・記念行事，そのいずれを問わず「記念する」ということは，過去の何かを回想しまたは現在の感動を刻み将来のそれを望んで，しかるべき物や行事に精神的な意味を托することである。英語でいう Memorial も Monument も，その点では大まかにいって同じものである。

記念の意味を物に托するということは，簡単な術語でいえば象徴の一つである。記念性は，物そのものの性質やその直接の表象如何にあるのでなく，それに結合する別種の意味の性質である。（だからといって，記念建築を作るとき物の性質と対決せずには象徴も成立しない。空間をつくるとき，物と対決せずには建築家は一歩も進めないのと同じである。しかし物の性質がそのまま象徴の性質ではない。つまらぬところで混乱しないよう蛇足を加えておく。）

さて，個人的な極く親しい間での記念なら，何をもってきても記念の意味は簡単に成立する。入学記念の万年筆でもよい。結婚記念に日用の道具でもよい。それらはある事がらの記念であるとともに，その後の良き生活への期待を含むから，下手な形式的なものより心を配って選んだ生活用具のほうがよい。しかしまた，それらの物に文字などの記号を彫り込みたくなり，耐久性のあるものを選び，さらに自ら造形の手を加えたくなる。記念する意欲の強さにしたがって，そうなってゆくのが自然である。記念的な象徴は，こうして物そのものに意味を托することから次第に移って，より高い造形的表現に昇華してゆくものである。

一方，対象が広範囲になり無人称の大集団となるにしたがって，記念の意味が簡単には成立しがたくなる。小さな道具ではだめになり，巨大さや耐久性を格別な属性として要求するようになる。単なる Memorial とちがう Monument は一般にこのような属性をもつものを指し，石碑や大きい彫像や，特殊の建物を指すのが普通である。各種のエンサイクロペジアにそう書いてある。

たとえば「ある人物・時代・事がらを記憶し永遠ならしめるような物，すなわち中世大寺のような優れて永久に耐える偉大な建物，また過去の記念になるような技芸の作品。」（Century Dict.）「国家や地方の歴史に重要な事がら・人物などを回想するために作られた建築や彫刻のすぐれた作品。」（Harmsworth's Encyc.）Monument の項の一部にこう出ている。しかし後者の辞書では，さらに続いて「この語はまた，そのような歴史上の意味なしに，公共建築物・官庁などをも含む」とある。むかしの Monument をながめる立場でなく，いまそれを作ろうとする立場から見ると，これら一般辞書の解説は旧蹟や歴史記念物のほうに傾いていてあまり役に立たない。最後に引用した「歴史上の意味なしに言々……」というのが一つの手掛りになる程度である。しかしともかく，西洋でいう Monument の属性がほぼどんなものかは判るとおもう。

西洋の建築論で説かれている記念性は，さきに述べた通り石の様式と深く関連している。ほとんど前世紀以前のもので，その頃は記念性が建築の最も重要な課題であったのはもちろんである。くわしく述べる余裕がないが，それは人により多少の差があり，格別に古典のもつ性質をその極とし，また一方では中世の超越的な大寺の上にそれを見ているのが通例である。

そこで，現代の，かつ日本語としての記念性（これは訳語にはちがいないが）を，上記のような石の Monument のもつ性質と同じように考えるべきか，もつと可愛いい物や属性のちがうものを含めてよいのか，多少疑問になる。しかしそれは後のことにして，一応西洋の考えを見るに止め，なお別の側面を考えよう。

記念性と創造的意欲

一転して，記念したいという人や社会の心理を考えよう。およそ次の三つの方向がある。

1．むかしをなつかしむだけのうしろ向きのもの。極く稀れであり，敗北者の精神である。

2．むかしを記念することが，同時に現在を感動的に強め，かつ将来への発展的期待を伴う強い心理。前者とおもわれるものも実際には多くこれであろう。

3．現在の感動を，あるいは自我を，何かに刻印することによって客観化し，一層ひろい共通のものにひろめ，将来にまで拡大したいという心理。真の芸術家は日々これを実現している。創造的な芸術家にとって，作品は常に記念碑である。また掻き集めた富を今日のように産業の再投資に振り向けえなかった時代には，領主や富豪は立派な記念建築を作りながら富を分散し自我をひろめた。自我といってもその結果は一門の・一社会の・一時代の共通のものになりえた。

このように，記念しようとする意志は強い積極的なものであり，創造的な精神をもつ者の心理である。パスカルは「怒りもせず愛しもしないということは精神の弱さの証拠である」といったが，感動もなく自己の爪あとを残そうともしない人や社会こそ弱者であろう。記念の心情をうしろ向きの非創造的なことだと考える向きもあるようだが，実は逆である。意欲的な創造的な精神なしには記念性は生まれてこない。むしろそれは時により人間社会の生々しい生存の意欲に応じ，血なまぐさい圧殺的な力さえ示す。

このような積極的な精神が，ただ暴王のそれでなく，一層ひろい視野をもって社会に普遍するものにまで拡められ，また壮大な悲劇の叙事詩と同じく一層高く純粋なものに昇華されるとき，それは優れた高い記念的象徴を生みうるのである。卑屈な弱い精神はそのようなものを決して生むことはできない。

記念性の造形

さきに，選択した物に意味をもたせること，記号を加えること，より高い造形を与えること，そして建築の記念性には巨大さや耐久性が属性となることを述べた。

さらに進んで最も高い境地での記念性は，個々の現実の事がらという意味をもう一つ越え，観念的な「永遠なること」そのことの象徴を求めるようになる。

それでは，物の上にこの永遠の象徴を感じとるには，物と見る者とはどのような位置をとるだろうか。少なくとも，それが日常の環境的な快適さと無縁であることはもちろんである。美とすればそれは崇高・壮大の美である。私は，そこに格別な二つの方向があるとおもう。

一つは，「永遠なるもの」を離れ去ってゆく方向にとらえるものである。距離感・隔絶・超越，近ずけば一層遠ざかるもの。これは「永遠」というよりも「無限」というほうがよいかも知れぬ。中世大寺のもの記念性がそれであろう。もう一つの方向は，近迫し包摂する方向。見る者の胸裡でもう一人の自己が完成の姿をとってこれに加わり一つの理想界を形づくる。身近いけれども，環境的なものとは異質な厳しさをもち，たとえば可愛いい愛児が時に示す宇宙的な啓示のようなもの。古典の人間的理想像はこれであろう。また，この二つの方向は，日本の顕密二教の宗教的象徴の差にも見られるだろう。

いずれにしても，こうした記念性を担うものは，技術の合目的性を越えており，壁はより重く，天蓋はより細いシャフトで宙に遠ざかる。古典の柱は一層の充実を示す。技術から出て，この二つの方向の精神性への移調を行なうことが，物の造形に記念性を与える手段である。

P.Mayer は，古典の柱を独立の奉献柱と見，木から石へ移る際の精神的移調を重く見ている。一般にこのような見解は，残存様式を認めるものとして現代建築では忌み嫌われていた。それでも記念的象徴ではこれが意味をもつ。しかし一方，Parthenon は，そのような過渡的な移調のあとで長い間かかって，次第に石による石の精神的移調を完成しえた結果にちがいない。

石からコンクリートへ，Perret や Le Corbusier も同じように精神的移調を考えていた。丹下も木からコンクリートへのそれを試みている。それらには，軽卒な様式模倣とはちがう高度の問題が含まれている。こうした過渡的移調を前提にして，古典が石を消化しきったように，吾々もまたコンクリートを消化して，その上に高い新しい記念性を与えうるのである。

その記念性のもつ方向は，市民社会の象徴として望むならば，私は上記のうち古典に通じる新しいものでありたいとおもう。

記念性の行動的象徴と建築的空間

西洋の記念性を考えてくると，日本の木造建築は如何

にも記念性に弱い。これを弁護したくて考えたのが，この記念性の行動的（空間時間的）な象徴である。しかし行動の空間はどうしても建築の空間とは異質であり，ほぼ重なり合うところまで来ても直ぐ離れてしまう。建築的空間は行動的象徴を待ち設けている空間に過ぎない。たとえば日本の建築空間は笛の筒の内部のようなもので，そこを吹き抜ける息が音楽を奏してゆくのだが，笛が奏でているというようなものだ。結論をいえば，日本の記念性はやはり建築的に弱いと認めざるをえない。しかし行動空間の象徴には高いものがあり，その反映のようなものが建築空間にも一種独特の調子を与える。

行動的象徴は，物をあまり使いこなせない原始時代には，自然の象徴化とともに強い記念性を担っていた。人体の動作，踊りのほか，一定の場所や時間，行列，行事などに特殊の意味を与える。一定の可視性をもちえないので，それに記念性を与えるには強い儀礼式の伝承が伴なう。また意味に従って仮設物が置かれ，それによって場所の意味が一段と強められる。今日の神事，簡単には地鎮祭を想起してもらえばよい。

この行動的象徴から，そこに置かれる物が記念性を担って発展してゆけばよいが，日本では西洋のようには進まなかった。建築でもそうであって，石に比すれば仮設にすぎない木造が高い精神的な場所にも作られ続けてきた。この木造の仮の空間の内外で，行動的空間のほうが記念的象徴を担って儀礼式を純化してゆく。建築の空間はそれに加わるにしても他律的であり相伴的である。論証しえないけれども，伊勢の木造神宮は式年造営という時間的伝承行事と行動的空間のほうに依然として高い記念性があると見たい。建物も象徴を担ってはいるが，記念性という点では，それらの行動的象徴のかげりのようなものを雰囲気のなかに再象徴として保っているのではなかろうか。このように，象徴的な行動空間をもう一辺再象徴するという二重の関係でなく，直接記念性を象徴する主体的な建築空間があればよいのだが。

西洋の建築は現代になってから，石の実質を離れ，日本のような空間形成に興味を移してきている。しばらくは記念性を忘れてきたが，問題はこれからであろう。そのとき日本の記念性は全体として弱かったとはいえなくなるかも知れぬ。丹下が感じたように，平和祈念の群衆が行事に加わり，その行動的空間とあの建築空間――それらが空間的に合唱しあって示す記念の象徴。それは行動的空間と建築的空間，空間と建物，それらの押し合い控え合う極根を予想させる。何かそこに，東西を分けない新しい記念広場が出現しないであろうか。

しかし，東西を分けない新しいものを望むには，まだ吾々には知るべきことがたくさんある。日本に低徊するよりも，古い西洋のあの古典的な Monument の力をもっと知ることが必要だとおもう。

「記念」の現代用語例

以上，不十分ながら記念性の二三の側面を見てきた。この性質はすべての建物に必要なのでなく，実用のものや生理的快適を目的とするものでは考えなくてよい。しかし今日でもすべてそれでよいとするほど弱い社会ではないとおもう。最後に「記念」の語の現代の用例を二三挙げて注釈を加えよう。

●「水昌宮は鉄とガラスの勝利の記念建築である。」「ライトの記念碑，帝国ホテル。」パクストンは実用的な仮設物を作った。後者は気楽な南洋風の植民地建築だったかも知れぬ。そうしたことと無関係に，後代が連続的な価値を認め優れた遺産と考えれば，それは記念碑である。

●「お城のもつ記念性」これは上記と同じ意味でも成立する。その場合，むかし戦いのための合目的性のみから作られたかどうか問うところでない。しかし，それを越えた記念的象徴が当初から求められていたとすれば，意味がちがってくる。城はそれによって一層民衆を威圧したかも知れぬし，一層信頼感と崇高さを与えたかも知れない。当時のそのような記念性や芸術性を不必要な浪費と考えるかどうかは，後代とその時代との連帯感の有無および後代の社会精神の強弱により，まちまちである。

●「市庁舎は現代の城（モニュマン）である。」むかしの城が記念性をもちえたとすれば，現代の市庁舎はどうか？　少なくとも現代の市の理事者層はそろそろこれを望んでおり，市民は投書でこれに反対している。しかし西洋の市民社会では，市庁舎（シティ・ホール）はすぐれて記念性をもっていた。もし日本でも豊かさと共同の意識をもちうるなら，当然それは記念性を重要な課題とするはずであり，単なる市民支配の事務能率だけが目的ではない。村野藤吾や丹下健三をただ実用性の点から批判するのは，批評としても足りないし，積極的な考え方にはならない。

●「現代の公共住宅（モニュマン）。」この語は私が建築書を読みはじめた最初に知ったものである。旧制高校の一年で建築もフランス語も知らぬ私は「モニュマン」とはすなわち「公共住宅」のことかとおもった。

あるいはやがてそうなるかも知れぬ。しかし，その場合，記念性は限られたピロチや共同広間などの内部の一部分に凝集してくるだろう。これをモニュマンというならば後代の辞書は書き換えねばならぬ。そこまでゆかずとも，私は市民の記念すべき象徴の相手が不足するとは思わない。

ともかく，この語法は多少のハッタリと比喩を含んでいて，いろいろの意見をこれから引き出せるだろう。これを応用例として残しておこう。（筆者　工博・神戸大学教授）

建築のモニュメンタリティと彫刻・絵画への系列

河　本　敦　夫

大建築物は，それが別段記念的な意図を伴なわなくても，＜モニュマン＞とよばれることがある。その場合，建築特にその大規模なものは本来記念的な性格をもつと暗々の中に考えられているのである。そのように，建築芸術の性格を本質的にモニュメンタルと解する思想は古くからある。美学者や芸術学者の中にも同様の主張をする人々があった。ヘーゲル学派のマックス・シャスレル(Max Schasler) も明確にモニュメンタルという語を用いて建築芸術を規定した一人である。彼はその「美学」の中でおよそ次のように考える。——建築の表現は本来抽象的で，他の造形芸術のように特殊対象をニュアンスをもって具体的に描写できるのではないが，そのかわり普遍的な高次の理念を直接示そうとするものである。それ故，打出されてくる様式は個性的な趣きがなくて，典型的ではあるが崇高と大きさとの感銘を与える。それがいわゆるモニュメンタルとよばれる所以である——と。つまり，シャスレルはモニュメンタリティの内容を，建築にとって本質的な表現様式から生ずる崇高な感銘としているのであり，モニュメンタルとは，いわば建築生来の風姿のようなものだと考えている。しかし，そうした意味でのモニュメンタリティはいわゆる記念性として理解されていないように思えるが，彼はまた次のごとく述べるのである。——そうしたモニュメンタルとよぶいい現わし方は，＜最も単純で根源的な建築芸術形式の一つとして，墓碑を指し示しているようである＞と。また，モニュメンタルという語は他の芸術における似通った様式的特長をよぶのにも転用されると述べている。それ故，彼もモニュメンタリティの内容を上のごとき感銘として考える他に，墓碑を建築の一始源と直観させるような記念性を併せ考えているのである。つまり一般的な理念を直接示すことによる感銘と記念性とをもってモニュメンタリティの内容としていることになる。この場合，崇高な感銘が理念を示す特殊な表現様式に起因することは理解できるが，記念性はそれとどんな関係にあるのか。それは，この表現様式によっておのずと備わってくる性格なのか，それとも別途に加ってくるものなのか，必ずしも明らかでない。シャスレルは，崇高な感銘と不可分にその中に内包されて，表現様式から生ずるとひそかに考えているようである。こうした思想については，ヘーゲル以来の建築史観が影響を与えて，暗黙の中にそう思い込ませていることが察せられる。

ヘーゲルは周知のごとく「美学講義」の中で，建築芸術の発端を原始住居としての小舎や何かの神の堂などに求めるべきではないといっている。民族の統一者である宗教的イメージを漠然と一般的に象徴するように形成された集合の広場を始源として予想すべきであるという。またそれに次いでは，漠然としていた宗教的イメージが一層具体的に個別化し様々に分れてくるにしたがい，陽物の柱やオベリスクなどを生じ，彫刻へ移行する傾向を内包するようになる。しかし，動物や人体の形姿をとり用いるまでになっても，なおそれを巨大にマッシヴに拡大し，垣や障壁を設け道を付設して建築的にこれを取り扱うことから脱却しない。エジプトのスフィンクス，巨大な神殿造営はこの段階に属する——ヘーゲルはそう述べている。つまり，通常モニュメンタルと称されるごとき場所や構築物に建築芸術の始源を求めるべきであって，住居や礼拝堂などの単純にせよいわゆる建築的機能をもつものに求めるべきではないという。その理由は例の弁証法的論理によるのであるが，要するに目的物に対する手段，それに至る媒介体として目的物そのものから引き離された建築の在り方は，原初のものではない，そうした分析的で媒介的なものの考え方なり用い方は，到底最初のものではあり得ないというのである。小舎や礼拝堂の場合，真の目的物は人間や礼拝対称となる像であり，それらにのみ精神的な意味が付与されて，建築物はそれらを被い護る手段にすぎない。やがてはこの手段たる建築物の上にも精神的意味が表現される時代がくるとはいえ，真の目的物はあくまで人間や神像である。こうした分析的で目的と手段とが分裂した段階以前に原初の姿を求めねばならないわけである。原初のものとは，その本性上，当然単一で直接的なものであって，分析的媒介的ではあり得ないからである。目的物，つまり重要な焦点となる精神的内容や宗教的イメージを宿す表現体が構築物から分離しないでそれと一体をなしている段階，構築物そのものが同時に表現体であって，未だそれから神像彫刻が表現体として分離していない時期にこそ建築芸術の始源がある——そうヘーゲルは考えている。この最初の段階が先の宗教的イメージを漂わせる広場やそれに次いではオベリスク，スフィンクスを生み出す時期に相当するのである。

上のようにヘーゲルの建築史観では，建築芸術の原初を記念碑的な構築物においている。そして，これは建築精神の最も端的な即自的な現われであるから，建築の本性を卒直に示していると考えることもできよう。したがって，記念性は別にヘーゲルがそういっているわけではないが，何かの形で，あるいは質を変じながら一層発展した段階の建築にも一般に含まれていることになろう。シャスレルが建築特有の表現様式に起因する崇高な感銘をモニュメンタルとよび，またその中に記念性を併せ考えていたのは，ヘーゲルの思想がおのずから上のごとく指し示す所を暗々に認めてのことであった。

このような思想のつながりを考察してみると，建築芸術をモニュメンタルと性格づける傾向は相当に根深いものであり，先入観をなすような潜在力をもっていたことが察せられる。それはむろん十九世紀にもおよぶとはいっても，工学が急速に発達し機能主義が盛んとなる以前のことであるから，古い建築的環境においてのみ必然性をもつ思潮ということもできよう。しかし，今世紀のアランが例の「芸術体系」の中で，建築の堅牢さ，誠実さを強調しつつ，＜建築美はそびえ立つマッスに依存する所大である＞といって，ピラミッドを例としたり，＜しかし，すべての著名な建築物は一度それに近づけばその基礎構造の偉大さによって人を驚かす＞＜堅牢さによって，われわれは時をとらえ，時をさかのぼるように誘われる。それ故，廃墟においてすら，まず人を喜ばすのはこの耐久力にほかならない＞などと論じているのを見ると，彼もやはり建築芸術の本質の中にひそかにモニュメンタリティを考えていたことが洞察される。したがって，モニュメンタリティの思想は，何か伝統的なものであり，それだけの真実さをもつもののように思える。

では，どれだけの真実さをもつのであろうか。それにしても，シャスレルの挙げた建築特有の表現様式にせよ，ヘーゲルの論理的帰結にせよ，またアランの敏感な推論にせよ，それらはモニュメンタルな建造物を実際上の拠り所としてはいるがモニュメンタリティそのものを明らかにしてはいない。シャスレルは前述のように表現様式に起因する感銘と併せて記念性をもモニュメンタリティの内容としてはいるが，記念性自体については何も解明してはいない。しかし，記念性こそがモニュメンタリティの中核をなす契機であると考えざるを得ない。したがって，彼等の伝統的とも思える思想の真実さを確かめるためには，この記念性という直観的な体験を明らかにしなければなるまい。そこで，われわれはその明確化にいささか努力してみようと思う。

ところで，彼らが記念碑的な構築物を思索の論拠としている場合，先に見たごとく＜普遍的な理念＞とか，＜民族の統一者としての宗教的イメージ＞あるいは＜堅牢性，耐久力＞といった個人を超えた高次のもの，また一時的任意的でない恒常不変のものを建築の本質を決める主要契機として据えている。そのことは，つまり何か永遠なるものを一般に予定せずには，記念性を考え得ないことでもある。記念とは，あるものを何か永続的なものに関係づけることによって定着させることである。そして，この定着されるあるものは，既に無くなり，もしくはやがては消えうせて主観の内容としてしか存在し得ないものである。また永続性が絶対化された理想的な場合が永遠性であるから，理想的な記念とは永遠なるものによって定着させることであろう。しかし，この定着の作用については二重の意味が見出される。一つは，何か特殊の主観内容を永続的な対象，例えば記念の樹木を植えることによって，これに定着させるということ，他はこの樹木を見る一定の仲間が常に一定の主観内容に心を呼びもどされるように，夫々の心の志向を任意にさまよわないように定着させることである。つまり，一方は一定の主観内容が外に向って定着されることであり，他方は主観内容が一定のものに外から限定されて定着されることがある。むろん両者は実際上は別々のものではなく結合している。記念物はその意味で芸術作品と類似した性格をもつことになる。作品は作者の，あるいは社会や集団の心的内容を表現的に定着させたものであるとともに，人々それぞれの主観をこの心的内容へ導き直観的に定着させるものである。つまり，記念することと芸術作品をつくることとは，そうした意味で作用的な類比関係をもっている。したがって，記念することは事情によって芸術へ転化する可能性を多分に含んでいる。ここに記念から芸術への系列を辿り得る理由があるのだが，その転化の事情については，以下によっておのずから明らかとなろう。

ところで，記念することは永続的なものによって何かを定着させることであるが，その十分な意味での定着は永遠なるものによる外はない。先にもいうごとく，永続性の理想的な場合は永遠性に外ならないからである。しかし，永遠なるものは，いかに堅固にせよこの世の物質的存在の中にはありようがない。もともと永遠とは，永続性の理想化であるばかりでなく，時間を超えていることである。その意味では持続という事柄を超絶している。それ故，永遠なるものは直接経験される物象の中には，どこにも存在しない。それは結局のところ，象徴的にしかつかまえようのないものである。つまり，この世ではこれを象徴するものをもって，永遠なるものと観念するほかはない。

したがって，永遠なるものによって何かを記念するとは，永遠なるものを象徴する存在によってこれを定着させることである。いいかえれば，理想的な記念は，そう

した象徴体による定着である。戦勝記念に神像を，例えば古代ギリシャのごとくニケの像を建立するなどは，そうした一つの場合である。ところが象徴するということ自体には様々な意味があり，必らずしも明らかでない。しかし，とにかく誰にも認め得ることは，象徴内容が普遍的に直観される場合は芸術的表現としての象徴に外ならないことである。内容が一定の慣習や個人的連想を帯としてのみ象徴体に結び付き得る時も，人はこれを象徴とよぶ。しかし，その場合はこの帯を知らぬ人にとって象徴は成立しない。そうした帯なくして，形態そのものによって誰に対しても内容が直観的に示唆されるのは芸術的象徴においてである。それ故，誰にとっても永遠なるもの，つまりこの世で客観的に永遠なるものは，そうした象徴体であることになる。したがって，また理想的な記念とは，永遠なるものの芸術的象徴による定着である。いいかえれば，真の記念は象徴的作品を定着の素地とする。この素地に特殊な主観内容を結合し定着させるのである。この定着についても，象徴の場合と同じく個人的連想や記憶などにのみ結びつきの作用を託さずに，誰にも一般に直観されるごとく形態的に内容を具体化するならば，この定着自体が芸術的表現となる。そして，素地としての象徴とともにいわば二重に芸術作品が成立することとなる。例えば，巨大な神像や塔の一部に記念すべき特殊内容をレリーフや付属彫刻として定着させる，あるいは詩文を刻むこともその一種として理解できよう。かくして，真の記念には，まず第一にこのような二重の芸術作品を考えることができよう。しかし，こうした二重性がある意味で除かれた場合，すなわち特殊内容の定着者である具体的形態が，同時に永遠なるものの象徴体である場合も考えることができる。それは理想化や典型化が強く押し進められながら，特殊対象が表現されるような作品である。ローマの皇帝記念像などはその例であるし，ルネサンス以来しばしば描かれるモニュメンタルな絵画はこうした作品であった。また彫刻絵画において，一般にモニュメンタル様式とはこうしたものを指している。

先に記念と芸術との類比関係を明らかにしたが，今も見たごとく記念は普遍的なものへ押し進められるにしたがって，芸術へと転化する。そして，その終極はいわゆるモニュメンタルな彫刻や絵画として成立する。また，ここでは詳論の余裕をもたないが，さらに永遠なるものが記念の素地となることをやめ，特殊内容の中にひそむ本質として表現される場合，モニュメンタルという形容を要しない一般の彫刻や絵画が成立すると考えることができる。

さて，上述によって記念から彫刻，絵画への系列をたどり得たが，その中で記念的性格を持続する芸術は，すべて永遠なるものを定着のための素地としてもつことが認められる。そこで，われわれはこのことから記念性の直観的内容をおよそ明らかになし得よう。すなわち，記念性とは，さまざまな主観内容をまとわせ，絆（きずな）を結び付け得る不変の基盤に対する感銘である。それは一面において，すべてを包みこむ聖なる沈黙についての感動といえようし，他面ではそれに絆を結ぶことによって時を超え，常によみがえり語りかけることを可能にする雄弁の泉への歎賞ともいえよう。また過去へ溯らせる無限の迂路そのものの体験，そのようにもたとえることができよう。ところで，ヘーゲルが具象的特殊形態をもつ記念碑的建造物を永遠なるもののイメージが，分割的に特殊化した段階と考えたごとく，神や動物の形姿をもつ記念像は永遠なるものを端的に素地とするものではない。永遠なるものの象徴体が具象的である場合，それだけ一般性を失い，端的に永遠なるものそのものとはいいがたい。この世の現象を超えた一般的性格が，具象性の故に限定されざるを得ないのである。したがって，具象性を離れた抽象的形態においてこそ，超越的な一般性が最もよく保たれると考えねばならない。永遠なるものを最も端的に象徴する抽象形態をなし，しかもこの永遠の素地の上にさまざまな特殊内容としてのイメージを定着させ得る芸術――このことを最も豊富に典型的になし得る芸術，それは建築をおいて外にないであろう。建築があらゆる美術を摂取総合し，その処を得させるという事柄も，こうした豊かな記念的可能性の角度から考察することもできよう。

かくして上の論述からおのずと明らかなごとく，最も端的に永遠なるものを素地とする記念，すなわち理想的な記念性は建築が把持することになる。それはモニュメンタルという特殊な感動を与えるものであり，常に建築芸術本来の風姿として，時にはあらわに，時にはひそやかにそなわっているものである。

最後に留意を願うことは，以上の論述が一つの前提，ヘーゲルなどと同じく建築の芸術的造形も基本的には常に永遠の理念が規定するという前提の上に立っていることである。しかし，それは現実の機能が形態を規定すると逆に考える思想に基づいた建築には妥当しがたいもののごとく思えよう。とはいえ，抽象美術がモンドリアンによって，最後にはその本質を普遍的な生命力の表現に求められたごとく，そのように建築芸術においても，形態に何らかの内容を与えようとする要求が生じるとき，やはり上述の記念性がよみがえるといえよう。現在，建築家の間にモニュメンタリティが問題になるとすれば，それはこうした内容付与の反省が基礎をなしているのではないであろうか。

（筆者　京都工芸繊維大学教授）

新しい構造と記念性

岡本剛

私に与えられた題目は「新しい構造と記念性」でありますが，記念性とはどういう意味があるのでしょうか。この言葉にはある建築が人々に訴える何らかの力があって，それが過去から現在，さらに未来に永続性があるという意味を持っているように思われます。古い建物で，その様式，材料あるいは構造などが異ってはいても私達に感銘を与えるものは数多くあり，むしろ私には古いものの方が新しいものよりも上述の意味における記念性に富んでいるように思われます。建築に記念性を与える主体は何でありましょうか。新しい構造は記念性をもつ可能性があるでしょうか。

一二年前ごろから鉄筋コンクリート造の建物で和風木造建築の様式を模倣したと思われる勾欄破風様式とでも名ずけられる新構造が流行しているようです。各階のカンテレバー庇の先端につけられた梁と見誤る大きな鼻かくし用のコンクリート部材，さらにその上の梁と同じ位太いコンクリートのてすり，庇裏に細かく配列された棰のようなコンクリート部材は建物の外観をにぎやかに飾っています。これらの部材は一見したところ構造材のように見えます。木造では木材という細長い棒材で組立てられますから木造の棰材は構造材として必要なものでありますが，コンクリートは一体打されるので庇裏のたるき用のものは構造的には何の役にも立たず重荷にしかすぎません。大きなコンクリートの鼻かくし，太いコンクリート製てすりは見せるためにしか役立っていず，構造的には重荷がカンテレバーの先に載っていることになります。これらのコンクリート部材は構造材のごとく見せかけていますが，見るためにしか役立たない装飾品にしかすぎません。これが私がこの種の装飾建築を勾欄破風様式コンクリート造とよぶわけであります。スパンが余り大きくないコンクリート床で不必要であるにもかかわらず，木造形式をまねて格天井あるいは極めてこまかい間隔（1ないし2尺）で大きい小梁（時とすると大梁と同じ丈を有する場合もある）を並べた床が見られる。もしこの小梁をならして平らなスラブとするとその厚さが30 cm をこえると思われる位のものもあるようです。ここにもやはり見せるためにのみ役立つ不必要な構造材が用いられています。上述のように鉄筋コンクリートの力学的性質は木造のそれとは本質的に異なるものがあるのにかかわらず木構造の形のみをそのまま無批判にコンクリート造で作ることは全く意味がないのみならず，見せるための，見せかけの構造材は人をあざむくものであり，嘘のものであると思います。美しく見えさえすれば，嘘でもよいという態度は一時的にそのように見えることがあるとしても，万人にかつ永遠に通用するものとは思われません。私はかかる嘘の表現は記念性に乏しいと考えます。重いコンクリートによる装飾は建物の重量をましこれに伴ない梁，柱の部材もより太く補強せねばならなくなり，構造体の工費は割高となるでしょう。

身体を高価な美しい衣裳によって飾るように，広い窓ガラス，にぎやかなルーバーなどによって外部をすっぽりと覆った建物があります。建築とはかかる装飾であると考える立場がありましょう。そこでは構造はかかる装飾を支持するための骨組にしかすぎません。人間は体質，健康状態，年令などによる肉体的な欠点をかくし，装飾するために着物を利用しています。外観的な装飾に力を入れた建物程，肉体に相当する構造はお粗末で欠点が多いように思われます。建築の美的価値を装飾におく限り，建築は絵画，彫刻，工芸品と区別されるものはないと思います。

建築が彫刻，工芸品と区別される要素として構造をあげることができると思います。われわれが建物の美を問題にする場合，それには既に形があり，建物は地上に建てられた構造物でありますから，構造性を除外するわけにはいかないと思います。彫刻や工芸品はそれを逆さにしてもこわれることはないが，建物では木造でも20～30度傾ければ崩壊するでしょう。

柱や壁の鉛直材は屋根および床を不安なく確実に支え

ねばなりません。建物は，その構成材料を地上よりその位置まで持ち上げて組立てることによって造られ，しかも，それらの物質に作用する重力により崩壊することなく地盤に支持されねばならない。このように建築は人為的にポテンシャルエネルギーを付与されたものでありますから，そのエネルギーを放出して崩壊しようとします。このポテンシャルエネルギーは建物の高さまたはスケールと材料の重量とに関係があります。材料の重いもの程，また建物の高さが高く，また規模の大きい程このエネルギーは大きい。比重が0.5程度の木造と比重2.4程度のコンクリート造とでは，前者より後者の方がはるかに迫力があるでしょう。木造住宅では重量感は乏しくその重量は全く問題になりません。しかし木造でも寺院や五重塔では地上にうち建てられたポテンシャルを感ずるでしょう。前述の勾欄破風様式の見せるためのコンクリート構造材は建物を重く見せるために用いられているように思われる。しかしここに重要なことはどのような方法あるいは構造で重力を支持し，ポテンシャルを与えているかということにあると思われる。建物の重力とそれを支えている構造材との間に調和と緊張があります。スパンの大きな梁にも重力に対抗している緊張が見られます。例えばパラボラ形のアーチ橋では，その自重を少しの緩みもなく両支端まで伝えている緊張感があると思います。ポテンシャルされた建物の重力とそれを支持する姿の間に一つの美的要素があり，これが建築の本質に連なるものであると思います。

細すぎる柱は太すぎる柱と同様に美しいものではありません。1階から最上階まで同一サイズの柱はポテンシャルされた重力を支持する感じに乏しく軽薄であるように思われます。そこでは建物の重量は無視されており，この建物を横にしても逆さにしても同じである点において工芸品と異なる所はありません。スパンと階高の比および階数によって美しく見える柱および梁の太さの比はある範囲内にあることはおのずから明らかでありましょう。すなわち重力に対する調和が必要であります。

最近，モデュール寸法が一部で行なわれていますが，もともとモデュールは装飾的寸法の規準でありますから，これを立体的な構造の寸法にあてはめることは何らの意味もなく，重力を支持せねばならない構造性を損なうものであると考えます。身体に合わせて着物を作るのでなく身体と無関係に作られた着物に合わせて身体を削るようなことは愚かなことでありましょう。

建築のポテンシャルされた重力の地盤への伝達が簡単明瞭で一見して重力の伝達機構が理解されるもの程，構造性の迫力は強いように思います。構造の単純さは表現上重要な要素であると思います。この意味で一般に曲線材あるいはシャーレのような曲面は直線材または平板より理解がむずかしくなるように思われます。

さて題目の「新しい構造」は記念性を有するでしょうか。新しい構造は経験が浅い，重力に対する調和と緊張の安定した新しい形を見出すまでには時間がかかります。力学は荷重をうけているある形を有する構造体の応力を求めることはできても，新しい形を生み出す能力はありません。新しい形はあくまで創造であり，デザインであります。したがって種々の新しい構造によるいろいろの形のうち，多くのものは記念性に乏しいであろうと思われます。例えば，シャーレのごとき新しい形を有する構造は設計者にシャーレの力学的性質が充分に理解把握されていなければ正しいデザインができる筈がありません。形だけのまねごとに終るでしょう。空間をおおうシャーレ自身の緊張とともにポテンシャルされたシャーレの重力の大地との対立は記念性をもつものと考えます。（1959.11.13）

（筆者　岡本建築設計事務所所長）

コンクリート 建築物，内外装用
ビニール樹脂塗料
ポリマテックス（艶ナシ）
ポリマ＃6000（光沢アリ）
水谷ペイント
本誌で見たと御知らせ下されば美しいカタログ見本等御送り致します
本社 大阪市東淀川区三国町　営業所・東京・名古屋・広島・福岡・高松

商業建築のデザインとモニュメンタリティ

小　川　正

前提として商業建築（Comercial Building）が建築の系列のどの範囲に属し，如何なる性格をもつものか，またその他の公共建築（Public Building）とのちがいを明確にしておかなければならない。

現代の資本主義社会とともに変転してきた都市の活動と最も密接な関係をもつ市民の生活と動きに応じて，その型態や景観を変えつつある建築群，すなわち商社，銀行，貸事務所，百貨店，個人商店，劇場，会館，ホテル，民衆駅など，これらは常に都市計画的な空間と動線を構成する要因をつくっている。

またその機能性，経済性に基ずいた造型と償却条件を考慮した適正な利潤は，その都市を，その国を動かす原動力となっているわけである。

これら商業建築をデザインの立場からみるとき，現代社会機構の中にそれを企画する企業体と，それを利用する民衆の側がある。そしてその目的に応じ相互の条件でよろこびあえる社会的な共感の場を創り出すことが商業建築のデザインではないだろうか。

そのよろこびは快適な事務所を，安価な買いよい商店を，親しみやすい会館を民衆は求め，これらによる確実な売り上げと，適正な利益と，その建築のすぐれた企画による償却期間の終了はさらに第二次の計画になり，ついに都市の改造に発展していくのである。

×　×　×

わが国の現代建築の過程をみてもわずか100年足らずの期間ではあるが，初期の商業建築の例として銀行を取り上げてみよう。当時の財閥の威厳と市民に対して富の力のもつ安心感を与える建築様式として，エンタシスのオーダーを並べ，ルネッサンスを選んで表現した。

これはむしろモニュマンというよりシンボルというべきもので，一連の本支店の銀行を同一の様式にまとめる手法など近代組織の財閥の中にも未だに強い流れがあることを感じとるのである。

営業室の丸いドームがあり，時計塔をもった表現は当時の市民にとっては限りない信頼感を与え毎日の預金にも安心して通ったことであろう。

紺のれんに屋号と紋章を染めぬいた呉服屋から，土蔵造りの百貨店と発展してきたが，当時の商店としてこれら，のれんやおもり石を付けて舗道までぴんと張られた日除けの紋章など見事な建築的手法であり，親しみやすく印象ずける商策に利用された。

ライオンを玄関の両側に並べた百貨店はその意図は明らかでないが，日本橋のライオンとの関連性から市民に対する印象を強調したのであろうか，やはりその企業体の資本力，富の象徴であることは間違いない。

近代建築がその合理性を旗標として象徴やモニュメンタリティを拒否してきたが，商業建築がその塔屋の軒高を競い，照明を回転させて夜の存在を明らかにしようとする意図はモニュメンタリティよりむしろ建築的アドバタイジングに属するかもしれない。

また市民を対象とする劇場や会館，旅行者を対象とするホテルなどが，その建築の立面図そのものをあらゆる機会，手段を用いて，たとえばその入場券，プログラム，新聞広告，メニュー，ラベル，便箋，封筒などにいたるまでその一隅にその建築をPRしてエレベーションをそのまま印象ずける手段は，建築家にとっては楽しいことではある。

これはその商業建築自身をモニュメントとして扱うアドバタイズの一手法といえる。

最近各地の県庁舎，市庁舎の建築か話題となり，また古蹟になる城の改築が盛んである。

市民に一番親しまれるCity Hallからいかめしい車寄がなくなったことは大きな進歩であるが，そのモニュメンタリティはどう表現されているだろうか。

新しい庁舎の表現はその市民とのつながりに未だへだたりがあるのではなかろうか。施政者と建築家の独走で形成された造型は新しい空間の創造であっても市民のモニュマンではあり得ない。

古城の改築にいたっては問題外である。商業建築にはできない自由な条件，自由な構造は建築家の腕の見せ所ではあるが，それが金力の威厳の表現でなく，市民も共によろこびあう，温い親しみと共感の場が盛り上がらねばならない。

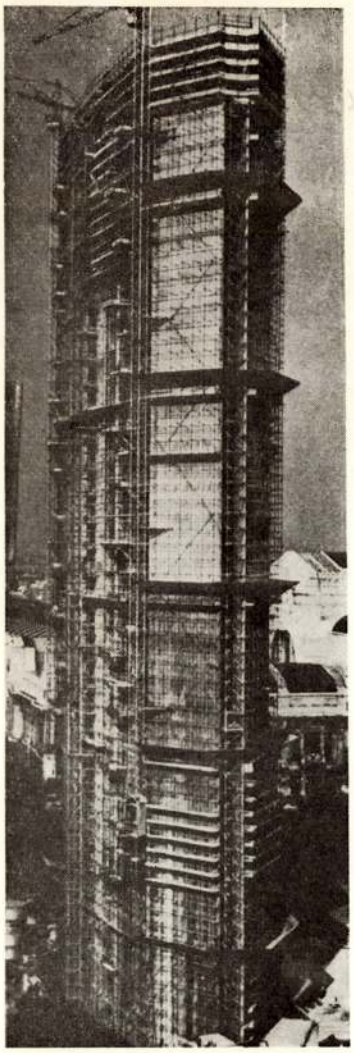


Fig. 1 PIRELLI BLDG.(下はそのプラン)

× × ×

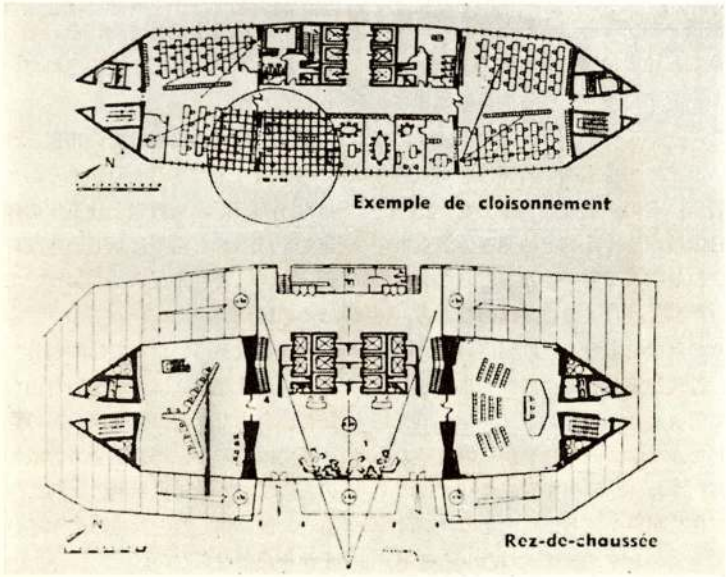
今欧米の商業建築からモニュメンタリティのあり方の二三の例を求めてみよう。

ミラノの空にそびえる2つの特異な高層建築がある。未完成ではあるがいづれも事務所建築としてそれぞれの構法においてすばらしいイメージを盛り上げた Gio Ponti の PIRELLI BLDG. (fig. 1) と Melchiorre Bega の GALFA TOUR (fig. 2) である。構造設計はいずれも Arturo Danusso が協力している。

PIRELLI は高さ 126.2 m, 33 階, GALFA は 103m, 30 階である。これらの建築主はその金力にものをいわせて何かアッといわせるものをそれぞれ2人の建築家に依頼したが, 皮肉にも構造設計はいずれもミラノの Danusso 教授の力を借りている。

この異なった構造の高層事務所建築がわれわれより見れば全く圧倒される技術のマイルストンとしてミラノの空に永久に残るモニュメントである。

PIRELLI の方が後から計画してあるし Gio Ponti の充実した設計はその各部にまた地下の取扱いに充分表現されている。それぞれの建築主の夢みる空間の構成は着実な施工によってまさに完成されようとしている。



新生ミラノの市民達の共感を求め得ることはいうまでもないことである。

× × ×

一方米国においては行きづまりとなったニューヨークの都心は既にこの十年来大膽な改造がつづけられている。

この喧燥と混乱の街の市民に憩を与える PLAZA, 古くはロックフェラープラツア, パークアベニューに沿ってレバーブラザーズ, アスタープラツアなど, 憩いの広場とともに生きる商業建築群である。

その最も話題になるブロンズと吸熱ガラスの単純な構成による38階の SEAGRAM BLDG. (fig. 3) がニューヨークのスカイ・ラインを形成する中の最高の表現としてミース (Mies van der Rohe) とフイリップジョンスン (Philip Johnson) の足跡を讃えている。

これは都心建築の意表をつき建築線より 27m 後退させて建築されたことと, その前は都市的広場の典型とされ, この気品ある造型はニューヨークの市民をもため息とともに足を止めさせるものがあるといわれる。

元来欧米の市民は広場を楽しみ, 広場を愛する風習は古くから伝わり都心の核 (コア) こそ彼らの憩いの中心である。ロックフェラープラツアの花壇もスケートリンク周辺のみごとに整備された万国旗の下では季節の花が美しい。

富の独占を計らず市民への奉仕を表現している資本家も, その広場に求める民衆の讃詞に反映してその事業は延び, 製品は売れることは予測された計画である。ヒューマニズムの広場の市民のよろこびはこれに連らなる建築を通じて建築主への沾いに返っていくのである。

レバーブラザーズの設計者 SOM のバンシャフト (Gordon Bunshaft) もこの商業建築のモニュメンタリティを完成した一人として認めなければならない。

これは彼のいう商業建築のアドバタイジング・バリュー（advertising value）である。訳する表現はないけれども建築主がこれを正しく解釈し，設計者がこれを正しくこなせるなら，わが国にももっと美しい商業建築のモニュメンタリティは生まれているはずである。

× × ×

広告はその商品と企業体のもつイメージと市民のもつイメージとを的確に結びつけ，さらにそれより美しい魅力あるイメージを創り出すことがグラフィックデザイナー達の仕事である。そして単なる誇大な広告を求めず，表現の上にもデザインの上にも美しい文化性の高度なものを生み出すべきだと反省されつつある。

商業建築の空間を創り出す建築家は，その建築主の意図を充分消化して，そのイメージを確立して，創造への力を求め得なければ，誇大広告に追い込められた現状の都市の商業建築のありかたから脱皮することは不可能である。

モニュメンタリティの規定はないが企業体の富の力は常に新しい社会空間を創り出そうとしている。これに立向う建築家のイメージは常に彼らの先を歩かなければならない。

すばらしい企画を持つ建築主とそれに基きイメージを創造する建築家の正しい計画と，確実な施工，それを讃え，よろこび利用する市民との三者が同心の共感に集まったとき，その企画は初めて順調に回転していく。私はこの関連が商業建築のモニュメンタリティを創り出す条件かと考えている。

（写真は Nuove Architecture a Milano. および Arch. Forum より）

（筆者 KK竹中工務店設計部長）



Fig. 3 SEAGRAM BLDG.

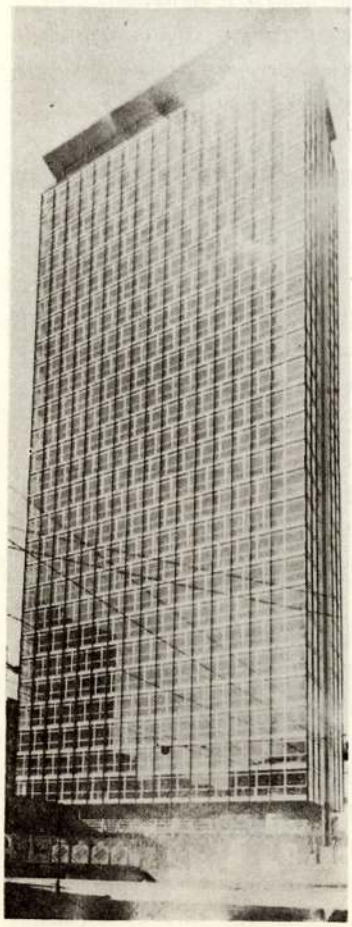
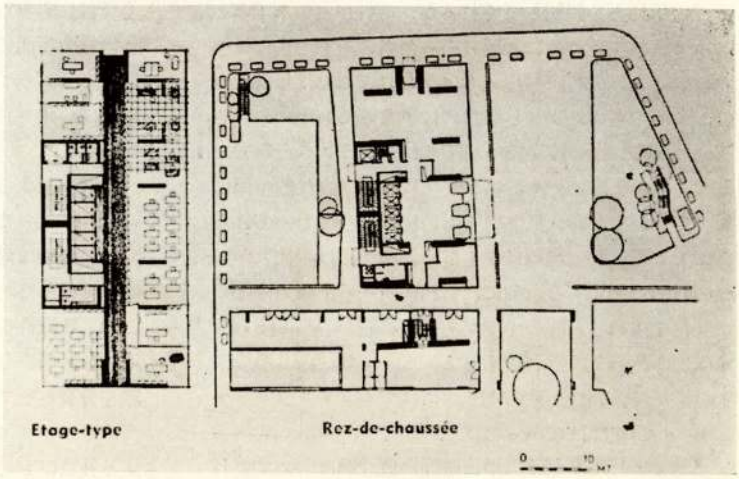


Fig. 2 GALFA TOUR.（下はそのプラン）



公共建築における記念性の問題

西原清之

エジプトの広大な沙漠のなかに，巨大なピラミッドを発見したとき，そこには絶大な王の存在を背景とした権力構造をもつ古代社会の生命力に感動した。ステンドグラスのあやしげな光に照らされた伽藍の大空間にたつとき，そこに中世社会があるのだが，シティホールには自由と希望に満ちた市民社会の生活があった。

それぞれの方法で統一されたそれぞれの社会は歴史的遺産を同時に存在させて，都市は人間社会の歴史そのものを表現し，現代に生活する私たちに至るまで感動を与え，その精神に機能してきたのである。人間社会を記録する遺産こそまさに記念すべきものといえるだろう。それぞれの社会にそれぞれの空間が対応し機能していたとしたら，私たちの生きている現代社会も何かを残すことができるかもしれない。

現代におけるモニュメンタリティとは何であるかという問に対して，ワルター・グロピウスは T. V. A. のような巨大なサイズの建設事業である *1 といい，川添登は集団住宅の将来 *2 に期待している。

1. 当時君臨した王の権力の大きさとエジプトのピラミッドの規模は関係があった。歴史はその尨大な権力と不滅の信仰とを説明してくれるが，それが大土木工事となって結晶するために必要であったものをおしえてはくれない。人間の有限な生命のはかなさに対して無限なもの，不滅なものによせる執念には単なる墓以上のものを求めさせていたのであろう。それはアニミズムと無縁ではなかったように思う。エジプトに限らず古代殷帝国においても，大和時代においても，原始社会においてはどこにでもみられる現象にすぎない。そこには現代人が観光の目的で発見する以前に，自然に対する生命力の確実な証拠を求める人間の本能があった。石が容易にえられる風土にあっては巨石によって，そうでないところでは土によって，いいかえるとそこにはモニュメンタリティはあったが空間はなかった。

モニュメンタリティの中に空間の概念がはじめて表われたのは中世の伽藍においてであった。宗教的な信仰にはある特殊な環境が必要であり，人間が何かに祈るときあらゆる世俗的な感覚から人間を隔離する必要があった。原始宗教では単なるシンボル，それも主として戸外においてであったが，その場合ですら神様はしばしばヤシロの中に住む必要があった。あらゆる世俗的なものとの断絶は集団的な同時意識においてさらに効果的にすることが可能になった。内側に向って閉ぢられた神秘的な空間の概念によって，特殊な音響効果と造られた照明のなかにあって，人間は集団的な精神の統一形式をうむことができた。巨大な天井，重々しい扉，精巧な彫刻などによってかもしだされる空間は多くの人々を同時的宗教的感動に高めるのに，さらに効果的なものとなるのである。

自由と平等の原則にめざめた市民たちは，貴族の階級的な圧政に反抗してシティホールに集った。武力をもたない市民たちにとって，与論とデモンストレーションだけが彼らの最大の武器であった。市民たちの主体性はシティホールや広場においてコミュニケートされ，市民の生活をカウンタースペースにおいて直接反映させただけでなく，市民の代表である市長を選んだり，しばしばレセプションにさえ使用されていた。もはや政治に無関心ではいられなくなった市民たちにとって，シティホールは社会生活の象徴として精神的な中心となるに至ったのである。そこにはアニミズムもなければ信仰もない，多様に分化された機能が反映した空間があるだけであった。

空間に対する無限の追求は，鉄骨や鉄筋コンクリートの発見によって切り開かれた表現の形式に分離をもたらした。機能に対する分析と空間の可能性とは別個に自由度を獲得したため，生産力の発展によって空間は階級性による特殊性を次第にとり除いてゆき，卑近なもの，普遍的なものにして建築によって統一されてきた人間の意識を分裂させてしまった。社会階級の理論を鋭く提起したのはマルクスであったが，彼は資本家と労働者の対立する社会においてその中間に広く分布している中間階層

のうち大部分はプロレタリア化することを予言したが，20世紀の中ごろに至ってこの貧困化理論は伝説化してしまった。市民的中間層やあるいはマンハイムのいう新中間階層が社会的に重要な役割を占めてきたのであるが，ウズベック共和国の奇蹟 *3 によってもたらされた近代と原始との見事な統一をも例外とせず，やがて社会は高度に組織化された大衆社会として位置づけられるようになるのである。

あらゆる特殊な形態，単に主観的感情状態をよびおこすにすぎないあるフォルム，過去のあらゆる特殊性を廃棄することによって達成される自由な論理的必然性にたよってきた近代主義によって，建築の社会に占める位置は根本的に変質した。中世社会の精神的統一の源であった伽藍はさらにコミュニケーション技術の発達によって完全に打ち砕かれてしまう。常にそこにあるが故に空間によって直接媒介されていた文化の形態は，発達したメディアによって感性的なものから概念的なものへと転化し，同時的であった中世の精神統一の方法は個別的な観念形態に分解され，やがて情緒の支配する現代社会に至るのである *7。巨大なメカニズムを背景とした個人は，新聞，ラジオ，テレビによって生活を規定される。これまでの伝統的生活環境の内側において消費されていた人間の感情は，メディアの技術によって社会過程を情緒的なものに分解してゆく。

この分解過程は，いわゆる大衆社会的状況として説明される社会の構造転化 *4 によって，概念の世界から再び情緒の世界へとつれもどされたとき，それはさらに疎外されたものとなっていた。というのは社会的シンボルとしての内容規定によって概念は必然的に客観的であったのだが，メディアによって操作される巨大なマスソサエティにおいては必らずしも客観化を前提とせず，より直接的なものとなっているからである。

これらのことは資本制の内部について解きあかされていったのであったが，社会主義圏内でのソヴィエトの建設事情における意識のありかたは非常に興味ある問題となるのである。現代のソヴィエトがおこなっている都市建設や住宅建設はかがやかしき歴史建設としてモニュメンタルに印象づけられているが，社会主義的生産力の水準の表現において，民衆の生活感情をある歴史的位置に固定化させてそれを動的な発展としてとらえないところに現実からの遊離がみられるのである。

しかしながら社会の体制の如何を問わず，かっての中世の伽藍やシティホールやオペラハウスなどがもっていた記念的空間はもはや必要ではなく，ハーバート・リードのいう環境的空間が社会の前面におしだされてくる。そしてここでいう大衆的状況と環境的空間とは一義的には対応しない。建築が文明の将来にとって何をなしうるかを考えるためには，人間と建築との対決のしかたが何を媒介としているかについて知る必要があるからである。

2. 文明はメディアによって現代人の欲望を刺激的なものにしてしまったが，現実の社会生活はすべてを可能にしたわけではない。満たされない欲求は再びメディアによって描きだされた観念のなかへと逃避せざるを得ないことになる。したがって，観念の世界は驚くべき多様さをもって展開されることになり，現実の世界がかってはたしてきた役割のうちのある部分はこのような観念の世界によってかわりつつあるのは事実である。

月ロケットや南極探検という社会的事業と，大自然改造計画や都市計画という経済的事業とは，自然との斗いによって進められてきた人類史の新しい局面をつくりだしている点では何ら異るところはないのだが，かってのコロンブスがアメリカ大陸を発見し，レセップスがスエズ運河を開発したのとは大分へだたりがある。

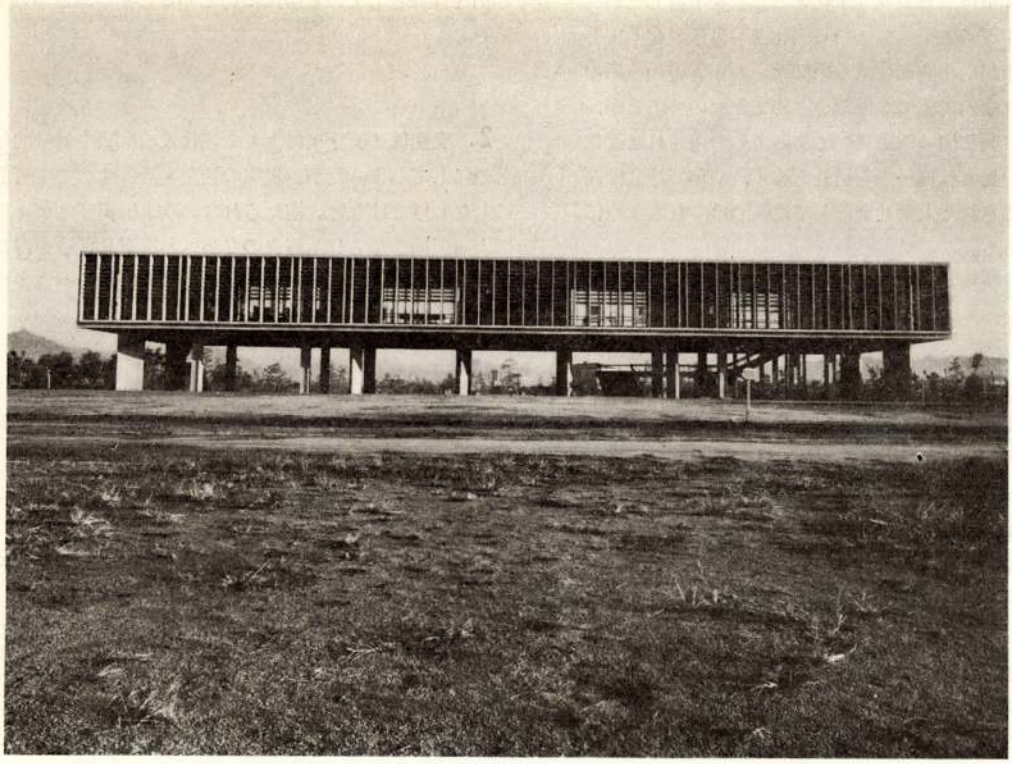
月の反対側の写真が発表されたとき，荒正人は次のようなことを述べている。

> 空想が現実に転化するという歴史認識，それができるようになった人類の能力という点に大きな意義を感じる。宇宙へのロマンチシズムが高まり，これが衰弱した現代人にエネルギーを与えよう。戦争と結びついた科学ばかりをみせつけられてきたわれわれと比べて，月の裏側を見ながら成長する若い世代は人類共通の成果としてうけとり，心に広い窓を開くことになるであろう。

たったひとつの，たとえ数キログラムの人工衛星をうちあげるにもそれを可能にするには高度な技術体系と，尨大な生産力とを背景にしてひとつの目的のために組織化する必要があった。人類にとってはその体制の如何を問わずそのような大規模で，しかもエネルギーを必要とする仕事に対してそこから歴史認識以上の何を得ることができたか。記念すべきはこのような社会の高度に技術化された組織形態が成功することだけではなかったか。月に到着したペナントそのものは確かに実体ではあったが記号以外の何ものでもなかった。一般大衆にとって月ロケットがいくつあがったところで，イメージの世界からそれほど遠いところにあるわけではない。

ここに至って現代人は大きな発見をした。記念的な性格として永い間人類がもち続けてきた永遠なもの，不変のものに対する憧憬は否定され，常に発展をとげるイメージの世界に限りなき期待をよせることになる。現代の創造的精神は造形的存在のなかに，決してそのようなものを求めようとはしない。

現代のモニュメントとしてワルター・グロピウスが〈新しい記念性を求めて〉*1 と題するシンポジウムでふれ



広島平和記念陳列館

ていることもそういう意味であった。その中で彼の主張する現代のモニュメントの具体的な例は，T.V.A. 開発計画であった。テネシー渓谷の治水計画が現代の記念碑的造型であることには誰も異論がないことだろう。土木的スケールでの建設事業においては造型以前に記念性があった。高速道路計画が立体的に画きだした造型はどんな抽象芸術もおよばない。自然との対決によって人間の放出した巨大なエネルギーの結晶こそ記念されるべきものかもしれない。

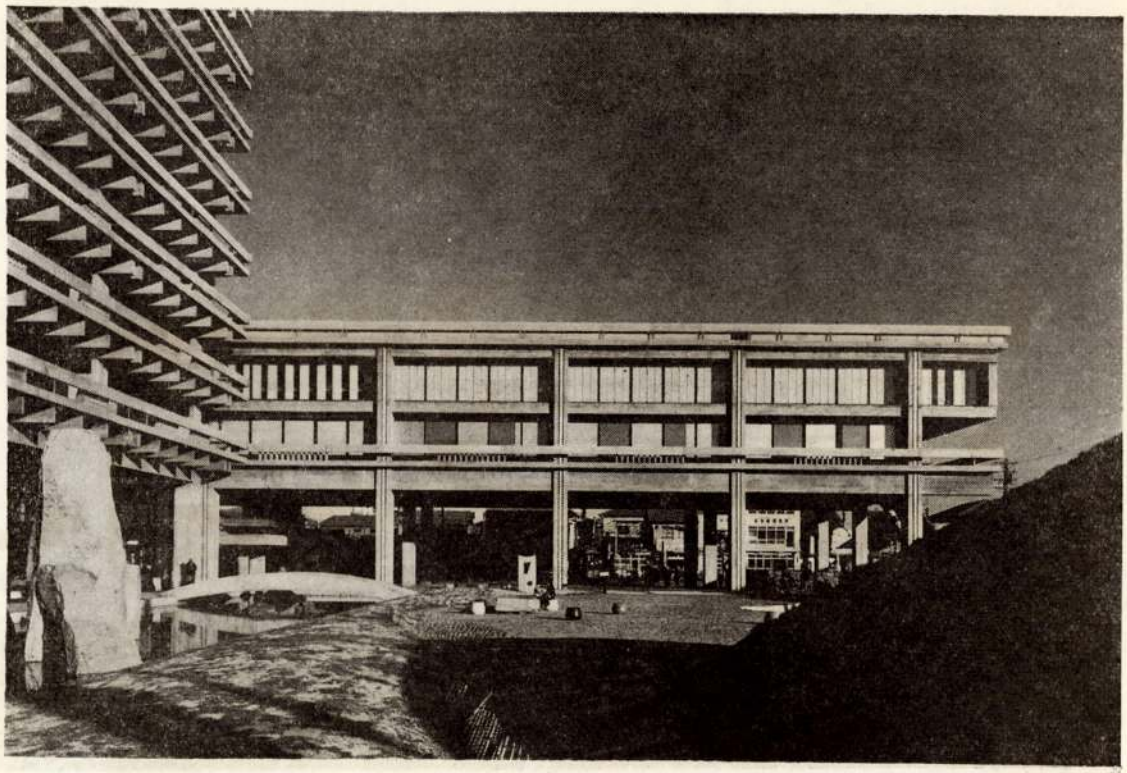
また一方において市民的社会生活のより高度な形態という意味では住宅政策の物質的な保障として集団住宅があろう。戦後の世界では各国ともに住宅の不足に悩まされてきた。戦争による建築の破壊は住宅事情においてもっともはげしいものがあった。廃墟と化した市街地を取壊して次々と新しい建築を，特に住宅の集団的な建設には団地という概念を一般的にした。うすきたないバラックの中から大空に向って背のびをしているようなアパートの建設をみて，モニュメンタルな感慨にふける人もいるだろうが，戦後の混乱した建築事情のもとにはじめてモニュメンタルな意義が認識されているように思う。これらの建築は新しい団地が次々と建設されてゆくにつれて次第に日常的なものとなるに違いなく，住居というものは本質的に家庭的なものなのである。新しい病院，新しい学校，新しい事務所，どこの都市も再建され，新築されて普遍的な施設をととのえてゆく，そして家庭的なものと記念的なものはハーバート・リードがいうように次第に環境的なものになってゆくであろう。

芸術家の伝統的な概念が，もはや原子核分裂の時代には通用しないことをさとった。芸術家の未来の尺度は家庭的であることでもなければ記念碑的であることすらなく，環境的であることだ*5。

きわだって貴重な存在という意味で伽藍があり，シティホールがあったように現代の社会に記念的な表現があるとすれば，市民のリクリェーション施設とか，市民サービスのコアとなるような建築施設においてであろうと思われる。それは静止的であり固定的であるものではなく，市民の生活と常に一体となって呼吸しているからである。

3. 都市は廃墟となるべきためにあるのではなく，建築は常に人々とともに存在すべきものなのである。土木的建設や都市的施設は土地と離れがたく結びついているが故に究極と永遠とを生命としているが，同時に生成発展する社会とは対立するものである。廃墟のなかから立上がるたくましい意欲をピロッティにたくした広島の計画について，川添登は次のように書いている*6。

近代人が存在しないという重要な発見をしたにもかか



香川県庁舎

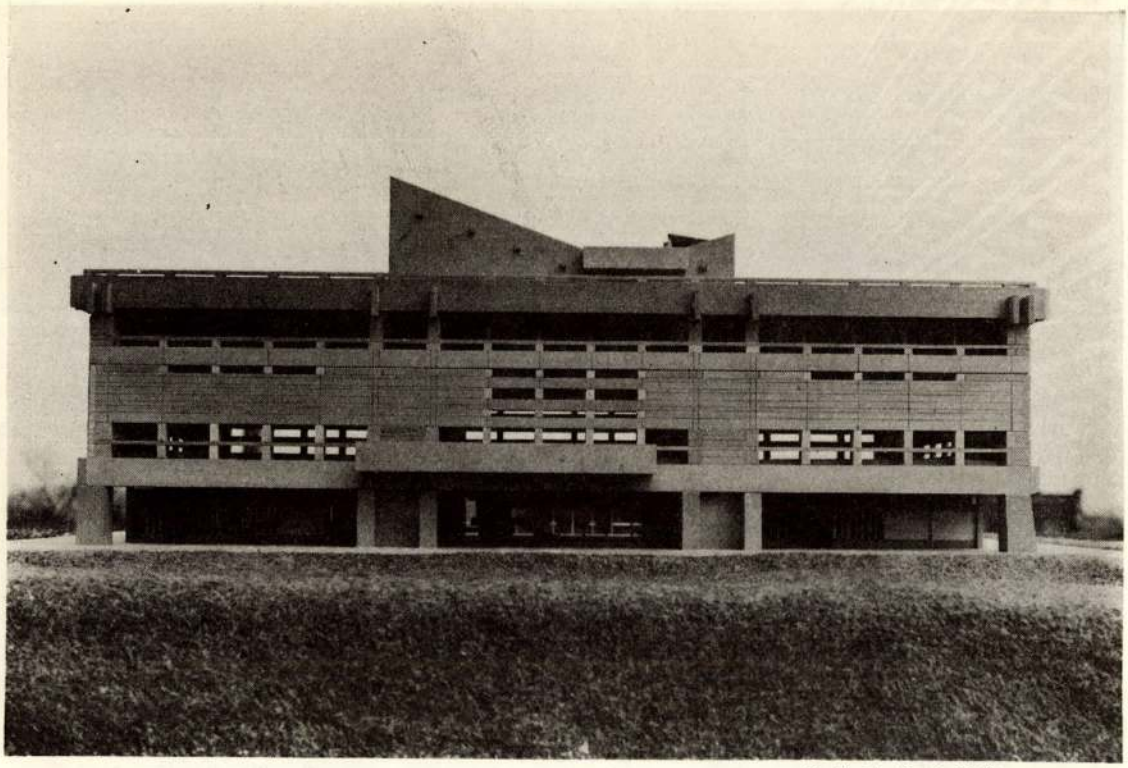
わらず，全世界の民衆は＜世界平和＞という＜究極＞を求め，＜原爆許すまじ＞という主張を＜永遠の真理＞としてすべての政治家に認めさせなければならない。それらのシンボルとして造られた記念造営物は，もっとも本来的な意味での＜現代のモニュマン＞といえよう。

人間的スケールをこえたピロッティには，近代主義や機能主義以上のものを期待していた。生物学的概念からル・コルビジェによって提起されたピロッティは，広島陳列館においてはじめて社会的意義をもつに至った。物理的に正確な原爆の地点を軸として，数万人の集会においていちぢるしく印象づけられる古代モニュメントの思想がよみがえってきたのであった。

広島で獲得することのできたこのピロッティは香川県庁舎の設計においては市民のためのコンコースとなって表現された。瀬戸内海の美しい風景を市民のものとするために開放された屋上の広場と竪につながっていて，市民たちを役所に接近させるのに有効な方法であった。しかし香川においては市民のための空間の概念はそれほど明瞭ではなかった。空間というにしてはあまりにも開放的であって，機能分化による空間の限定化がお互いに普遍的なものを追求してゆくときに，空間は必要以上に無限定化してゆくように思えるのである。

公共的な建築には普遍性をもった意味で記念的性格というものが常につきまとうであろうが，必ずしも具象性ないしは抽象性をもった意味づけというものを必要としない。現代の技術がもっているぎりぎりの表現力，その建築をささえている市民の生命力，そしてそれらがもっている伝統ある建設体系を反映させたときにおこる緊張感が問題となるであろう。この民族文化形成の歴史を変革すべく，社会の基底にあるエネルギーがその社会における建築の記念的なものをかたちづくる源となるのである。しかし市民のエネルギーそのものだけでは何もひきだすことはできない。伝統的なもの，形式的なもの，すでに存在しているものに抵抗し生成的なもののうずまいているふかみにあるときに，プロトタイプがうかんでくることがある。それが桂離宮であろうと正倉院であろうと問題ではない。その未形式のもの，未統一のものにこたえて存在あらしめるところに創造の契機がある。

倉敷市庁舎ではそれは空間であった。市民のための空間がほしかった。要求された床面積に比べて予算はあまりにも少なかったが，私たちは空間を確保するために最大限の努力をした。しかしはじめのころの空間のイメージには何かむなしさがあった。有効床面積という機能主義の落し穴に何度落ちそうになったかしれない。「はじめに空間がある」とすることは認識として感性的であり，むなしさを感じたことは「はじめに機能がある」とする認識として理性的である段階をこえることである。



倉敷市庁舎(模型)

だが，空間と機能と，そして機能と空間と，それだけではない何かを求めていることだけは確かであった。

人口13万の貧しい都市にとって，仕上単価の問題よりもより大きな空間を獲得する方がはるかに重要な問題であって，ゆるされた予算のワクの中で，単価と空間との対決は進められていった。そしてほとんどがコンクリートの塊のような表現となるに至ったのである。香川県庁舎の開放的なピロッティに対して，倉敷市庁舎には閉鎖的な市民ホールがある。印象的な階段を上ってゆくと丁度ホールを包み込むようなかたちでカウンタースペースの大空間が展開されてゆく。ここではっきりしていることは，少なくともカウンタースペースには機能がある，ということであった。旧式な官庁事務制度に対しておよそ2階分の階高のある無限定な大空間があり，窓口事務の合理化を暗示することによって市民的なものを定着させようとした。さらに市民ホールの壁面にはくりがたがつけられて，階段にはテラスがつくられているが，これらのものはそれぞれ雑音をやわらげ，階高の大きさを補うのに役立つであろう。

記念するものという概念には常に象徴がつきまとう。

表現において日本的であるとか，民族的であるとかいう問題は，倉敷市庁舎の作品に倉敷特有の竪格子をみたからといって直接つながるものではない。こういう象徴的な造型には解釈の余地がある。建築を言葉で語ろうとすることほどおろかなことはない。この格子は日本の国なら何も倉敷に限ったことはなく，京都にも高松にも似たようなものがある。これは視覚の問題であって，思索の問題ではない。建築家の意図するものは建築家と民衆と無媒介に存在するものでもない。記念すべきものは特殊な形態をもったあるものなのではなく，唯一の記念性が問題であり，どこかの空間が問題なのではなく，唯一の空間が問題なのである。コンクリートをどのようにあつかうかは一般に建築家の姿勢の問題であって，建築家はコンクリートという素材そのものの中に普遍的な条件のみを見出すのである。

大衆による非合理な感情をとらえてシンボルによるアピールをとるという方法は，もはや建築的なものの中には発見することはできない。伝統的な形におもねる特殊な意味づけという記念碑的形象に対して，大衆は何ら反応を示さないであろう。静止的な，固定的な観念に対する不信は造形のなかに示されたヴァイタルなものにしか動かされないのである。

(筆者　東京大学丹下研究室)

註：*1 The Architectural Review 1948年9月
*2 川添登：建築は文明の統一者たりうるか 1959年8月中央公論
*3 加藤周一：ウズベツク・クロアチア・ケララ紀行 1959年岩波新書
*4 松下圭一：大衆国家の成立とその問題性 1956年11月思想
*5 ハーバート・リード：イコンとイデア 1955年みすず書房
*6 川添登：現代建築を創るもの 1959年彰国社
*7 ベラ・バラージュ：映画の理論 1959年11月 講談社

伊奈の タイル 衛生陶器

衛陶マーク

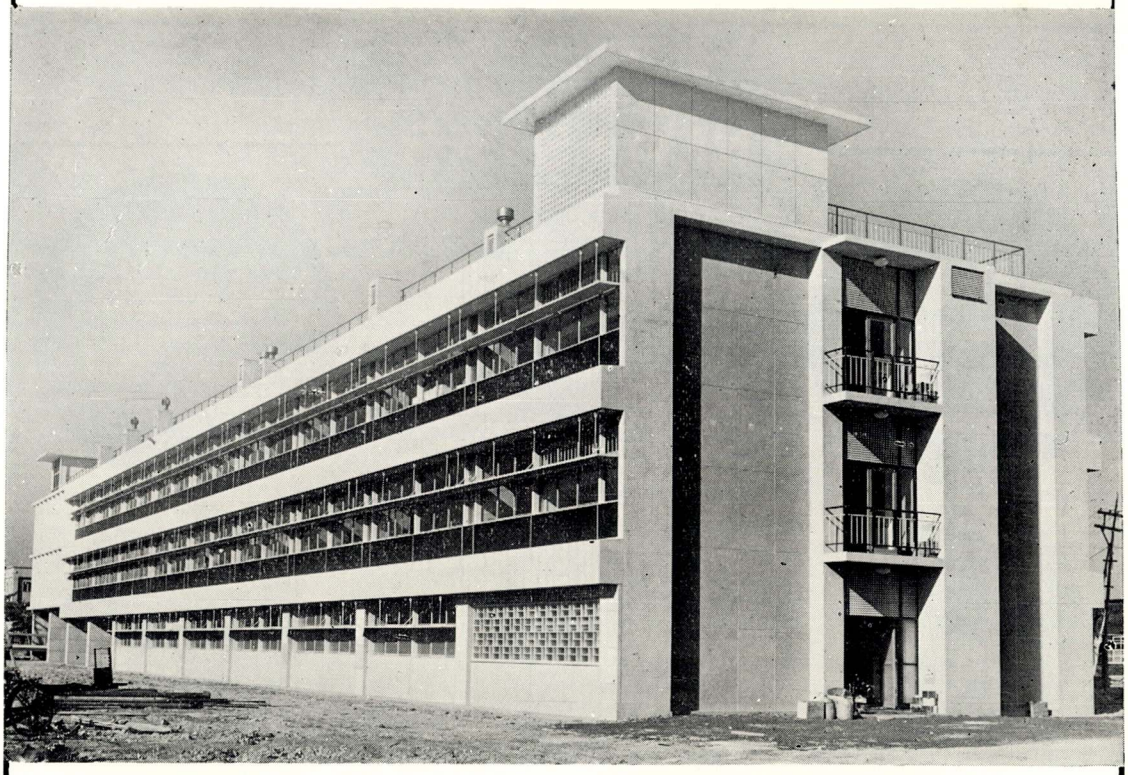
良質と量産を誇る

カタログ送呈

許可番号　第6428号

タイルマーク

衛生陶器は JIS 表示の伊奈の製品を



名古屋市大基礎医学教室
設計・市営繕課
施工・大成建設
納品・ＣＣ130

伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市扇面新田　電　(代) ７００
東京事務所　東京都中央区西八丁堀2—8　電㊺5261—2・5921

錆びない

岩住のサッシ・ドアー

弊社製品の総てに

オートメーションに依る　ボンデライトを
錆止メ塗装は　焼付塗装を
実施致しまして　完全防錆を
期しています　是非御採用の程願上ます

株式会社 岩住鐵工所

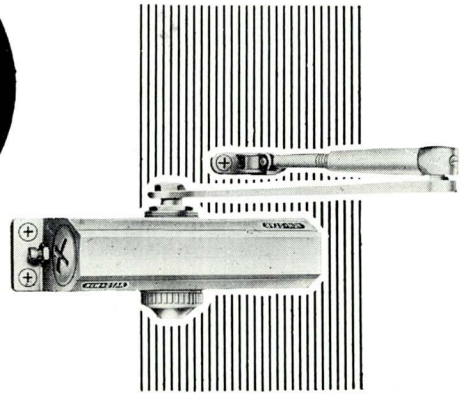
大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地　電話 淀川(47)代表 5123・3000

NEW★STAR

創業大正八年







（新製品）



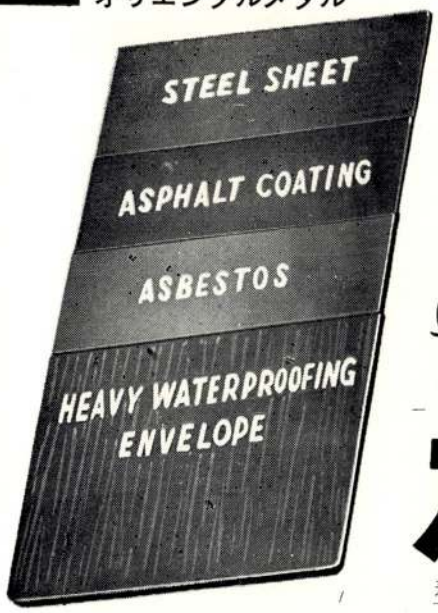


日本ドアーチエック製造株式会社

取締役社長　出向井啓蔵

本社工場	布施市横沼町3丁目11番地	電話 大阪(72)代表6666－9
巽工場	大阪市生野区巽矢柄町2,22	電話 大阪(72)7426
東京支店	東京都千代田区神田錦町1丁目23	電話 東京(29)1920・4920
福岡出張所	福岡市舟津町1番地	電話 福岡(4)2372・3312
名古屋出張所	名古屋市中区下園町1丁目5番地	電話 名古屋(23)7361

オリエンタルメタル



営業品目
特許　スーパーオリエンタルメタル製
特許　オリエンタルメタル製
屋根板・谷樋・軒樋・竪樋・呼樋
棟包・雨押類・ダクト並臭突類
特許　オリエンタル　スカイライト
特許　特殊屋根材「セラクタイト」
特許　オリエンタル・アスファルトブロック

製設計販施売工

asbestos protected metal

耐酸，耐アルカリ性被覆鋼板

オリエンタル メタル

着色カラー，不燃性，超耐酸被覆鋼鉄板

スーパーオリエンタルメタル

オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場	尼崎市長州字稲川新田44	TEL 大阪（48）4947～9・5920
東京支店及工場	埼玉県蕨市塚越1620	TEL 蕨（0889）3252～4
九州支店及工場	福岡県八幡市東浜町16の2	TEL 八　幡（6）723・2512
東北支店及工場	福島県郡山市外富久山町久保田142	TEL（郡山）267
名古屋営業所	名古屋市熱田区三本松町2の35	TEL 名古屋（88）7674

NHN

あなたの忠実な…

型状優美
故障絶無

日・米・英・独、各国特許



ドアーボーイ！

ニッカナ
ドアーチエック

日本金具製作所

製造元　ダイハツ工業株式會社

ABCの建材

ABCコーキング

凡ゆる間隙から永久に漏水の心配を根絶する
永久に気密を保持する
廉価で耐久性のある コーキング剤

18リッター罐		8,500円（現場渡）
1cm×1cm×1m	材料費	48円
コーキングガン		3,000円（現場渡）

カラクリート

美しく，磨耗せず，滑らず，かつ耐水性に富んだ床材床，廊下，階段，ロビー，バルコニー，ガソリンスタンド等美しい色彩と耐磨耗性を必要とする場所や，防水力があるので戸外にも使用出来る。

価　格　42kg袋入（6坪分）　現場渡｛緑 7,080円（坪当り￥1,180）／その他 5,880円（〃 ￥980）

フェロコン

工場，倉庫用コンクリート床仕上材コンクリート床の金属性硬化材で，フェロコンの施工によって床は恰も鋼板を張ったような効果をあげる。

価　格　49kg袋入（7坪分）　現場渡｛色物 6,200円／ナチュラル 5,400円

コルキート

近代人の部屋には疲れをいやし，いらいらを取る壁材合成ゴムとコルクから製造されたコルクシートで落着いた上品な感覚で，老化せず水洗出来る

価　格　坪当り　東京渡　2,200円　　寸法　3尺×6尺×0.7mm

ロビンスコンダクティブタイル

麻酔ガスの爆発を防止する手術室用電導ビニールタイル

- 常に一定の電導性を保証出来る
- 施工翌日から使用出来る
- 掃除、補修が容易である

K.K. ABC商会

東京都千代田区永田町2～77
TEL（58）1411（代表）～7

大阪出張所
大阪市西区京町堀通1～18（日新ビル）
TEL（44）3915・0500

都　市　計　画　と　記　念　性

中　沢　誠　一　郎

◀記念性のはじまりとその社会性

私たちが旅行をして，しばしば不愉快に感じるものは落書である。神社仏閣の柱や壁に，景勝地の岩石などに，来訪者が名前や年月を乱雑に記しているのが落書である。これをみるといかにも「心なきわざ」という感じがする。しかし一歩退いて，それを記した人々の気持を推察すると，いかにも人間性のあふれたものという，ほほえましささえ感じられるのである。それは，人間が何等かの形において，自己を永久に残したいという願望をもつていることのあらわれではないかと思われるからである。

自己保存という人間の初原的基本的本能は記念性の原動力であると考えてよかろう。それが個人的である限り目的通りに保存されがたいのである。社会生活をする人間は，社会によってのみ保存される。落書が私たちに不愉快に感ぜられるのは，それが個人的で，しかも社会的意味がないからである。個人のこの本能のあらわれが社会性をもつようになり，いいかえれば個人個人の本能が社会的意識，社会的感情にまでまき上り，それによって支持せられた時に，はじめて記念性をもつこととなる。歴史的価値といい，芸術的価値というのもこれに外ならない。

社会集団の形式は時代により，場所によって異る。これが最も高度に発達したものは，いつの時代においても都市集落である。いや，そうしたものを都市とよんだといった方がよいかもしれない。このことは古代から今日に至るまで，歴史がこれを証明している。それ故，都市はそれ自体が後世への記念物であるともいえる。近時特に流行する古代都市の発掘においてこの感を深くするのである。

◀生きている都市

埋没し去った都市は別として，現在生きている多くの都市は，それ自体が過去の遺産である。その遺産の中に多くの人が生きているわけである。こうした場合，市民の生活は二つの面を持つのである。一つは遺産の中に順応しようとする面である。もう一つは遺産の殻を打ち破って，新らしい近代技術を媒介とし，その時代の社会的，経済的基盤の上に，より高い水準より新しい感覚の生活を築き上げようとする面である。この二つの面によって，人間の歴史が形成されていくのである。前者は過去の保存であり，後者は新らしい都市の創造である。前者は過去から現在に至った記念物の執着であり，後者は現在から将来へ向う記念性の創造である。

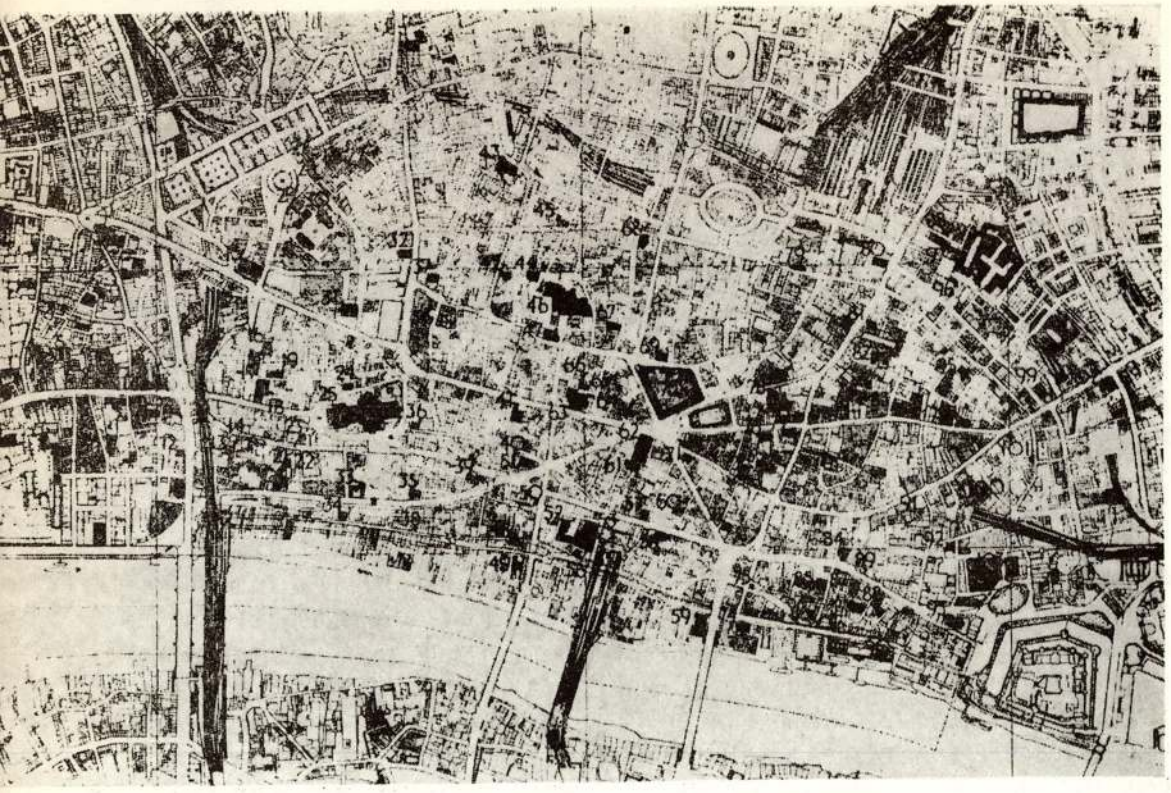
一つの生活の場では，この二つは両立するものであろうか。または元来矛盾するもので二者択一的なものであろうか。これらを調整する賢明な方法がないものであろうか。その方法は，その時代の市民なり国民なりの意識の振幅によって決定されるもので，超理論的なものであろうか。

◀意識としての記念性

記念物は時間の経過により，後世から過去を回想する立場によって記念物たりうる。この記念物をみるとき，初めから意識してつくられたと見られるものと，そうでないものとがある。通常前者の方が多いことはいうまでもないが，後者の中には景勝地その他天然の中から発見せられる記念物もある。古代の庶民住宅なども遺跡地として保存せられるが，恐らくこれは意識して作られたものではあるまい。

意識としての記念性は，将来への意識であるから，都市の建設にも，都市の改造にも重要な関係がある。この関係を知るためには現在の記念物をすこし分析してみる必要がある。

記念性の創造的な意味は，人物，事物，時代などを後世に伝えるために，それらを記憶し，回想せしめるにたるような形象を意識して創作することである。銅像，記念碑，凱旋門，広場などにその例をみる。これらの造形は単にそれを目的とするだけで，他の使用目的をもたぬのである。しかし現実に私たちが記念物として取り扱っているものの中には，建築物であろうと，他の公園，広場であろうと，いずれもそれぞれの使用目的をかっては持っていたもの，または今も何等かに使用しているもので，時代的記念となり，偉人の記念となっているものがある。この中には記念性を意識していたかどうか疑わしいものもあるが，それらに共通している性格は何れもそれが，時代的，公共的権威の象徴であるという点である。例えば古代における神殿，宮殿，墳墓，ピラミッド，ジグラート，ギリシャ，ローマ以来の劇場その他の公共建築物，宗教建築物など，下って中世に入ると領主の居城や離宮，市庁舎，ギルドの建物などがあげられる。この結果からみて，これらの建物，庭園などはある程度の，または，ある意味で記念性の意義があつたのではないかと想像せられる。それは経験的に権威的または公共的であることが記念性を蓋然ならしめるからである。前者を仮りに〝純粋記念性〟というならば，後者は



HISTORIC MONUMENTS IN THE CITY OF LONDON

Map showing the relation of historic monuments and buildings to the new street plan. All the buildings indicated are to be preserved except for one or two houses of minor interest. The report on the plan suggests that the Mansion House should eventually be rebuilt on a site adjacent to the Guildhall and it is proposed that the Church of St James, Garlickhithe, which has a fine tower and steeple, should be moved bodily 60 feet to the north.*

1. Middle Temple Gatehouse
2. St Dunstan-in-the-West
3. Temple Church
4. 5 & 6 Crane Court
5. 17 Gough Square
6. 145-6 Fleet Street, and the Cheshire Cheese
7. 1 Salisbury Square
8. St Andrew, Holborn
9. 1-5 Racquet Court
10. St Bride
11. 22 Whitefriars Street
12. 14 New Bridge Street
13. Apothecaries' Hall
14. 81 Carter Lane
15. St Sepulchre
16. Amen House, Warwick Square
17. Stationers' Hall
18. St Martin, Ludgate
19. 1-3 Amen Court
20. St Andrew-by-the-Wardrobe
21. 35-6 St Andrew's Hill
22. 3-5 Wardrobe Place
23. St Paul's Deanery
24. St Paul's Chapter House
25. St Paul's Cathedral
26. 41 Cloth Fair
27. St Bartholomew-the-Great
28. 57 West Smithfield
29. St Bartholomew's Hospital Gatehouse
30. St Bartholomew-the-Less
31. Christ Church, Newgate Street
32. St Botolph, Aldersgate
33. The College of Arms
34. St Benet
35. St Nicholas Cole Abbey
36. St Augustine
37. St Anne and St Agnes
38. St Mary Somerset Tower
39. St Mildred
40. 29 Watling Street
41. St Mary-le-Bow
42. St Alban
43. St Giles, Cripplegate
44. St Mary-the-Virgin
45. St Alphege
46. Guildhall
47. St Lawrence Jewry
48. St James
49. Vintners' Hall
50. 28 Queen Street
51. St Mary Aldermary
52. St Michael Paternoster Royal
53. Tallowchandlers' Hall
54. Skinners' Hall
55. Dyers' Hall
56. Innholders' Hall
57. St Swithin London Stone
58. 1-2 Lawrence Pountney Hill
59. Fishmongers' Hall
60. St Mary Abchurch
61. St Stephen Walbrook
62. Mansion House
63. Mercers' Hall
64. 6 Frederick's Place
65. 2-3 Frederick's Place
66. St Olave, Old Jewry
67. St Stephen Coleman Street
68. Armourers' and Braziers' Hall
69. St Margaret Lothbury
70. Bank of England
71. St Mary Woolnoth
72. St Clement
73. St Edmund King and Martyr
74. St Magnus the Martyr
75. Monument
76. St Michael
77. St Peter
78. Merchant Taylors' Hall
79. All Hallows
80. St Botolph
81. St Ethelburga
82. St Helen
83. St Andrew Undershaft
84. St Margaret Pattens
85. 6-7 St Mary-at-Hill
86. Watermen's Hall
87. St Mary-at-Hill
88. St Dunstan-in-the-East
89. 43 Eastcheap
90. Custom House
91. All Hallows Staining
92. St Olave, Hart Street
93. All Hallows, Barking
94. St Katherine Cree
95. Synagogue of Spanish Jews
96. 7 Devonshire Square
97. 12-13 Devonshire Square
98. 5-7 New Street
99. St Botolph, Aldgate
100. 7 Railway Place
101. 7 Jewry Street
102. 46-51 Aldgate
103. Trinity House

* Prepared prior to the list drawn up by the Minister.

ロンドン中心部の歴史的建造物

〝権威的または公共的記念性〟とも称すべきではなかろうか。そしてこの両者はまた一つの点において共通点をもっている。それは立地的に，公衆に目立ちやすい場所あるいは高い場所にある点である。公園，広場の中央に立つ記念碑，凱旋門と，丘陵の上，景勝の地に立つ神殿，または離宮は，ともに相通ずるものがある。このことは都市設計（Civic design）の場合，その造形様式とともに，立地的要件，環境的条件の重要なことを示すものといつてよかろう。それらはいずれも社会性をもっているからにほかならない。

◀記念物と都市計画

過去の遺産としての記念物は，すでに歴史の過程の中に自然的に，または人為的に淘汰されてきたものである。この範疇に属するものはもとより建築物ばかりではない。いわゆる史跡，名勝，天然記念物があげられる。これらは公園，広場の如く，建築物と一体となり，また周辺の道路とも一体となって記念性をもつものも少なくない。このような記念物が都市に充満しているような場合，果して都市改造は可能であろうか。

今日どの都市でも，史跡，名勝などは風致地区として指定せられ保護せられている。また国宝，重要文化財としての建築物は都市建築の統制から除外せられているのが例である。しかしこれらの指定，保護にもれたものも少なくないであろう。その指定は必ずしも都市計画の考慮から出たものではないとすれば，そこに多くの問題が当然起るわけである。

いますこしロンドンの例をみよう。

1950年シティ・オブ・ロンドンの戦災復興計画にあたつて，リンク（Charles Ernst Link）を議長とするImprovement and Town Planning Committeeの作成した報告書が議会に提出され，古蹟保存のため，これを回避した街路計画を提案していることが報ぜられている。（City of London—A Record of Destruction and Survival 1951）

いうまでもなくシティ・オブ・ロンドンはウイリアム・ザ・コンカラーがイングランドに来てローヤル・シティ・オブ・ウエスターミンスターを建設した際には，すでに商業都市として建設されていたローマン都市ロンディニウムである。この書は次のようにのべている。「シティ・オブ・ロンドンの機能は，その形態や性格に反映している。場所としてのロンドンの歴史と，大きな財政的，商業的機構の中心としての現在の巨大性とは区別して考えられねばならぬ。シティはますます商業的機能に貢献してきて，今や銀行，取引所，マーケットや，それらの活動をたすける施設のほかにはほとんど何も残さないまでに，この機能に貢献する要素のみに変質させてしまっている」。その中にあって歴史的，建築的価値ある建築物について次のように述べている。「各時代の多くの敷地や建物は，都市の中に人々の注意をひいている。ある意味ではシティ・オブ・ロンドン全部が歴史的記念物であるともいえる。だが，ローマやポンペイとちがってローマン・ロンドンや中世ロンドンを全体として発掘するというような機会は考古学者に与えられなかった。極めて限られた場所だけで発掘が行なわれた。その中で，やや大きいと思われるのは城壁の北西部における稜堡のあたりで行なわれているものだけである。

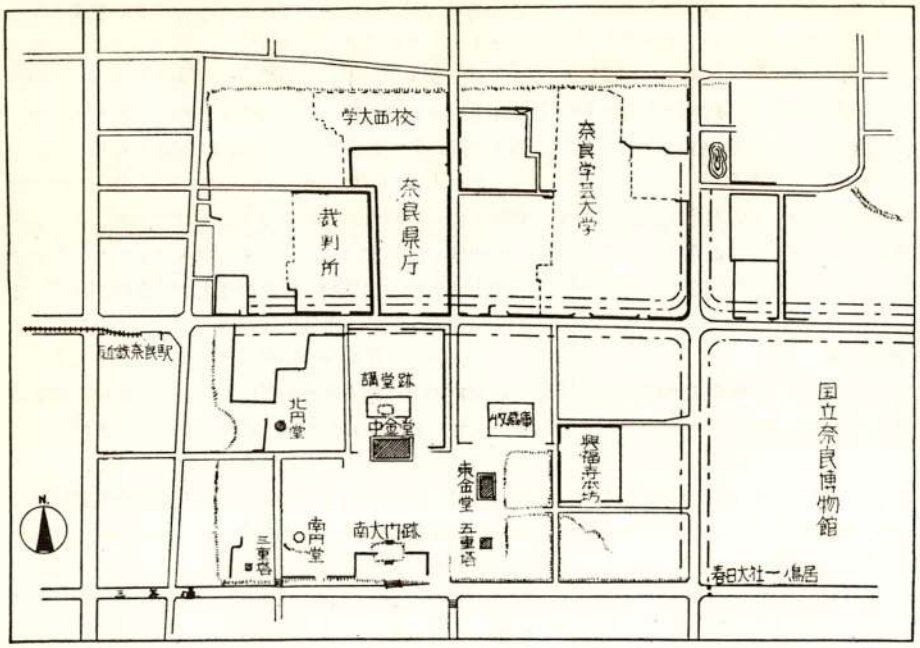
歴史家や建築家は，シティ・オブ・ロンドンの歴史につながる敷地や建築物の保存を要求する資格がある。それらは偉人や公共の事件に結びつく場合もあり，建築的設計や，その進化の連続過程を代表するものとしてである。都市および地方計画大臣は，これらの敷地や建築物が，気まぐれや無知のために破壊されたり，外観を傷つけたりしないようにリストを作る義務がある。（図参照）。都市に対する計画は，すべての人が保存を希望する敷地や建築物をさけて，その間をぬつて道路をつけなければならない。空襲によって破壊されたいくつかの教会はビショップ・オブ・ロンドンの委員会の決定だけで，再築さるべきではない。石炭取引所の如き一，二の興味あるビクトリア時代の建物は近代事務所におきかえられてもよかろう。しかし概していえば，都市を性格づけているところの，現存する古代の敷地や，歴史的建築物に対しては綿密な注意が，都市計画にあたって払われている」

◀奈良の場合

いま，奈良市の都市計画において問題が提起されている。

奈良市は国際文化観光都市として，特別法により保護され，その中に県立奈良公園をもち，歴史的背景と特異な景観風趣に恵まれた非戦災都市であるが，内外の観光客に備え，交通上の必要から，近鉄終点から東に向って大仏前までの間を43mの道路に拡げようとしているのである。この道路に面する裁判所は興福寺の塔頭旧一乗院の敷地であり，建築物は残存して現在裁判所に使用されているのである。拡幅によって裁判所の敷地が削り取られるので，裁判所は後退して近代建築に建て替えられようとしているのである。そこで道路拡幅を取止め，旧一乗院の敷地と建築物を保存せよという声がもち上っているのである。

この計画はすでに決定し，残されているのは工事施工だけであるが，何故これが計画のはじめに問題にならなかったかという疑問をもつのである。聞くところによると史蹟，名勝，天然記念物，都市公園，国宝，重要文化財といった指定はあっても，それ以外に奈良市としてはもっと保存したいものはあつても指定する道がないし，これを都市計画に反映させる方法がないようである。この点からいって，前にのべたシティ・オブ・ロンドンでやっているような方法を講じ，史蹟文化財の保護と都市



奈良市興福寺附近の史蹟と新計画の街路（鎖線）

計画を結びつけることが考えられてもいいのではないか。それができないために，計画に際して問題にならなかったのではないかと思われる。もう一つは新らしい発見があった場合は，ただちにこれを考慮に入れて計画を修正するというようなことも同時に考えられていいのではあるまいか。

歴史家や建築家として保存したいと考えるについて，その必要性の大小はどのようにして計量するか。これは記念物そのものにもよるであろうが，またそれがおかれている都市の現況なり性格によっても異なるであろう。また都市計画家の意見としてのべられているように〝調査研究の必要はある。そしてこれは記録に残して，後世への研究資料を完全にする〟ことで事の足りる場合もあろう。この場合は〝現地に石標などを立てて記念すべき敷地，建築物の位置を明示しておく〟ことも一つの方法であるかもしれない。これらの意見を調整することはこの際必要であり，そのような調整機関は特に奈良，京都というような古都には必要なのではあるまいか。しかし先般行なわれた皇居造営審議会の決定に関連して皇居の一部を文化財として近く指定せられるとも伝えられている。このような偶然的な方法によらず，恒常的な機関により，且つもっと各層の幅広い意見を聞きうるものが出来ることが望ましい。

◀む　す　び

最近ヨーロッパをまわって来られた二人の友人から，期せずして同じような言葉をきかされた。〝ヨーロッパの古い都市には堅固な古文化財が沢山あるがため，都市改造が困難であるらしく，そのためにか，新らしい開発は，古い部分とは別個に，新らしい都市をその近くに建設している〟。日本の都市は新らしい上に木造であるけれども，ヨーロッパの都市，特にローマン都市では2,000年以前にさかのぼる堅固なコンクリート造，石造が沢山あってみれば，古文化財をどの程度保存するかの検討と，新市の開発とは，考えるグループの相違とともにテンポにおいても相当の開きがあるのであろう。

古い都市が発掘せられた廃墟が，墓場ででもない限り，そのまま保存して，ただ観光客のみ楽しませるということでは，かりにそれが多少の公共団体や国の外貨獲得に貢献しても，住んでいる人は救われまい。

都市に現代人が住んでいる限り，再生して近代化しなくてもよいといってしまうわけにはいかない。ただ都市の性格や産業の状況に応じて保存の程度にはおのずから差はあろう。その程度は市民の総意によって決定するものであろう。最も困難な場合は，他に大きな産業がなくて，文化財を資源とする観光事業によってのみ再生しようとする都市の場合である。このような場合は必要以上に古都的なものを保存することになりかねない。ところで観光客は近代的な方法で，例えば大型バスなどで来訪する。いきおい近代的設備を必要とする。この際に生ずる矛盾は〝観光事業のために観光資源をつぶす〟ことになりかねない。しかし結局市民が生活し，それを近代化するためには保存すべき文化財の厳選主義が必要となる。すでになくなった武蔵野の情趣は私たちにも一種の郷愁である。だが東京の性格は，これをおしんでいるいとまを与えなかったのである。（1959・11・15）

（筆者　工博・中沢建築事務所所長）

宗教建築における記念性

福山敏男

1

日本建築の歴史をモニュメンタリティに関係づけて説くような機会は私としては今までなかったように思う。そのためこのような課題が与えられると，いくら漫筆程度のものをという注文でも，執筆するのにすこぶる躊躇した。それにこの課題の線にそって系統的に考えをまとめるための時間も持っていない。とりいそぎ全くの思いつきを雑然と書きつらねて本誌の余白をうめる次第である。

宗教建築においては多かれ少なかれ永く世にのこる建物を造ろうという傾向があり，この傾向は住宅建築などよりも一層強い場合が普通であると考えられる。諸外国の場合をみてもそのことは通例であろう。みすぼらしい民家の群集する都市のうちに，すごくぜいたくな伽藍がいくつか点在するということはしばしば見受ける景観であるからである。日本でも寺院建築は全体としてモニュメンタリティの強いものであるが，時代により宗派により必らずしもそうではなかった場合があり，記念性を捨てて実用性だけが採用されたこともあった。神社建築ではまた別種の考えが基礎になっているが，発展していくうちに記念性を獲得するといった場合もあった。こういう面からみると，数千年にわたる日本建築の歴史は，記念性と実用性が消長し点滅し，交錯して流れた過程であるということもできよう。

2

寺院建築について考えよう。飛鳥・奈良時代の寺院は金堂や塔や門廊などからなる伽藍をかまえ，全体の構成にしても個々の建物の姿にしても，まことに堂々としている。木造ではあるが部材は大きく，高い基壇の上に立ち，屋根も丈夫な瓦が葺かれている。石造や塼造の建築がほとんど行なわれなかった日本では，法隆寺金堂や唐招提寺金堂によって代表されるこの時代の建築はあきらかに記念性をねらって造られたものである。

南都仏教の堕落に対抗して平安初期におこった天台・真言両宗の比叡山や高野山の寺院は，草庵に近いほどの簡素な建物からなっていた。そこには記念性はほとんど全く見られず，実用性だけが見られる。しかし厳格な祖師の時代をはなれるにつれて建物が改築拡張され，装飾化されて華美におちいり，祖師の意に反するものとなってしまった。祖師の立場からみれば，まさに悲しむべきモニュメンタリティである。こういう傾向の上に花咲いたのが藤原時代の芸術であり，平等院鳳凰堂は今にのこる藤原氏栄華の残片である。ことに鳳凰堂は極楽浄土の再現として造られ，池の中島に立てられ，全く実用性のない翼廊をもつことなど，すべての点で記念性をねらったものである。しかしこの時代には念仏などのために軽い小さな桧皮葺程度の仏堂が造られることも流行した。このような建物は住宅的な要素が多く，したがって，実用性が主になって，記念性が稀薄であった。鎌倉・室町時代やその後の時代にあっても，このような記念性を主とする寺院建築と実用性をめざす寺院建築とが平行して造られている。建築史の上でとりあげられるのは記念性を主にするものが多いが，そうでないものも研究の価値があることを忘れてはならない。

3

神社建築も宗教建築の一分野をなすことはいうまでもない。おそくとも古墳時代にはできていたらしい大社造や住吉造や神明造は，それぞれの成立事情もちがい，地方差によってこのような建築形式に到達したものである。それらの形式の祖形が住宅にあるにしても倉庫にあるにしても，はじめは実用性だけの建築から出発し，規模を大きくし，細部が形式化し，装飾化して永い年月を経過して神明造とか大社造とかの形式に定着したのである。この過程は記念性を次第に増加していく経過であった。高大な出雲大社本殿は古代建築のおさめた最大のモニュメンタリティの成果の一つであり，寺院建築における東大寺大仏殿に匹敵する。

ところが奈良時代から平安初期にかけて神社建築のありかたが一変する。春日造や流造の出現がこのことを語ってくれる。古墳時代系統の雄大な直線形式の本殿にとってかわって，規模の小さい軽快流麗な姿の本殿があらわれる。規模が小さいので改造するのも手軽である。神社では，神意をよろこばせるために，数十年ごとに遷宮を行なって木の香の新しい本殿をつくることが普通に行なわれた。材料そのものを保存するのではなく，材料は新しくて形式だけを伝統的に保存するという特殊の記念性が生まれたのである。

（筆者　工博・京大教授）

「お　城　ブ　ー　ム」

河　東　義　方

伊勢湾津（いせは）「波」でもたず，津波は伊勢湾であばれる。尾張名古屋は城できる。名古屋の水害を城復旧と関係ずけて，名古屋に水を呼んだのはお城に上った鯱だという。6億もかけて城を復旧さすならなぜ堤防工事に金をかけなかったかと勝手なことをいう人もいる。いずれにしても早く復旧ができていたから台風の方が尾張り名古屋であった。姫路城も完成が近いし，今までなかった熱海の海岸にも貫一のお宮じゃなくてお城ができる時代だから，全国的にお城ブームの再現であるといえる。

城という字の内容もその国と時代によって段々と変化し，現代は城の土へんを混凝土（コンクリート）の土におき替えられてきたようだ。今日のお城再建は古建築保持というより観光的な方便の方が強いようである。お城の魅力の原因を少し分析してみると，まずそれが高いことであろう。城下町を俯瞰して天下を平定した気持は城主ならでも人間のもつ本能だろう。城に限らずテレビタワーができれば，これまた観光の一助となるにおよんでは言語道断である。

また天守閣の形は安定感と神秘的な何ものかを持っている。そのエレベーションをよく見ると三角形の重なりであるともいえる。由来，幾何学的な三角形は真善美の象徴として美しさを感じさせるようである。アフリカのピラミッド，富士山の神秘感もこの類いであろう。

また城廓のスケールの大きいこと，大まかで素朴なディテール，白い壁に黒い建具，これらがどっしりと灰色の石垣に安定した姿を，堀の水に写した景色は，外国の観光客にもどこか日本的な神秘感を与えるようである。これらがお城の記念性であるのだろうか。

建築の近代史も，明治以来西洋建築の模倣時代から鉄筋コンクリートの出現によってモダン建築で創造力を回復してきたが，その間日本的なものを忘れた感があった。そのため昭和初期ごろから復古調がやかましくなり，施主側の日本的なものをとの要求が高まり，当時の懸賞設計募集にも「日本調を加味したもの」という注文が流行した。当時の当選作として想い起されるものに，九段の軍人会館，名古屋の市庁舎などがある。当時としても若い建築家には，日本的なものということ自体が気に入らなかったことはもちろんであった。今日その作品を見るとき，何か日本調というモニュメンタルをお城から採ってくっつけたと思われる手法であって，当時としてもぎこちなさはあったが，大衆には何らかの満足感を与えたものでもあった。しかし今日これをみると，西欧建築にお城の帽子をかぶらせたような，陣笠にハッピといった維新の官軍を思わせる。和洋折衷がまだ消化されぬ感じであった。これらの様式も敗戦と同時に軍国調と運命をともにしアメリカ文化の導入が始まった。

「国破れて山河あり」というが，荒城の月も十年の星霜を経て今度は日本の良さを外人から教えられ，再びお城ブームが始まったということもできよう。しかしそれは昔の不消化な折衷案ではなく，既知の形式の原理に基いた創作がなされ，城の記念性が血となって融けこんでいるのを見逃せない。

慶長年間には大名の築城が流行したが，今や昭和時代はお城ブームとして県庁造りが流行し，香川県庁にも日本的な城の手法がうかがえて今昔のお城ブームの対照が面白い。最近のビルや庁舎建築にも白と黒の配色に灰色の素肌コンクリートの柱や素朴なコンクリートの手摺を配するなどの手法は城の記念性がどこかに融けこんでいるようである。大阪の歌舞伎座にも千鳥破風の重なりはお城が三角の中に重なる三角だとすれば，歌舞伎座は長方形の中に重ねた三角の構成であって，どこか城の手法に似たものを感じさせる。

お城のあった所に復旧するとき昔のままに建築することが必要であろうが，熱海のような城のシの字もなかった所にモニュメントとして建てるのなら，お城の模倣でなく独自の型式のものが出現してもよいのではないかと思う。

いずれにせよ，先輩の遺したものは，よかれ悪しかれ次の時代の礎となるものであって，一応不消化を経て消化されるものであって，いかに秀れた建築家でも，先輩の基礎の上にこそ優秀作品を生み出すものであることを考えるとき，早計に批評できないものを感じる。

元来日本人は文明の消化力が強い国民性を持っている。例えば女性のパーマネントは初め鳥の巣のような南洋パーマから，現在では全く日本的なものに消化され，昭和の日本髪として洋服とともに身についてきたようである。城の記念性を新しい解釈で咀嚼した日本的な作品が多く現われることを期待して，素人（城と）談義の結びとしよう。

（筆者　大阪郵政局建築部長）

彰国社新刊重版案内

新刊 **和風喫茶店 (5)**

建築写真文庫・96

彰国社編　われわれの生活する都会にマッチした構想をもち，近代日本趣味を基調とする喫茶店を写真によってその外観から内部詳細まで収録した　具体的な写真集であります。

B 6 判　80頁　上製　　¥300　〒30

洋風喫茶店 (5)

建築写真文庫・97

彰国社編　都市の憩いの場所としての快適な雰囲気を作るために，この本はすぐれた喫茶店をあますところなく写真によって紹介してくれる，そういった便利な写真集であります

B 6 判　80頁　上製　　¥300　〒30

台　　所 (3)

建築写真文庫・102

彰国社編　われわれの住生活における重要な要素である台所の近代的諸設備と，その配置形式の種類を写真によって列挙したもので，台所のすぐに役立つ好適な資料であります。

B 6 判　96頁　上製　　¥300　〒30

子供部屋

建築写真文庫・106

彰国社編　この本は，幼児から少年時代の遊び場であり，勉強の場としての独立した子供部屋について編集したもので，その内部構想・配置図は住宅設計にすぐに役立つでしょう

B 6 判　96頁　上製　　¥300　〒30

改訂版 **鉄　　骨**

建築ハンドブック・9

石井勇著　鉄骨に関するすぐれた資料である本書は，このたび新しい知識を取入れて全面的に改訂いたしました。鉄骨の教材に，実用的な参考書として，その役割を果すでしょう

B 6 判　420頁　上製　　¥480　〒50

重版 **木構造・特殊構造**

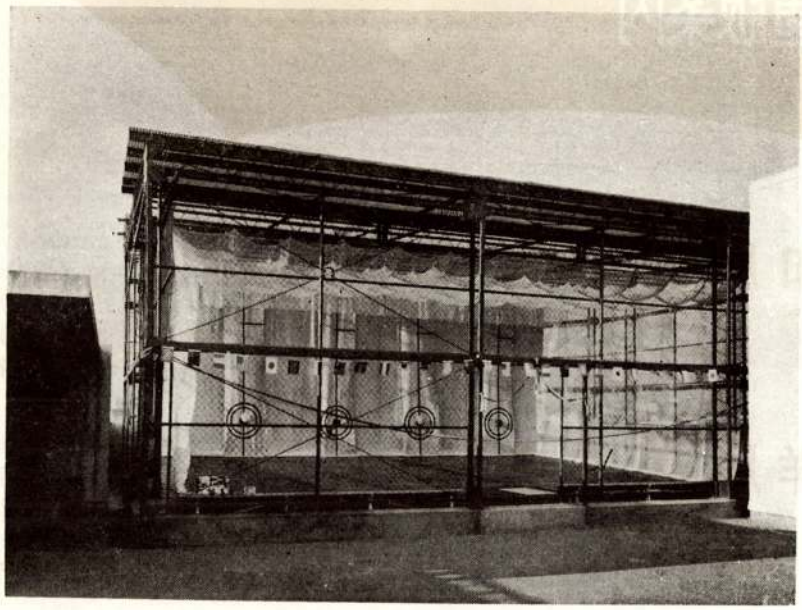
建築学大系・15

建築学大系編集委員会編　本書は木構造を久田俊彦，特殊構造を竹山謙三郎・浅野新一・加藤六美・後藤一雄・松下清夫・大島久治と以上最適任者7氏による集大成版であります

A 5 判　478頁　特製函入　　¥1,200　〒120

東京都千代田区平河町2-11　電(33)営業-0293・2851　編集-1745・4523　振替東京173401

日本建築協会ゴルフ同好会練習場



ところ： 大阪市南区安堂寺橋通1—1　福山通運株式会社大阪支店　屋上
電話 ㉖ 0252

設備： 4人打席・パター練習場・クラブ9本・洗面場・ロッカー・夜間照明・鏡1面

利用の場合： ゴルフチケット1枚が入ります。
ゴルフチケットは事務局に250円券（5枚綴）・500円券（10枚綴）を用意しております。

≪建設協力会社≫

軽量型鋼	富士製鉄株式会社	鏡	日本板硝子株式会社
電気設備	八千代電設工業株式会社	木材	株式会社 久我商店
ヒシプレート（屋根材）	長浜樹脂株式会社	塗料	関西ペイント株式会社

杭
株式会社 武智工務所
取締役社長　福留並喜
大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階
電話 ㉖ 3606・4089

特許　防火シヤッター全般
小俣式
電動式～細型・ウォーム・スパー
手動式～自動・鋼
オートマチック
株式会社 小俣製作所大阪支店
(旧田中シヤッター)
大阪市北区若松町30　TEL ㉞9004・9016
本社及工場・埼玉県与野町
東京事務所及工場・東京都北区田端町

建築材料の選び方使い方の専門誌
建築技術者と材料業者の必読書
建築雑誌 材料と設計
毎月1日発行
B5 ¥100〒共
全国書店で発売
建設文化社
本社　東京都文京区小石川町1—1　電話㉜2739
支社　大阪市西区西長堀1—5 四ツ橋ビル　電話㊸9200

正しい知識があなたの利益を保証する
プラスチックス建材の撰び方　使い方は　プラスチックスの正しい知識から
監修　工博　大島敬治
月刊
プラスチックス・エージ
大阪　南区東清水町34　TEL(27)0822・5712・6012
東京　中央区日本橋本町4—5　TEL(24)5320・5398

建築設備裏話

空気調和設備篇

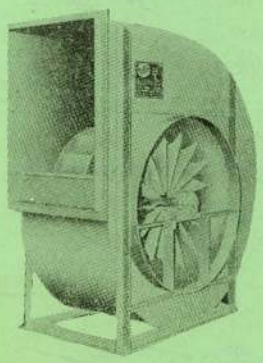


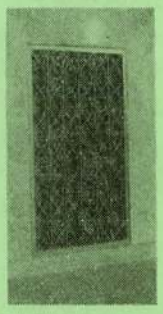


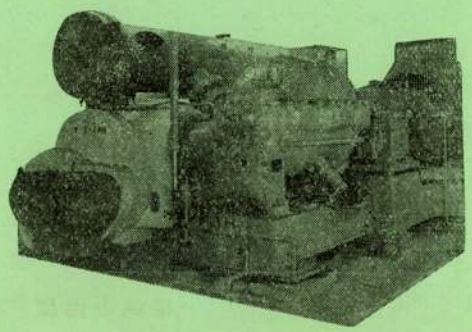
編集委員会編

はしがき

第1話　空気も只ではない
第2話　標高と温度
第3話　病気と熱
第4話　重役室と水
第5話　招かれざる客
第6話　すし屋とうどん屋
第7話　強制立ち退き
第8話　クーリングタワー
第9話　ビル病
第10話　地下室の声







はしがき

新年おめでとうございます。

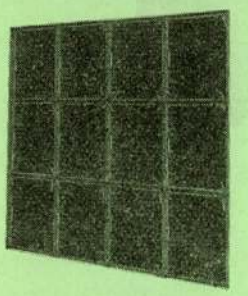
今年も建築界は多忙な年であると予想されますが，各位のご健斗をお祈り致します。

さて本誌1959年9月号に「建築設備裏話」第1回として衛生設備篇を掲載し，今回は第2回として空気調和設備篇をとりあげた次第であります。これは12月号に掲載の予定でありましたが，都合によって本号にのせることに致しました。

近年空気調和設備の発達と普及は実に目覚ましいものがありまして，小は家庭用の小規模なものから，大は都心の大ビルディング，あるいは工業用の大装置に至るまで，広い範囲にわたっていろいろの用途に供せられ，われわれの健康，能率，製品の向上などに多大の貢献を果してまいりました。

今回空気調和設備篇を出すに当って，関係各方面から貴重な体験談をお寄せくださいましてまことにありがとうございました。内容も多岐にわたりそれぞれ貴重な資料でありましたが，工業用空調設備や特殊なものは割愛させていただきました。あしからずご諒承ください。

なお，このほかにもいろいろと裏話になるような例がございましたら，編集委員会までお知らせくだされば幸です。



第1話 空気も只ではない

汗と埃にまみれた都会地の真夏に，「居ながらにして高原の涼風」という文句で冷房装置を宣伝されると，大へん魅力的ではあるが，そう簡単にはまいらない。

早い話が，都会の空気は高原とは比較にならないほどに汚れている。これを清浄にするためにエアーフイルターが使われている。丁度網を張って魚を捕えるように空気中の塵を捕えるものである。グラスウール，メタルウール，プラスチック，紙などが用いられている。鉄網または銅網を使って，自動的に洗滌される機構にしたものがマルチパネルエアーフイルターであるが，所詮は網である。網目をくぐり抜ける塵までも捕えることはできない。

そこで，もっと小さい塵まで，とらえようとして作られたものに電気集塵器がある。鉄片が磁石に吸い付けられるように，電極板に塵を吸い付けようというものである。

ところが，これが滅法高価なもので，無塵室などの特殊な用途以外にはあまり使用されておらない。

しかも，それらはすべて一度設備すれば後は万事O.K.ではない。取り換えたり，洗ったり，常にきれいにしておかないと完全に働かない。空気にも金がかかるゆえんである。以下エアーフイルターの話である。

その1 ある百貨店の話。玄関で下足を脱いで悠々と買物を楽しんだという話は，もはや前時代的な語り草である。今や毎日何万もの下足が行き来するマンモスビルである。エアーフイルターの捕える塵もまた多くなる。ある夏の初め，「今年はどうも冷房がきかないように思うから見てほしい」とのことで，早速参上，まず機械室を見れば冷凍機に異常はない。送風される冷風温度も予定より低い。どうもおかしいと思いながら空気調和機の吸込側を覗くと，そに据え付けてあるエアーフイルターがすっかり塵埃でつまっている。

空気が予定量流れていないのである。すなわち，風量が不足して冷房がきかなかったのである。

その2 ある建物の空気調和機を設置したとき，主ダクトの位置や天井の高さの関係で，普通とは逆にスプレー室，冷却コイル，加熱コイルの後にマルチパネルエアーフイルターを据え，送風機吸込側につないだ。事実，現場の納まりもそうした方がよほどすっきりしたものになった。竣工が冷房季節の直前に当っていたので，直ちに使用したが，冷房装置としては何等問題はなかった。やがて冬となり，暖房装置として使用してみると，室内吹出空気に何か変な臭気がある。

いろいろ調べた結果，エアーフイルターのフイルターオイルのせいではないか？ということになって，油を種々取り換えてみたが，どうしても臭気が消えない。ついに，思い切って大改造の末，エアーフイルターの位置を変えてスプレー室の前に置いたら，その後臭気は全然出なくなった。加熱コイルで暖められた空気によって，フイルターオイルが一部蒸発し，吹出空気中に混じっていたものとわかった。冷房の時は，通過空気が低温だからオイルも蒸発せず，臭気も出なかったわけである。改造後は冷・熱コイルも，埃から保護されて，結果良好となったが，うっかり気を許すことのできない例である。



第2話 標高と温度

地球の上では高さが高くなるほど温度は低くなる。赤

道直下にあるキリマンジャロの頂に雪が見られるのもこの原理による。

ところが建物の中では，これが反対になる。高さが高いほど，床よりも天井の温度が高くなる。高い吹抜を持つ建物ではこれが顕著にあらわれてくる。これが問題である。

ある劇場が竣工した。冷房完備の宣伝通りに，快適な一夏を送り，結果は上々と一安心。やがて正月を迎えることになった。呼び出しを受けて，何事だろうとお伺いしたところ，次のようなことであった。

冬季になって暖房をはじめたところ，1階客席では丁度よい温度になるが，上の階では暑くて仕様がない。

時まさに正月，超満員の客である。最上階の後部ではワイシャツ姿になってもなお汗が出るという始末である。つまり，下は温帯，上は熱帯，ということになる。夏の場合，最上階は天井からの熱負荷のために余分の冷風を送る。冬になって夏と同じ風量では暑くてたまらない。否その部分だけ送風を止めてもまだ暑い。

対策として最上席は普通よりも温度の低い空気を送り込まねばならないのである。

第3話 病気と熱



建物に生命があると考えると，病気にもかかれば老衰もすることになる。

外壁の風化や雨漏り，床や壁の損傷，配管の錆やスケール，電線の老化，ポンプの磨耗などがそれである。

ここで取り上げるのは一種の伝染病である。

突然高熱を発し次々に組織を侵していく。放っておけば命取りになるばかりでなく他にも蔓延する。早期発見が肝要。処方は，まず冷やすことである。

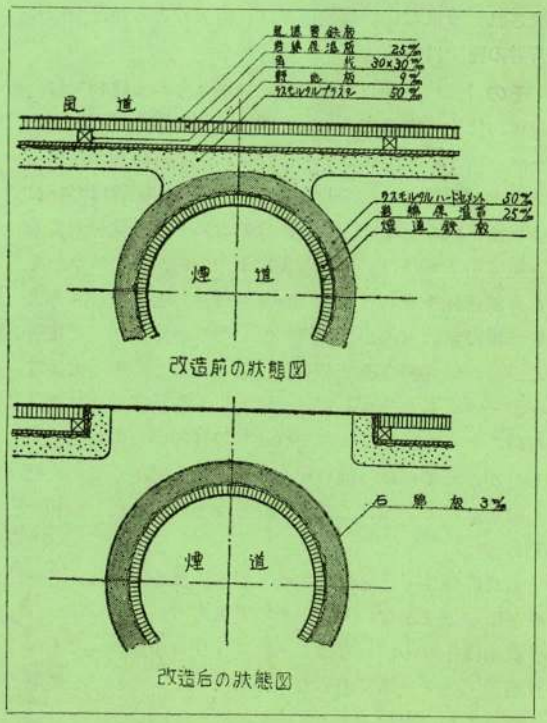
その1 ある建物で，竣工後2年目の新春を迎えることになった。例年にない厳しい寒気のためにボイラーマンはフルにボイラーを焚いていた。午後遅く突然室内の空気吹出口から煙が出てきた。すわ大変，と取りあえずボイラーの火を落して火元の調査に取りかかったがどこにも異常はない。思案の末，ここぞとばかり煙道と風道の交叉部分の保温仕上を破ってみたところ，果せるかな黒煙が吹き出してきた。

これは，煙突の位置および風道管の配置上どうしても風道と煙道が交叉して重なる個所ができ，しかも天井高が低いため隙間をあけることができず，火災を心配して両者とも岩綿で保温したまではよかったが，ダクトの仕様がプラスター仕上になっていたのでラス，モルタルの下地に野地板を用い，交叉部分を一体に仕上げたため，野地板が過熱して黒焦げになったものと分った。善後策として，野地板を取り払い，煙道は石綿板を巻き，ダクトと煙道の間に隙を作ってやれ一安心という次第（**下図参照**）。

その2 ある建物の地下機械室にある既設空気調和機の改修工事中，地上階の空気吹出口から煙が出て火災ベルが鳴り，やがて消防署員がどやどやとなだれ込んできた。改修中の工員たちも火元がわからないため，ただうろうろするばかり。よく調査した結果は，空気調和機の外側は普通の通りに50ミリ炭化コルク張りの上プラスター仕上になっていたが，溶接の熱のため炭化コルクがくすぶり相当範囲燃えていた。送風機は止めていたが，この煙が風道管を立ち上って室内に出たものとわかった。仕上げのプラスターをあちこち破り，火元を探って消火につとめたが，容易に消えないので大騒ぎとなったのである。

附記 保温材からの火事は，工事中あるいは竣工後の改修工事中しばしば起っている。特に昔のようにテックスやフエルトを使った場合，僅かの火が数時間を経た後大事をひき起すことがよくある。保温材には燃えるものを極力使わないようにしたいものである。

またダクトに保温材を止めるための銅鋲も今までは半田付けしたものであるが，最近の接着剤の進歩によりこ



れにかわるようになったことはありがたいことである。

その 3　これは毛色の変った話であるが，こういうことも起り得るという実例である。

ある建物の活字溶解炉の排気ダクトから猛然と煙が吹き出した。消防車が来たが，どこから消してよいのかわからない。結局，風道管を破って注水して消火することができた。後になって種々検討した結果はこうである。溶解炉の排気フードに雑巾をぶら下げて乾かしていた。乾いた雑巾が風道管に吸い込まれてその途中に引っかかり，溶解炉の排気で燃え出した。ところが，そのダクトに一部テックス張りの断熱装置を施してあったものが中の雑巾におつき合いをして燃えたというわけ。はなはだ厄介な出来ごとであった。



第 4 話
重 役 室 と 水

先の衛生設備篇でも漏水による苦労話は多々あったが，空調設備においても同様で，この悩みから容易に解放されそうにない。建物に水は不可欠であるが，やはり苦労の種ではある。

その 1　竣工期日を数日後にひかえたある建物では，最後の仕上に大童であった。温水暖房装置を試運転するためパイプに水を張ることになった。案外時間がかかって満水は夕方になってしまった。もちろん配管はたびたび水圧試験をしてあったが，念のため一応点検し大丈夫と見て引きあげた。翌日職長以下一同朝からボイラーをたき試運転をする予定で現場へ行ったところ，さあ大変，重役室の出入口から流れ出した水が廊下までたまっている。早速鍵をあけてもらって入ったところ，大事なジュータンも水びたしで，一同大目玉を頂戴しサンザンな目にあった。ラジエーターバルブ取付部からの漏水であったが，その部屋は前日仕上げも掃除も完了していたため鍵がかけてあり，まあいいだろうと点検を怠った報いであった。

これに類することは，場所と漏水箇所を置き代えると枚挙にいとまがないくらいあるであろう。

満水は午前中に行なうこと。トラブルが起こっても午後処置できて大事に至らない。水はいくらなれていてもやはりこわいものである。



第 5 話
招かれざる客

空気調和設備は，われわれの住む建物の中を寒さや暑さから守り，かつ快適な状態に保つことを目的として発達してきた。快適さを感じる各要素は，一般にはいわゆるわれわれの五感によるものであって，形や色彩，明るさ，温度と湿度，においや音響などである。

これらの中で，最近かなり関心をもたれるようになってきたものに音がある。

音には，意志や信号を伝えるためのもの，娯楽や鑑賞のためのもの，全く必要のないものでできるだけ小さくなってほしいものなどがある。最後のものが問題になるのはいうまでもない。このうち，厄介なのはダクトを通ってくる音や機械そのものの音である。空気調和装置の副産物で招かれざる客である。音を消すことができても同時に空気が流れれなくなったのでは，角をためて牛を殺すたぐいである。空気の流れもよく，場所をとらないでしかも安価な消音装置はわれわれの切なるねがいである。

その 1　ある建物の空調設備を施工するに当って，送風側は送風機出口に消音ボックス，途中ダクトにはセル型消音装置，アネモ型吹出口手前にも消音箱と相当入念に消音を考慮したつもりであった。

さて竣工してみると，意外な騒音に驚いた。調べてみると，還気用の吹込口金物からの音である。還気シャフトを通じて地下機械室の音が伝わってくるのである。そこで地下室のファンを止めてみると，余程少なくなったが，まだ消えない。今度は，還気シャフトに同居している排気ダクトを通じて排気ファンの音も出ている。給気には注意するが，還気はついゆるがせにするという盲点を衝かれたトラブルであった。

まさに，「往きはよいよい，還りはこわい」である。

その 2　ある劇場の工事を実施した時のことである。排気は排気口を設けて自然排気とし，給気は送風機を映写室に隣接して設け，天井裏にダクトを走らせ，アネモスタット型吹出口より送風するようにした。送風機の騒音は，防震装置はもちろん壁，床のコンクリートも厚くして，充分遮音できると思っていた。さて運転してみると，天井の吹出口から相当うるさい音が出てくる。吹出口の部分には消音器もつけてあり，こんなはずではなか

ったといろいろ調べてみたら，梁貫通のダクトが最初予定していたよりも小さくなって，その部分の風速が非常に早くなっていること，送風機と吹出口の距離が短かいため充分消音できなかったことの二つの原因によるものと思われた。

梁貫通では，その大きさの問題でしばしば建築構造側と設備側とが相反する立場に立つ。どこまで無理できるかはむずかしい問題で，無理をし過ぎると竣工後にトラブルの種をまくことになる。当初によく打ち合わせて最善の案を見出だしたいものである。

その 3 ある工場の食堂の暖房にユニットヒーターを設備したことがある。この種の食堂は夜間娯楽室に兼用される場合が多い。ある夜，ここで映画会を催したところ，ユニットヒーターの騒音が高くてトーキーがさっぱり聞きとれないと，苦情が出た。

騒音の問題は，メーカーとともにわれわれにとっても大きな課題だといえよう。



第 6 話
すし屋と うどん屋

すし屋がうどん屋に変ったところで，一般には洋食堂が中華料理を始めたぐらいにしか思われないかもしれない。ところが，空調設備では前者ははなはだ苦手である。特に貸ビルの地下食堂で，竣工間近になってこんな変更があったならば頭の痛いこと，薬をのんだくらいでなおるものではない。なぜなら，うどん屋では常時，麺鍋には湯がたぎっている。だし鍋も温めておかねばならないし，客の注文によって玉子とじもあれば天ぷらもある。冷房負荷が何倍にも増えてくるのである。繁昌すればフル操業にもなろうし，冷房も換気もあったものではない。

せまい天井のふところの中を梁貫通で通してきたダクトを，負荷が増えたからといって何倍にも大きくするのは簡単にできることではない。排気も同じである。

無理をしておっつけてみたところで，無理は無理，後々まで苦情を聞くことになる。

これは，食堂の話だけに限らない。売店が喫茶店に変ったり，事務室が美容室になったり，IBM を設けた場合にもよく起こることである。

もっと早くからわかっておれば，その変更に応じて打つ手もあるが，その時期を失すると，もはやどうにもならない場合も起り得るので，建築主にも充分理解していただいて悔を後々まで残したくないものである。



第 7 話
強制立ち退き

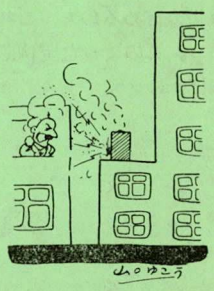
清潔整頓は工事場のモットーである。毎日生ずるおびただしいゴミは，その都度清掃され，運び出される。

ところが，中には素直にそれに従わないものもある。人の目にも止まらぬ小さい彼らは，やがて風道管の中に安住の地を見出すのである。毎日少しずつ避難してくるのが，長い工事期間では馬鹿にできない量になる。

やがて台風シーズンがやってくる。工事竣工の日がそれである。いやおうなしに強制立ち退きをさせられた彼らが，ここでまたひとあばれすることになる。

ある精密機械室が完成して空気調和機の送風試験をすることになった。送風ダクトを試運転する場合に，相当量の塵芥が空気とともに吹き出してくることは，われわれ工事担当者なら何回となく経験していることである。

そこで，ガーゼの袋を用意し，すべての吹出口や吸込口に取付けて機械を埃から守るようにして送風試験を行なうことにしていた。ところが，どんな手違いか，深夜人のあまりいない時にファンを動かしたものだから，埃は広い室内全面に，機械の上にも床上にも，一面にまき散らされてしまった。塵埃を極度に嫌う精密機械であるだけに始末が悪く，翌朝はさんざんお目玉を頂戴した。はじめて送風するときは，万全の準備をすることの必要さを，この時ほど身にしみて感じたことはなかった。



第 8 話
クーリングタワー

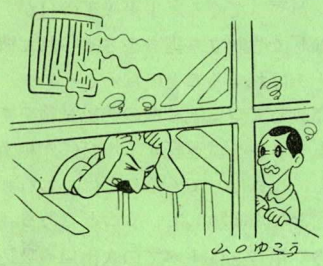
最近，地下水源の涸渇や，地盤沈下が問題化するにともなって，冷凍機の冷却用水もクーリングタワーに依存

する場合が多くなってきた。ところが，クーリングタワーを据え付ける適当な場所がなかったり，場所があっても思わぬトラブルを引き起したりすることがある。

ある5階建の建物にクーリングタワーを設置することになった。この建物は，一部2階建の部分があり，フラットルーフになっているので，配管の長さなどの点から考えて費用も安くなるので，このフラットルーフにクーリングタワーを据え付けることに決定した。

やがて運転を始めると，間もなく，隣接の建物から苦情が持ち込まれた。この隣接の建物は冷房設備がなく，従って夏は窓を開放している。風向きによっては，クーリングタワーから排出された高温高湿の空気がその窓から入ってくる。その上送風機の音も大きくて大変迷惑する，という。

結局5階の屋上に移設して解決したのであるが，その建物では一番都合のよい場所であっても，周囲の状況によっては思わぬ支障を来たすという一例である。



第9話 ビル病

冷房装置が急速に普及するにともなって，ビル病という新語があらわれてきた。

冷房装置のない建物から，冷房装置のある新しいビルに引越した場合などにかかるといわれる。

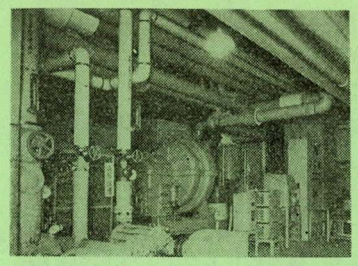
体がだるい，午前中はまだよいが，午後になると頭が重くなる，疲労するというのがその症状らしい。

医学的なことはわからないが，住みなれた窓を開け放った部屋から，密閉された新しい部屋への環境の変化による，精神作用もあると思われる。

こんな場合に，科学的な方法によって室内の炭酸ガス量や，塵芥，細菌などを調査し，充分安心感を得てもらうよう努めるのも，これからの建物には必要なことであろう。このような実例に時々出くわすので，ここに取りあげたゆえんである。

× × ×

× × ×



第10話 地下室の声

建物は生きものである。よく手入れをして天寿を全うしたいものである。滅多に故障しないものもあれば，故障を起し易いものもある。

衛生設備や空調設備は故障の率の多い部門である。放置しておけば必らず故障を起こすといっても，過言ではない。そのために保安員が必要になる。大抵は地下室を根城として，日夜縁の下の力持ちの役を果している。ここからの声も多種多様である。装置の進歩とともに少なくはなっても，なくなることはない。

最後にその一例をあげよう。

その1 スペース

まず第一に，点検や取替を能率的に行なうために適当なスペースがほしい。エアーフイルターの洗浄が充分にできない。モーターが損焼しても取り出すのが一苦労である。バルブがこわれても取り替えに行けないなどである。

作業が非常にやりにくいことは辛棒するとしても，殆んど作業不可能の場合は全く困りものである。

その2 点検口

保守のための点検口がついていない場合，後から切り取って設けなければならない。できるだけ多く最初からつけておいた方が便利である。たとえ最初からあってもその位置や大きさが作業に適切であるかどうか，いま一段の研究が望ましい。

その3 ダンパー

風量調整ダンパーや防火ダンパーは，一度調整すると後はあまり動かすことがない。だから，それを動かす必要が生じた場合に満足に動くのが少ない。それも点検口があって，作動部の構造などが簡単に見られる場合は別として，ほとんどは隠蔽されて，ハンドルだけ出ているのが普通である。錆びない材質で作るか，構造上注油できるようにするとか，留意していただきたい。

その4 環境

油にまみれて働くのは，われわれの役目だからいいとしても，ビルの心臓部であり，われわれの職場である機械室がもっと明るく，清潔で衛生的であったらと，他と比べてつい愚痴も出る。明るい照明，健康的な環境の下では箒持つ手も軽く，機械の手入れも気がすすもうというものである。いろいろ事情があることとは思われるがお願いしたいことである。

投稿歓迎

かいいんの声

「会員の声」欄にどしどしご投稿下さい。自由な討論の場としてご利用下さい。内容は自由。

建設請負会社においては設計部門は分離すべきである

中岡善吉

浪曲講談に「2足のわらじをはく」ということがあります。有名な国定忠治の物語にもあるように山形屋は十手とやくざ稼業を兼業し，種々非道な行為をして忠治にこてんこてんにいためつけられる話があります。この例を現在の建設業者の設計と施工の兼業にあてはめるは当を得ないかもしれませんが，それに似たことがないとはいえません。

建築士法が制定された際に，その大きな効果の一つとして

「建築物の設計は建築士に，工事の実施は建設業者にと，おのおの責任の所在を明確にすることにより相互に不正過失の防止を図ることができる。」

ということが考えられます。もし設計，監理，施工の三部門に分離することが建築の実施について最上の形態であると考えられるならば，建設業者の相当数が2足どころか3足のわらじをはいていると断じても過言ではないと思います。

あらゆる企業がその窮極の目的が利潤の追及に帰する以上，設計と施工部門が同一企業体に存在するということは根本的矛盾であり，また建築士法の精神を否定するものであって，いかに建設業者の組織において設計部門の他に干渉されない独自の体制を整えても設計の自主性ということは絶対にあり得ないと思います。

近代性をもつと思われる建設業者ほど設計部門が充実し，なかなか優秀な設計技術者が多く，時には建築学会賞を授与されている現状から見ますと，建設業の将来のあり方が設計施工の兼営であるかのような錯覚に陥ります。

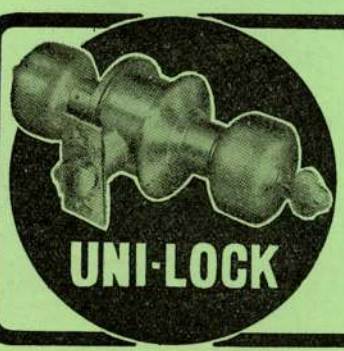
大手筋の業者の場合には工務監督の制度があり，設計施工の工事に対してはその監理などについて相当留意されていますが，根本的矛盾をもっている以上，それは単に表面をごまかしているにすぎません。

一流の大手筋業者といえども，設計施工の工事を契約する場合，設計料を注文主に対して要求しているでしょうか。すべて営業費利潤の中に含めるのが現状ではないでしょうか。建築士の社会における地位が，社会に対する重大な使命責任をもちながら依然として現髪士，美容士とたいして変らないという現状が上記の事柄から起因する一つの要素となっているのではないでしょうか。

建築士の中にはいわゆる先生と呼ばれる建築家もいます。そして世間からもその価値を認められてはいますが，しかし大多数の建築家が十把ひとからげに土建屋といわれるのは世間の誤解や認識不足ではなく，すべて建築家みずからがその種をまいたのであります。

せっかく建築士法が制定され，建築士に対する保護的政策を国家が考慮してくれているにかかわらず，建築士の地位が低いことは，建築全体がいまだに前時代的な感覚で個々の企業の発展ばかり考え，大乗的立場から全体を考えるということをしない，社会的政治的関心の稀薄さによるのではないでしょうか。

建築は総合技術であります。芸術的要素もあれば純工学的要素もあります。作家と称する建築家もいれば，建築屋もいます。やくざも「○○組」と称して看板に土建業とあれば，われわれの仲間でないとはいえません。作家と称する人は芸術家の仲間にはいると考え，施工業者は土建屋と称しています。これほど多種多様な要素でできたものは他にもその例をみません。このために建設業全体の前時代的であることはある程



建築界待望の新扉錠……！

ゴール ユニロック

GOAL

日本住宅公団・公営住宅御指定

株式會社 谷山製作所

大阪市東淀川区三津屋北通四丁目 電話(37)3117．5871．7724

シリンダーレバーハンドル錠
押ボタン式シリンダー錠
アンチ式シリンダー錠
シリンダーナイトラッチ
シリンダー抽斗錠
各種高級彫込錠

度いたし方ないと思います。

話が長くなりましたので結論として申しますと，広範囲な要素を含む建設業界においては，その各自の立場から考えると利害，得失，いろいろ問題はありますが，全体の進歩発展のためにはあらゆる立場の人もみな大同一致して進むべきだということです。その一つの例として，標題に掲げました「建設請負業者においては，設計部門は分離すべきである。」

極端にいいますと，「法律により建設業においてある程度以上の工事の設計施工の兼営を禁止すべきである。」ということです。

近時急速に進んだと思われる建築技術が，その施工面に制約されない理想の追及という純設計面の進歩に起因するところが大きいとするならば，また近時好況に恵まれている建設業界の現状から判断すれば，設計施工の分離ということはさして困難でないと思います。

最後に上記の事項に関連して具体的事項を2，3下記に述べて筆をおきます。

1. 大手筋建設業者は徐々に設計部門を独立せしめ第2会社として別途経営とする。

2. この問題と少し性質を異にしますが，大学の先生の設計を国家的競技設計，公共建物の設計など，学術研究上必要と思われる部門に限定し，一般設計業界を刺激しないよう自粛する。

3. 在来の製図板とT定規と参考図書のみの設計事務所の現状より脱却し，大学の研究室，工学系研究所とタイアップし，また設計会社が共同出資して設計の研究所を設立し，基礎的計画研究から構造実験，設備実験と，年々高度化される建築の質の実際的裏付のため，在来の紙と鉛筆の観念的設計より脱皮すること。

4. 市井にある個人の建築の認可の手続を代行する工務店の（この場合店主または少数の従業員にて構成されている）質の向上を図り工務店の代行せる確認通知書の建築物の設計はもちろん監理まで責任をとらしめもし，完成の段階までに施工面に不備不正ある時は工務店も施工業者の連帯責任とし，悪質の場合は免許の取消と処罰を厳にすること。

5. 4の問題と併行して処罰は厳にする反面その工務店または建築士事務所の権限を認め，住宅金融公庫融資住宅の中間検査は建築士の確認をもってこれを認め，家屋の登記申請の際も建築士の竣工確認をもってできるようにするとかして現在の建築主事の権限を大巾に移譲し，建築主事はこれら建築士の指導面に力をそそぐこと。34.12.1.

（神戸大学施設課勤務）

新刊紹介

「アパートビルの手引」

編　集　東京建築士会
発　行　技　報　堂
B5版　75頁　定価　250円

市街地再開発に関する一方策として住宅を併用併存した建物が随分建てられるようになった。

その手引書として「アパートビルの手引」，「商店街の新しい構成―日本住宅公団の市街地アパート図集」の2冊が刊行された。

「アパートビルの手引」はアパートビルなる新用語を造り出している。本書は4章からなり，第1章概論では，この種アパートの沿革，公営，公庫，公団などによる実施の状況，第2章では関係法令，各種のタイプ，根本計画のあり方を，第3章では現在の実際の資金借入の方法を第4章では平面計画，立面計画，構造計画，設備計画について詳述している。別に附図として実施の写真，平面図が付されている。

資金調達についての詳細な説明は一般建設希望者，工事関係者に充分な資料であり，4章における各種計画，特に構造計画についての詳述はこの種建物設計者にとって現在まで資料不足であっただけに恰好のものである。編者は大学，設計事務所，各官公団体の直接担当者である。

「商店街の新しい構成―日本住宅公団の市街地アパート図集」

編　集　日本住宅公団計画部
発　行　住宅問題研究会
B5変型増大版　総アート紙 126頁　定価 600円

「日本住宅公団市街地アパート図集」は公団が現在までに実施した都心部の店舗事務所付アパートの全国全建物を美麗な図版，写真で紹介し，仮営業などの実施状況も写真で説明している。発足当初より現在実施中のものまで進歩のあとがうかがわれ，良い点，悪い点をそのまま収録し，将来の建設計画者にとっては無駄の繰返しを省き，より良き建物を建設するための手引となるであろう。

市街地に建てられる店舗付アパートが一般人にとっても建築家にとっても充分検討される段階にまで来たこと，そしてそれを通して将来の再開発にまで結びつける努力がなされだしたことは充分注目に値する。この2書はそのきっかけとなるであろう。（住田昌二　34.12.1.）

備考　公団市街地アパート図集は公団各支所（大阪支所住宅企画課）でも取次いでおります。

工事別建築材料集成補足・訂正

本誌昭和34年11月号の「工事別建築材料集成」に，関係業者よりお申出がありましたので，とりあえず下記のとおりおわびかたがた補足・訂正します。（順不同）

＜E：防水工事用建築材料＞につぎの商品名を追加します。

	名称	材質規格特徴	製造業者・取扱業者
E070	ドッグ印 アスファルト ルーフィング類	旧 JIS 規格　1米×21米　22瓩品，30瓩品 新 JIS 規格　〃　35瓩品，45瓩品	K.K.工英社 大阪市西成区橘通9—24 (66) 8861，8862
E071	メルタイト ルーフィング	普通ルーフィングの表面に撒布する雲母粉を廃し，アスファルトの密着を確実にするため，硬度のアスファルト微粉を撒布せるもの。 1米×21米　30瓩品，35瓩品	K.K.工英社
E072	砂付ルーフィング	ルーフィングの表面を砂上げし，アスファルトの風化を防ぎ耐久力を増大せるもの。 旧 JIS 規格（1米×10.5米　30瓩品），新 JIS 規格（1米×10.5米　40瓩品）	K.K.工英社
E073	アスファルト ファブリック類	綿布，黄麻布，白麻布をアスファルト加工したもので，開目に留意してある。製品は，コットンファブリック，ヘッシャンファブリック，白麻ファブリックと称す。	K.K.工英社
E074	キンマレアタイト	特殊黄麻糸に撚りをかけて抗張力を増すと共に原糸の太さを経緯均一に製織せる原布に，アスファルト加工し，開目整正なる持色を持ち，アスファルトファブリック類の最高級品。1米×50米＝50平方米	K.K.工英社

＜I：屋根葺・壁張工事用建築材料＞の石綿製品につぎの商品名を追加します。

I060	宇部スレート	石綿スレート。大波，小波，平板あり。	宇部スレート工業K.K.大阪営業所 大阪市旭区大宮町1—103 (33) 4984，5146，4272

＜L：建具工事用建築材料＞につぎの商品名を追加します。

L018	近車プレスドアー	中高層建築用鋼製扉。日本住宅公団納入の標準型ドアー（KD 59型）では，高さ 1,800mm，巾 800mm で，シリンダー錠，安全鎖，覗窓，郵便受けがついている。荷重試験によれば，500kg の荷重でも絶対開閉不能とはならない。	近畿車輛K.K. 布施市橋本1—1 (72) 2231—7
L019	M.K.K. 印 ドアーハンガー	標準型はボール・ローラー入り，＃300（車径 50㍉），＃400（車径 60㍉），＃500（車径 70㍉）番型の3種類。トラックレールの接続はずれ，はずれがない新機構，外観優美・耐久性に富む完全防錆品。	K.K.三谷製作所 東京都足立区高野町218 (88) 4048，4239

66頁の「鋼製建具の業者名」欄につぎの業者を追加します。

近畿車輛K.K.　布施市橋本1—1 (72) 2231～7

K.K.汎建製作所　大阪市此花区恩貴島北之町11 (46) 2903，4461

大阪建材工業K.K.　大阪市南区丸郎右衛門町21 (75) 836～839

67頁の「ドアハンガーの業者名」欄につぎの業者を追加します。

K.K.三谷製作所　東京都足立区高野町218　(88) 4048，4239

118頁所載の「家具メーカー」の業者名欄につぎの業者を追加します。

大和工業K.K.　大阪市城東区野江東之町3—69 (33) 4475～7，3667

＜○：内装工事用建築材料＞壁天井仕上げ材につぎの商品名を追加します。

	名称	材質規格特徴	製造業者・取扱業者
○183	ファンシーパネル	ラワン耐水合板の表面に内地産，外国産の銘木化粧単板をオーバーレイした化粧合板。ウオールナット，チーク，ゼヴラ，レオ，クス，クルミ，ナラ，タモ，スギ，ヒノキ，セン，ラワン白・赤などの杢目，柾目があり，単板の厚みは（0.3㍉～1㍉），台板厚みは3㍉4㍉，6㍉，9㍉，12㍉……etc。規格サイズは1,820㍉×910㍉，2,430㍉×1,230㍉，特別寸法，図面，現場寸法取合せも可能。	朝日特殊合板K.K. 営業所　大阪市東区横堀5丁目7 (25) 2225，5143，4004，3888 工場　豊中市大字牛立139 (39) 1316，0735
○184	ファンシープランク	ラワン耐水合板を単板で化粧貼りし，その表面にV溝を加工したもの。一枚一枚の挽板を矧ぎ合わせたような感じをもち，乱巾のピッチで加工されたV溝は印象的なアクセントをもっている。樹種はウオールナット，サクラ，カバ，チーク，センなどで，寸法は6㍉×1,230㍉×2,430㍉，6㍉×910㍉×2,430㍉。	朝日特殊合板K.K.
○185	ファンシーピーリングプライ	ラワン耐水合板の表面に銘木単板をオーバーレイして，76㍉ピッチ4㍉×3㍉のU溝を加工し，従来の挽材ピーリングの感じをもたせて一層豪華な感じを備え，取付，施工の手間をはぶくよう工夫されたもの。樹種には，チーク，ゼヴラ，レオ，シオジ（タモ），セン，ナラ，スギ，ヒノキ，白ラワンなどあり，寸法は2,430㍉×610㍉×6㍉，1,820㍉×910㍉×6㍉。	朝日特殊合板K.K.
○186	アサヒ銘木造作化粧合板	従来の日本建築の銘木造作材を合板にて製作し，われ，そり，コストの点で優る。天井板，床地板，飾板，違棚，ランマ，椽板などを銘木単板でオーバーレイする。樹種には，欅，松，桐，杉，桧などの特撰材，寸法は長尺ものも製作可能。	朝日特殊合板K.K.
○187	アサヒ積層化粧材	木材特有の割れ，そり，曲りなどを防ぐために，芯にはランバーコアー積層ベニヤコアーなどを使用し，表面を化粧単板で化粧貼したもの。	朝日特殊合板K.K.

＜○：内装工事用建築材料＞の床仕上材につぎの商品名を追加します。

○188	スポンジシート	材質：塩化ビニール樹脂，発泡剤，可塑剤，安定剤，充填剤，顔料，綿布。 規格：寸法，巾920mm，厚2.5mm，1巻の長さ40m。色種，無地10色。 特徴：スポンジ層のため弾性にとみ，歩行の際足音がせず足ざわりはきわめて快適。摩耗に強く耐薬品，耐油性にすぐれている。耐寒性を有し，－10°C においても弾性を失わない。難燃性であるが耐火性に難点がある。	東洋リノリュームK.K.大阪事務所 大阪市東区瓦町2丁目　三和ビル (23) 0375～9
○189	リノタイル	材質：亜麻仁油酸化重合物，ロジン，木粉，充填剤，顔料。 規格：寸法 303mm角，または 910mm×1,820mm，厚3mm。色種，無地15色，マーブル14色。 特徴：程よい弾力性を有し，耐久力が大である。床材として最適の色彩である。耐火難燃性に富む。耐油，耐薬品性を有するが，耐アルカリ性に難点あり。特殊模様貼りも可能。	東洋リノリュームK.K.大阪事務所
○190	リノリューム	材質：亜麻仁油酸化重合物，ロジン，コルク粉，充填剤，顔料，麻布。 規格：寸法，巾1,830mm。厚2mm，2.5mm，3mm，4mm，5mm。1巻の長さ27mまたは30m。標準色種，無地10色，ジャスペ4色。 特徴：程よい弾力性を有し耐久力が大である。優雅な色彩である。足音を和らげスリップすることがない。耐火難燃性に富む。耐油，耐薬品性を有するが耐アルカリ性に難点あり。	東洋リノリュームK.K.大阪事務所

＜P：**プラスチック関係建築材料**＞につぎの商品名を追加します。

（従ってO147ロンタイル，O148ロンリウム，P055，I059ロンプレート，S154ロンフィックスは下記のように訂正）

	名　　称	材　質　規　格　特　徴	製造業者・取扱業者
P092	**ロンリウム**	塩化ビニール製長尺床材料2.5mm厚×6尺巾×30ヤード。色は10色あり。300ヤード以上はお好みの色およびジャスペもだす。接着剤は弊社製品ロンリウム糊を使用のこと。	**川口ゴム工業K.K.大阪営業所** 大阪市南区北炭屋町33　(27) 4358～9
P093	**ロンタイル**	厚2mm×尺角。色は12色。塩化ビニール製タイル。	**川口ゴム工業K.K.大阪営業所**
P094	**ロンフィックス**	壁，襖，ついたて用塩化ビニール製材料。色，模様各色あり。	**川口ゴム工業K.K.大阪営業所**
P095	**ロンプレート**	硬質塩化ビニール製の屋根，間仕切，化粧板用。波板（大波，中波，小波各種各色あり）。網入り波板もある。	**川口ゴム工業K.K.大阪営業所**
P096	**ニューロンプレート**	ロンプレートの姉妹品。普及用波板。網入り波板もあり。	**川口ゴム工業K.K.大阪営業所**
P097	**ロンガラス**	網入り，型板（銀格子，ハンマー，ダイヤ），平板の塩ビ製ガラス代用品。その他工業用板もある。	**川口ゴム工業K.K.大阪営業所**

＜R：**雑**＞につぎの商品を追加します。

R030	**M.K.K.印鉄ブロック**	標準型は車径75㍉～300㍉，型式1車型～5車型，最大荷重50t.その他陸用，船用，特殊荷役滑車。衝撃，摩耗に強く耐久力がある。完成品は過負荷試験にて安全性を保証している。	**K.K.三谷製作所** 東京都足立区高野町218　(88) 4048，4239

＜**訂正**＞84頁計載のO121トリギノールはトルギノールの誤りですので，業者名とともに，つぎのよう訂正します。

O121	**トルギノール**	合成樹脂を主原料とした鏝塗式の床材。優れた密着性，耐酸性，耐耗性を有し，如何なる形状，広さにも継目なしに施工できるため，極めて衛生的。色彩は自由で変色せず，適度の弾力性をもった好適の床材。	**日本トルギノール工業K.K.** 大元商事K.K. 大阪市東区高麗橋詰7の1 (94) 3012，3013

＜**業者名変更**＞木工事および内装工事用建築材料の欄に記載の大阪耐火ボードK.K.は日本耐火ボードに訂正。

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢　防錆完全・中空防音　合理的工法・責任施工

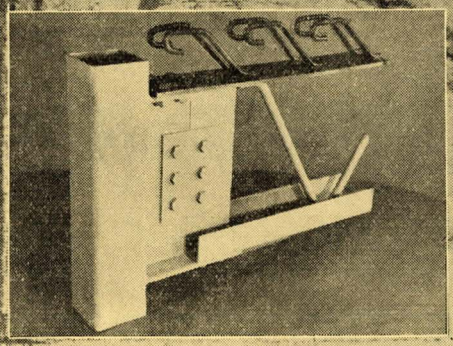
株式会社 奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町五六番地
電話北㉞四一三一～四

＝特許＝
氣光式通風器 製造販売
南向式レチスター
特許第一五一三六号
カタログ進呈
大阪市西区江戸堀下通2-17
田辺工業株式会社
電話土佐堀㊹7437—9

住友の 建築用 角形鋼管

「鋼管を素管とした継目無角形鋼管」

形鋼を組合わせて溶接した角形鋼管と比べると
均質で、軽量で、経済的な(高級)継目無角形鋼管



住友金属工業株式会社

本　社　大阪市東区瓦町4丁目31　電話(大代表)大阪(27)2201
支　社　東京都千代田区丸ノ内1丁目8ノ6(新住友ビル)　電話(大代表)東京(29)2211

指定問屋

住友商事株式会社	大阪市東区北浜5丁目22	電話　大阪(23)6781
サゲタ鋼管株式会社	大阪市西区新町通1丁目14番地	電話　大阪(53)6331
山本鋼業株式会社	大阪市南区安堂寺橋通1丁目10番地	電話　大阪(26)2831
合名会社　渡辺藤吉本店	福岡市上西町16	電話　福岡(3)2235

(カタログ進呈)

DK 伝統の歴史と最高の技術を誇る!!

ダントウタイル

カタログ進呈

淡陶株式会社

大阪支店　大阪市西区阿波座中通1丁目48番地
電話大阪㊸432・1247・6706番
東京支店　東京都中央区日本橋浜町2丁目47番地
電話東京㊼7309番



木工用セメダインによるテックスの接着施工（大阪・関西電力ビル）

施工法を一変した
"液体のクギ"

セメダイン
NO. 195…木レンガ・ノンスリップテックス・ハードボード等をコンクリート又は木部へ
NO. 601…合板・内装化粧板・クロス類の接着
NO.1500…金属・ガラス・プラスチックスの接着

建築用セメダイン

発売元　東京セメダイン商事株式会社　東京都千代田区神田五軒町3　(83)3131
大阪セメダイン商事株式会社　大阪市南区大宝寺町東之丁41　(27)3456
名古屋セメダイン商事株式会社　名古屋市中区上前津町　(24)0845

マルエス印

床の色彩調節は

"SP"

ビニエスタイル

エスタイル

屋根材

ルーフィング

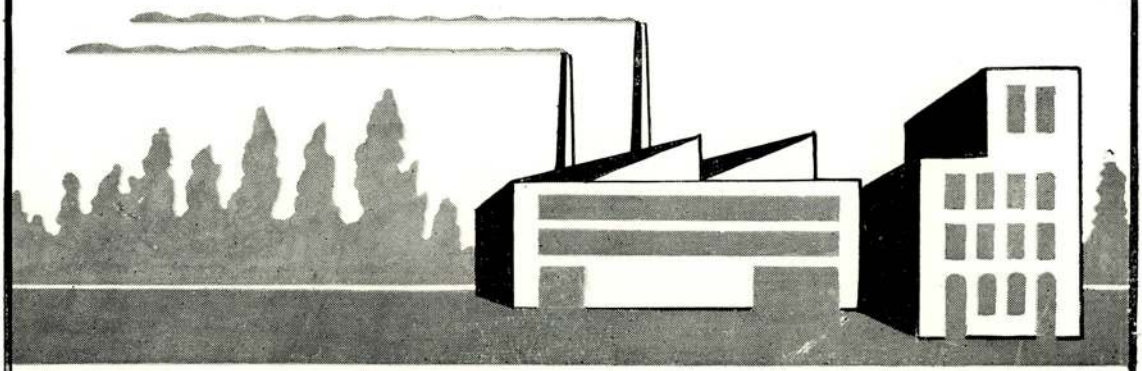
完全な防水工事をするためには

マルエス印石綿ウエルドルーフィング

マルエス印石綿エアーフリーフエルト

マルエス印石綿ノーコルーフィング（特許31408）

マルエス印ガラス網状ルーフィング



日新工業株式會社大阪営業所

大阪市西区新町北通一丁目四〇番地　電話（53）5281・5282・5283

本　社　東京都足立区千住東町九十三番地　電話 東京（88）131～6

会　　合（11 月 分）

定時評議員会

20日　12時半——1時　於会館集会室
出席者　評議員　青柳議長，滝本副諺長外14名
委任状出席45名　計61名
理事　尾崎会長外3名　田辺監事
議　事（1）昭和35年度評議員選出数決定の件
（2）理事欠員の補選延期承認の件

理　事　会

11日　4時——5時半　於会館会議室
出席者　尾崎会長外11理事　田辺監事
議　事（1）定時評議員会開催の件
（2）コンクリート講演会開催の件
（3）忘年懇親会開催の件
（4）公開座談会後援に関する件
（5）日本建築学会学会賞候補推薦に関する件
（6）不燃建築研究会委員推薦に関する件
（7）伊勢湾台風被害調査に関する件
（8）入退会者承認の件
（9）報告事項

主記理事会

20日　1時——2時　於会館集会室
出席者　伊東，田中，小林，諫早各主記理事
議　事（1）日本建築学会学会賞候補推薦の件
（2）不燃建築研究会の委員推薦の件

近代建築調査委員会

6日　3時——5時　於会館会議室
出席者　滝沢委員長外10委員
幹事会案の調査対象建物と調査項目について審議し調査建物に対する調査担当者を決定した。なお明年正月号——5月号の会誌に掲載分を予定した。

事業委員会

9日　5時半——7時　於会館集会室
出席者　岩崎委員長外8委員
議　事（1）忘年懇親会に関する件
（2）昭和35年1月——3月の事業企画について
（3）報告事項

小委員会（忘年懇親会）

9日　7時半——8時半　於大閤園
出席者　平田主査外7委員
会場の大閤園に赴いて打合せ

住宅委員会

10日　3時半——5時　於会館会議室
出席者　片山委員外7委員
議　事（1）家庭用ステンレス製流し台専門委員推薦の件
（2）住宅に関するテレビ放送企画の件

20日　3時半——6時　於毎日放送テレビ局
出席者　片山委員外3名
住宅に関するテレビ放送の参考のため放送局の見学を兼ねて種々打合せを行なった。

教育委員会

小委員会（図集レイアウト委員会）



5日　5時半——9時　於会館集会室
出席者　佐久間委員外3委員

11日　4時半——8時　於会館集会室
出席者　佐久間委員外2委員

20日　5時——8時半　於会館集会室
出席者　佐久間委員外2委員

30日　4時半——8時半　於会館集会室
出席者　佐久間委員外2委員

編集委員会

幹　事　会

17日　4時——6時　於会館会議室
出席者　塚本委員長外4幹事
35年3月「建築計画特集」号の企画について審議

委　員　会

21日　正午——3時　於会館会議室
出席者　塚本委員長外11委員
議　事（1）12月「地方建築特集」号経過報告
（2）正月「モニユメント特集」号経過報告
（3）2月「原子力利用施設特集」号経過報告
（4）3月「建築計画特集」号企画審議
（5）伊勢湾台風災害に関する座談会開催に関する件

出版委員会

分　科　会（内壁工事）

17日　3時半——5時　於会館会議室
出席者　竹内主査外4委員
各委員から提出された分担項目について全部に亘って調整を行い，執筆の方針，工程などについて協議決定

災害委員会

鉄骨構造計算講習会打合会

18日　3時半——5時　於会館会議室
出席者　石崎，馬場，椋代各委員
地方における鉄骨構造計算講習会の実施企画を協議決定したが，本企画に対する各地方の建築士会の意見，希望などを照会した上これを確定することとした。

若い会員の集い

ホームタイルのタイル絵習作の会

12日　6時——8時半　於会館集会室
出席者　7名

見学と批評の会

27日　1時——5時半　於香里団地
香里団地における各建設会社設計施工の分譲住宅を見学した後，同団地集会所において批評の会を開催した。出席者47名

講　演　会

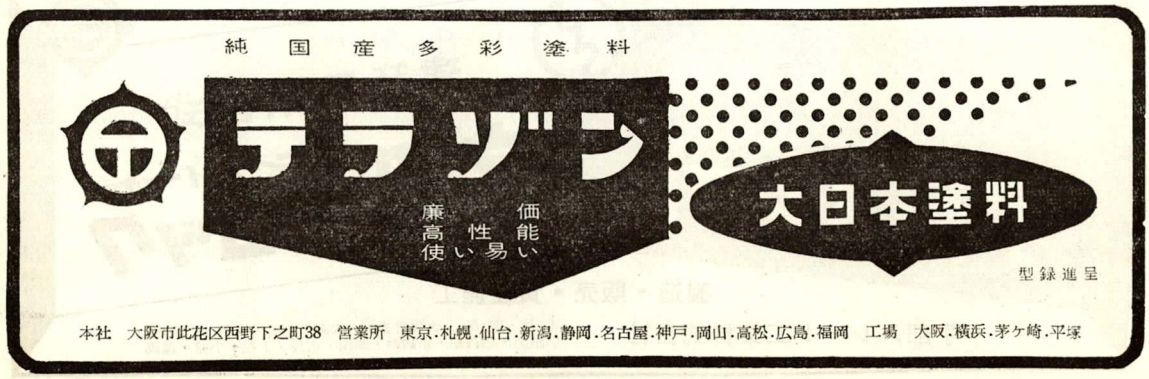
「コンクリートに関する最近の話題」講演会

19日　1時——5時　於大阪建設会館
聴講者　87名
1．コンクリートの亀裂について
竹中工務店技術部長　北山二十三氏
1．遮蔽コンクリートについて
大林組研究室長　菅田　豊重氏

鉄筋コンクリート講演会

広　島　会　場

主催　日本建築協会中国支部
25日　1時——5時　於建設会館　160名
1．開会の辞　中国支部長　古林　義敦氏
1．挨拶　日本建築協会　会長　尾崎　久助氏



1. コンクリートの亀裂について
竹中工務店技術部長　北山二十三氏
1. コンクリートの非破壊試験について
大阪大学教授　工博　奥島　正一氏
1. 建材 P.R.
イ，ゴーレックス防水について
日本ゴーレックス工業 K.K.
研究部長　進藤　定治氏
ロ，P.S. コンクリートについて（映画併用）
ピー・エス・コンクリート K.K.
技師長　海上秀太郎氏
1. 閉会の辞

福岡会場

主催　日本建築協会九州支部福岡県建築士会
27日　10時——5時　於町村会館　60名
1. 開会の辞　福岡県建築士会会長　薄　興荘氏
1. 挨　拶　日本建築協会会長　尾崎　久助氏
1. コンクリートの非破壊試験について
大阪大学教授　工博　奥島　正一氏
1. コンクリートの亀裂について
大林組　研究室長　菅田　豊重氏
1. 建材 P.R.
イ，ゴーレックス防水について
日本ゴーレックス工業 K.K.
研究部長　進藤　定治氏
ロ，化粧壁材ソリジットスタインについて
合同特許建材 K.K.
広島営業所長　幸岡　孝氏
ハ，P.S. コンクリートについて（映画併用）
ピー・エス・コンクリート K.K.
技師長　海上秀太郎氏
1. 閉会の辞　九州支部長　小栗　治平氏

見学会

ニッカウイスキー西宮工場見学会

設　計　日建設計工務株式会社
施　工　銭　高　組
14日　1時半——5時　参加者　65名

神戸市灘区綜合庁舎と神戸中華同文学校見学会

神戸市灘区綜合庁舎
設　計　神戸市建築局
監　理　日本住宅公団大阪支所
施　工　大　林　組
神戸中華同文学校
設　計　石原建築設計事務所
施　工　大　林　組
18日　2時——5時　参加者　50名
兵庫支部と共催

後援した会

1. 名　称　DAS 59年展，建築部公開座談会
1. 主　催　総合デザイナー協会
1. 日　時　11月20日　1時——4時
1. 場　所　毎日大阪会館国際サロン
1. テーマ　A. デザインの曲り角
講　師　足立　孝氏（阪大教授）
吉阪　隆正氏（早大教授）
司　会　浦辺鎮太郎氏
B. あなたのつくる住い
講　師　清家　清氏（東工大助教授）
西山　卯三氏（京大助教授）
司　会　小川　正氏

支部事項

尾崎会長は今般開催の広島市および福岡市における「コンクリート講演会」に講師団と同行して下記のとおり夫々同支部役員と懇談した。

中　国　支　部

1. 日　時　11月25日　6時——8時
1. 場　所　広島市鯉城会館
出席者　27名

九　州　支　部

1. 日　時　11月26日　6時——8時
1. 場　所　福岡市　博多日活ホテル
出席者　14名

編　集　後　記

ここ数年，正月号は，建築論とか建築歴史（特定の人の歴史も含めて）とかいつたような特集をふんできたが，本号は建築のモニュメンタリティというテーマの追求を試みた。一般論として，鳥田家弘先生に書いていただいたが，その対立概念として「効用性」をも合せ考える方が，より一層記念性をはつきりさせるという観点から，これについての原稿を，東畑謙三氏にお願いした。ところがご多忙のため辞退されたので，急拠つぎに高橋慶夫氏にお願いしたが，これもお身体の都合で遠慮された。この効用性（功用性）についてはそれぞれ実際の立場からは適任だと考えられるだけに惜しいことであつた。

彫刻・絵画との関連においての論説を，京工大の河本淳夫先生にお願いした。美学の立場から書かれただけに得るところがあると思う。そのほか，構造，商業建築，公共建築，都市計画などの分野から，記念性という問題を追求していただいた。参考になれば幸いである。

軽い読物として，お城ブーム，宗教建築と記念性を集録したほかに，「新しいお墓」について吉原治良氏にお願いしたが，これは駄目であつた。

なお，本号には「建築設備裏話」として空気調和設備篇をのせた。これは，そのはしがきにも記したが，衛生設備篇にひきつづいて第2回目のものであり，多くの関係各位のご協力のもとにでき上つた。第1話～第10話のテーマもぐつとくだけて文学的（?）になつたかもしれないが，正月のこたつにあたつて，読んでいただければ幸いである。第3回目は電気設備をとりあげたいと思つている。

以上ご協力いただいた方々，執筆者に感謝申しあげます。

社団法人 日本建材協会 11月分会報

会合と事業

山陽地方建築講演と建材説明会

防府　10日　12時～5時　於防府市労働会館
来会者　凡 180名

岩国　11日　12時～5時　於岩国市労働会館
来会者　凡 110名

呉　12日　12時～5時　於呉市立本通小学校
来会者　凡 110名

福山　13日　12時～5時　於福山市公会堂
来会者　凡 500名

以上4カ所共
出講者　滝沢博士・白石博士・田島応用化工・東洋リノリューム・永大産業・恒和化学・積水化学で開催始終盛会裡に終了した。

理事会　17日　3～5時　於日本建材会館4階集会室
青木副会長，金光理事長外11名出席　諸報告後海外帰朝者歓迎会の件，本会英文会名に関する件，入退会詮衡等協議。

見学会　18日　10～6時
積水化学工業京都工場と東山ドライブウエイ
本会前10時30分借切バスにて出発，11時40分到着，直に昼食後同工場南次長のエスロンパイプの製造概要につき説明あり，4班に分れて工場内見学後金光理事長より謝意を表し辞す。
方広寺，霊山観音，東山ドライブウエイを巡り，郵政局共済会館洛翠荘にて湯茶の接待を受け同所長山羽氏の案内により会館内部を見学，帰路につき午後6時大阪駅にて解散。
参加者　特別会員4名，会員42名外事務局参加。

帰朝者歓迎会　26日　5～8時30分　於多幸梅
青木副会長，金光理事長外16名　村石副理事長，井上理事の欧米視察話と珍しいスライドを映写後歓迎会を催した。

福岡展示場運営委員会　30日　1～3時　於貿易会館
辰元，松本副委員長他6名　本部側笠原副理事長，田中，豊倉出席展示場 PR 方法其の他諸般につき協議

会員動勢

工場移転

林ベニヤ商会ではこの程柴谷工場を住吉区柴谷町2の4に移転。

河津装飾 KK では店舗を新築され11月28日関係者を招き盛大に披露式を行った。

事務所移転

千鳥陶園は住吉区大領町5の47に移転。

梅本石油は東淀川区新高南通1の28に移転。
電話㊴0238・2080・2207

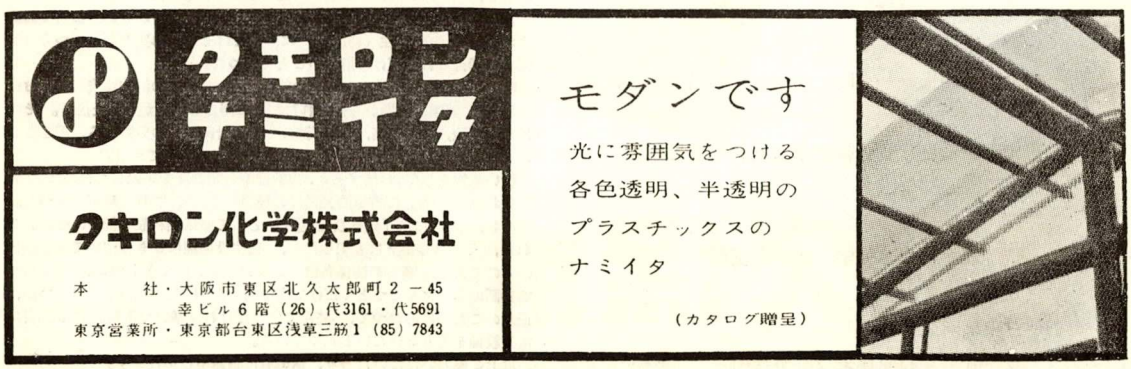
KK 大林組研究室を東区船越町2の32に移転。
電話㊹4154・4721

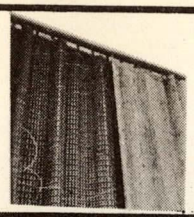
東亜樹脂工業 KK 九州事務所は福岡市大名町88（わこうビル）福岡⑤4661に移転。

電話増設並変更

KK ABC 商会は㊹9303を増設。

永大産業 KK（住吉区平林町）では㊼8551～8に変更。








万葉すだれ

多くの利点を持つ竹製カーテン!

株式会社 ライト製作所

大阪市城東区野江東3 TEL ㉝代 1751~4
東京・横浜・和歌山・広島

カタログ贈呈

田中式 スカイライト・ベンチレーター スチールサッシュ・ドアー スチールシャッター・オペレーター

TNK 田中工業株式会社大阪出張所

大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2～89 TEL大阪(48)0545

本社 東京第一工場 東京都墨田区錦糸町1～25 TEL東京(623)代表0106～0108・(622)0790
東京第二工場 東京都墨田区吾嬬町東4～12" TEL東京 (68) 0870・0970
小倉工場 福岡県小倉市赤坂上の宿37 TEL小倉0653・2833
川崎工場 神奈川県川崎市東渡田3～43 TEL川崎②4540
札幌出張所 北海道札幌市北三条東7～4 TEL札幌③0515
盛岡代理店 岩手県盛岡市木伏49・東北建設(株) TEL盛岡7642
名古屋代理店 愛知県名古屋市西区西菊井町2～12・(合)岡田建材店 TEL名古屋 (53) 0121・2057
米子代理店 鳥取県米子市祇園町2～93・吉田工務店 TEL米子4683
長崎代理店 長崎県長崎市要町11・関西工業(有) TEL長崎②6046

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事

専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地 電話大阪(34)207～8・4836～7

株式会社 **浅沼組**

取締役社長 浅沼猪之吉

本　社・大阪市天王寺区石ケ辻町・電話代表㉕730・737～9番
支　店・東京都新宿区荒木町五番地・電話四ツ谷4141～4番
名古屋市中村区太閤通り一丁目・電話笹島4020・4021
営業所・鳥取・広島・金沢・郡山・奈良・京都・神戸・仙台
札幌・静岡・津・岐阜

株式会社 **新工務所**（アタラシ）

取締役社長 新順一

本　店・大阪市北区曽根崎中一丁目四三・電話代表大阪（34）9151番
支　店・東京都千代田区神田猿楽町二丁目七・電話（29）代表2714番
出張所・神戸・広島・静岡

株式会社 **安藤組大阪支店**

取締役
支店長 瀬川博

大阪市西区江戸堀上通一丁目十八番地
電話 大阪（44）3788　（代表）3789・3780番　（45）393番
本　社・東京都中央区八重洲四丁目七番地
支店・出張所・名古屋・仙台・静岡・横浜・水戸・盛岡・新潟・神戸

株式会社 **大林組**

取締役社長 大林芳郎

本　店・大阪市東区京橋三丁目七五番地
電　話 大代表（94）861番
支　店・東京・札幌・仙台・横浜・名古屋・岡山・広島・福岡・高松
出張所・神戸

株式会社 **奥村組**

取締役社長 奥村太平

本　店・奈良県北葛城郡香芝町逢坂　電話奈良県下田局 477
営業所・大阪市阿倍野区松崎町一丁目五一　電話大阪㊼代表 0336(5)
支　店・東京・名古屋・広島・高松・八幡
出張所・千葉・奈良・西宮・光・松山・福岡

鹿島建設株式会社

会長　鹿島守之助

本　社　東京都中央区八重洲五の三
大阪支店　大阪市阿倍野区阿倍野筋二の三三
電　話　大　阪（77）代表３７３７番

株式会社 勝呂組大阪支店

大阪市東区石町二丁目五十番地ノ二　電話（94）6861・6862番
本　社・静岡市日出町一ノ二　電話静岡（2）7171～5番
支　店・東京・名古屋・大阪・九州・北海道
営業所・若松・沼津・岐阜
出張所・滋賀・広島・八代・熊本・鹿児島・宮崎・函館・北見

株式会社 神崎組大阪支店

取締役支店長　大西繁市

大阪市北区曽根崎新地１丁目２１
電　話　（34）７８３７～８番
本　店・姫路市北条口８６－３　電話代表姫路2020

株式会社 熊谷組大阪支店

大阪市東区備後町一丁目十三番地（電話大阪㉖1726・1926番）
本　社　福井市豊島上町一番地（市外専用12・4800～2）
営業所　東京都新宿区築土八幡町二二番地（電話九段㉝5281～9番）
支　店　東京・名古屋・広島・福岡・札幌
出張所　横浜・仙台・静岡・佐久間・下関・神戸・岡山・福井
長野・青海・高知・宮崎・旭川・鳥取・高松・諫早・北山川

株式会社 鴻池組

本　店・大阪市此花区伝法町三丁目六七番地
電　話　（46）代表２６３１番
支　店・東京・名古屋・福岡・広島・松江
営業所・京都・神戸・和歌山・横浜・水戸・仙台・札幌
岐阜・四日市・戸畑・鹿児島・宮崎・鳥取・米子

佐藤工業株式会社 大阪支店

取締役支店長　北村　平作

大阪市東区北浜一ノ二五　電話 大阪 (23) 6731～3, 7293

本　　社・富山市総曲輪二三〇
東京支店・東京都中央区日本橋本町一ノ二　本社分室・同　左
名古屋支店・名古屋市中区仲ノ町一ノ一　富山工場・富山市稲荷元町九六
札幌支店・札幌市南七条西一一丁目　営業所・京　都
出張所・神戸・横浜・岐阜・三重・仙台・盛岡・宇都宮・浦和・横須賀・静岡・四日市
春日井・金沢・高岡・新潟・今庄・川口・和田川・黒部・御母衣・岩清水

清水建設株式会社

社長　清水　康雄

本　社・東京都中央区宝町二ノ一

常務取締役支店長　小栗　賛吾

大阪支店・大阪市西区土佐堀通リ二ノ二

電話 (44) 1531 (10) 夜間専用 (44) 1531－32

株式会社 錢高組

取締役社長　錢高　輝之

本　　店　大阪市西区京町堀上通一丁目三三　電話 大阪 ㊹ 2431～7番
東京支店　東京都中央区銀座東五丁目二番地ノ一二
名古屋支店　名古屋市中区材木町一丁目五番地
福岡支店　福岡市箔屋町一六番地
出張所　札幌・盛岡・仙台・前橋・新潟・千葉・神奈川・三島
京都・神戸・岡山・広島・徳島・松山・長崎・沖縄

大成建設株式会社 大阪支店

常務取締役支店長　石井源一

大阪市東区南本町四丁目二〇番地(有楽ビル内)・電話大阪(25)0778・4254(代)

大日本土木株式会社 大阪支店

取締役支店長　桜井　徹良

大阪市北区堂島北町九番地　電話 ㉞ 代表 5931
神戸営業所・神戸市生田区下山手通八丁目四二番地ノ一　電話元町④2114番
和歌山営業所・和歌山市小松原通一丁目一番地　和歌山②9869番
本　　社・岐阜市長住町二丁目三番地　電話岐阜②代表6141～6145番
支　　店・東京・名古屋



株式会社 竹中工務店

本　店・大阪市北区堂島中2丁目30番地
電話大阪 ㉞代表4751 代表7351
営業所・札幌・仙台・東京・横浜・静岡・名古屋
京都・神戸・広島・高松・岡山・福岡・八幡



鉄道建設興業株式会社大阪支店

取締役支店長 西島尚義

大阪市大淀区天神橋筋六丁目五番地（天六阪急ビル七階）
電話（35）883・2427・2693
本　社 東京都千代田区神田三崎町二丁目六番地
電話 東京（30）3411



株式会社 戸田組大阪支店

常務取締役支店長 石丸正名

大阪市北区真砂町三二番地・電話 ㊱5951～8番
本　社・東京都中央区京橋一丁目三番地
支　店・札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡
大阪支店営業所・京都・神戸・福井・金沢・富山



西松建設株式会社関西支店

常務取締役支店長 西松康友

本　社 東京都港区芝西久保桜川町十三番地
支　店 大阪市東区釣鐘町二丁目四十一番地
電話代表 ㉞8431



株式会社 間組大阪支店

取締役支店長 牧村利勝

大阪市東区横堀町二丁目七〇番地（電話㉓代表5035）
本　店・東京都港区赤坂青山南町一丁目一番地（電話東京(408)代表2171）
支　店・仙台・名古屋・大阪・福岡



株式会社 **藤木工務店**

本　店・大阪市東区両替町一丁目一七　電話(94)451～4番
支　店・東京都新宿区三栄町二三番地
岡山県倉敷市旭町六六〇
香川県高松市丸ノ内十一番地ノ十二
出張所・津・岡山・新居浜・徳島・京都



株式会社 **藤田組大阪支店**

取締役
支店長　村島良雄

大阪市北区堂島中二丁目三八番地 電話㉞757～9(代表)㊱5379・5370
本　社・東京都中央区八重洲四の五
支　店・横浜・仙台・名古屋・大阪・広島・九州・札幌



株式会社 **眞柄組大阪支店**

取締役
支店長　漆村重一

大阪市天王寺区生玉前町九五番地　電話㊼1272・1273・1274番
本　社 金沢市弓ノ町二五番地　電話 金沢 代表 ③ 1266番
支　店 東京・大阪・名古屋
営業所 金沢・富山・福井・大津・京都・岡崎・神戸・和歌山



株式会社 **松村組**

取締役社長　松村雄吉

本　社・大阪市東区京橋二丁目二八番地　電話 代表大阪 ㊹ 3171
支　店・東京・札幌・名古屋・広島・福岡
営業所・水戸・京都・福知山・岡山・呉・高松・八幡・大分・沖縄



三井建設株式会社 **大阪支店**

取締役
支店長　伊豆倉武一

大阪市西区江戸堀下通一丁目五三番地　電話大阪(44)代表8951
本　社 東京都中央区日本橋室町二ノ一(三井ビル)　電話日本橋(24)代表3261
支店所在地 札幌・横浜・名古屋・広島・福岡・大阪
大阪支店管轄営業所 京都・神戸・和歌山・奈良・岡山

株式会社 岡組

取締役社長 岡 三郎

本店	大阪市北区堂山町八九番地	電話大阪(36)2967・2984・7720・9496番
支店	京都市右京区嵯峨明星町一	電話 (86) 415・218番
出張所	枚方市伊賀七七五番地	電話 枚方 3 55 555番
	東京都豊島区巣鴨町5の1043	電話 東京 (982) 4647番
工作所	大阪市大淀区中津本通二丁目	電話大阪 (37) 5493・0419番

長谷川組株式会社

取締役社長 長谷川為一

本社 大阪市天王寺区大道町四丁目七九
電話 (77) 4148・7322・9929
工作場 大阪市天王寺区大道二丁目三
電話 (77) 9044番

水野建設株式会社 大阪支店

取締役副社長 水野久一
支店長 梅澤正一

大阪市北区太融寺町120 電話大阪 (34) 2107・2816・(36)3987
工作場 同北区鶴野町71 電話大阪 (37) 1921
本店 京都市下京区西七条市部町17 電話 下 8052・8277
営業所 横浜市・平塚市

株式会社 八木工務店

取締役社長 八木一郎

本社 大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目25番地
倉庫・工作場 大阪市阿倍野区松崎町3丁目10番地
電話 (77) 1626・5772・9256・8990

矢島建設株式会社

取締役社長 八島萬助

本社 東京都千代田区内幸町一丁目一番地 電話東京(59)代4181番
大阪支店 大阪市南区北炭屋町八番地 電話大阪(27)代5837番
常務取締役
支店長 仁平信也
支店・営業所 仙台・富山・福岡・蒲郡

株式会社 井上組

代表取締役 井上福蔵

本店 大阪市都島区東野田町二丁目一五番地 電話㉟0530・2823・4038・4782
出張所 神戸市生田区中町二丁目七六番地 電話 ④ 0485

株式会社 今西組

取締役社長 佐藤音松

大阪市天王寺区上本町七丁目（上六ビル内） 電話 ㊼ 7231～5

㊫ 鍵仲建設株式会社

取締役社長 鍵仲定一

本社 大阪市阿倍野区阪南町中一丁目九番地 電話 ㊻ 0261～2
営業所 大津市膳所北浦町一四一一番地 電話 大津 6514

栗本建設工業株式会社

取締役社長 村上勇

本社 大阪市西区北堀江通一丁目三一番地 電話㊸代表5801
工作所 大阪市城東区森町二番地 電話 ㊼ 0569
出張所 東京・和歌山

株式会社 小坂井組

代表取締役 川崎盛治

本店 大阪市北区太融寺町八三番地 電話㉞9331～4
出張所 京都市上京区寺町今出川下ル扇町二六七 電話③ 3928

大洋建設工業株式会社

取締役社長　木戸口信義

本　店　大阪市天王寺区北河堀町五四番地　電話大阪㊼2672～4・3880
本　店　和歌山市南材木町三丁目二番地　電話和歌山②3225
営業所　京都市下京区揚梅通烏丸西入　電話下京⑤0470
出張所　泉大津市我孫子六九番地　電話泉大津1675

株式会社 大末組

取締役社長　山本末男

大阪市南区大和町一番地　電話㊺0555(代表)・6345～6
支　店　東京
出張所　奈良・神戸

東京長谷川ビル（地下2階・地上9階，昭和35年5月竣工予定）貸室申込受付中

株式会社 長谷川工務店

取締役社長　長谷川武彦

本　社　大阪市東区淡路町五丁目二番地　電話㉓7646～9
東京支店　東京都千代田区神田美土代町二二　電話㉓2351～4
神戸出張所　神戸市葺合区雲井通七ノ四（神戸新聞会館五階）　電話②4847
姫路出張所　姫路市飾磨区御幸八五番地　電話飾磨0348

不動建設株式会社

取締役社長　庄野勝

本　社　大阪市南区鰻谷仲之町五七番地　電話㉗4771～7
東京支店　東京都中央区銀座東八丁目四番地(燃料会館内)　電話㊹5711～21・直通0967
神戸営業所　神戸市灘区大和町一丁目六番地　電話⑧9605

望月建設株式会社

取締役社長　望月小太郎

本　社　大阪市北区堂島上一ノ一八　電話㉞614～5・3805・7883・7913
工作所　豊中市庄内東町2丁目37　電話㊴115・116番
出張所　尼崎市神田北通2丁目12（阪神尼崎駅前）　電話㊽9745番
箕面市百楽荘電話桜井163ノ乙番

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪㊲7575(代表)
京都市東山区大和大路大仏前・電話京都⑥4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸④5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 大阪電気商会
会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話大阪㊹代表 5231・8231 番
支店　東京・名古屋
出張所　京都・神戸・岡山・高松・広島・福岡
熊本・札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話大阪㉘代表4496～8・4993～4番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話 28 局 6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195

創業 大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 斎藤省三商店

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話和田倉⑳3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話大阪㊹1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四(札幌駅前)
電話札幌②0010・0956③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目千代田ビル522号　電話中局㉔1766

暖冷房・環境衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
鋼管・荷役機械・製造販売

三機工業大阪支店

大阪市東区高麗橋三丁番壱番地・電話代表26局{2951 3076
本社　東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島
工場　川崎・鶴見・中津・六郷

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

須賀工業株式会社

大阪市西区土佐堀通1丁目14番地
電話㊹代表5171番

東京支店　東京都港区芝田村町6丁目　電話㊸代表7121
名古屋支店　名古屋市中区材木町1丁目　電話㉓代表7856
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル電話⑤1989・2255
神戸支店　神戸市生田区北長狭通2丁目　電話③代表5101
福岡支店　福岡市千代栄町電話㊺代表4731

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通2丁目51　電話大阪㊺3415
東京事務所　東京都港区西芝浦3の1　電話東京㊺5281
広島出張所　広島市空鞘町99の1　電話広島③7544
福岡出張所　福岡市下呉服町2の9 祐徳ビル　電話福岡②5389

空気調和装置・設計施工

株式会社 建材社

大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目(新朝日ビル5階)
電話大阪㉓6041(代)
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設計施工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地(朝日ビル8階)
電話大阪㉓7641(大代)
本社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリヤ工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島船大工町五三番地(毎日大阪会館内)
電話大阪㉞局8356(代表)
本社　東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
支店　東京・名古屋　出張所　九州
工場　東京都足立区下沼田町360番地

暖冷房・水道・衛生設備
都市環境衛生装置
設計施工

山田工業株式会社

取締役社長 山田 文次
本社 大阪市西区京町堀上通1丁目7
電㊹代 2613・2061
営業所 神戸市生田区北長狭通7丁目1の1
電④1778・4386
出張所 名古屋市中区栄枝町2の3 電⑨1765
〃 東京都北区上十条1の10 電㊶2346
〃 広島市西魚屋町31 電②1375

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 **三晃商会**

本社 大阪市北区富田町一六 ㉞7031㊱6793
出張所 東京都中央区宝町二丁目六(村幸ビル2階)㊿5441
名古屋市中区新栄町二丁目一 ⑨1820
福井市宝永上町一〇五 1596
広島市紙屋町八 ②1938
福岡市養巴町二二 ④1158

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 **栄興商会**

取締役社長 中山俊人
本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話大阪㊺3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話㉟2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町④3035番
京都出張所 京都市中京区高倉通三条下ル 電話上③2869番
三沢出張所 青森県三沢市上久保三一 電話大三沢36番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 **朝日工業社**

大阪市北区中之島4—39 電㊹6671～5
東京支店 東京都港区芝浜松町2—7 電㊸7341～5
北海道出張所 札幌市北四条西15丁目 電②2203・③5374・5969
仙台出張所 仙台市元寺小路(五城ビル) 電②8061・③9261
名古屋出張所 名古屋市中区東陽町6—5 電㉙1270・1484
広島出張所 広島市大手町8—155 電③7949
福岡出張所 福岡市薬研町3 電④0788・⑤0296

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㉞{(代表)0977 0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内2—10
電話㉘2631—5
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話 73 32
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3—6
電話 ⑨2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川進男
本社 京都市中京区両替町通リ姉小路上ル
電話㉒(代表)7975・(夜間専用)5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37(天満橋北詰)
電話㉟8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2—111 電話3610

暖冷房・換気・空気調和
給排水・衛生・電気
設計施工

日本熱学工業株式会社

取締役社長 牛田正郎
本社 大阪市東区唐物町5丁目10
電話大阪㉕(代)5171～3・3643
東京支店 東京都千代田区神田和泉町1
電話東京(866)7683・7716・2594
下関出張所 下関市大和町33 大和ビル23号室
電話 ②7306

煖房・冷房・温湿度調整・衛生設備
設計施工

大嘉熱工業株式会社

取締役社長 嘉幡政四郎
大阪 大阪市北区万才町四三浪速ビル六階
電話大阪㊱直通2085・5725
(代)9951～9・9961～9
東京 東京都千代田区西神田町一ノ八
電話東京㉙8002～3
出張所 愛媛県川之江市・九州福岡市

工業用及建築用各種石灰製造販売
セメント
小野田 セミコン 特約販売店
ブロック
セントラル硝子特約販売店

樫野石灰工業株式会社
大阪支店

大阪市北区曽根崎新地三丁目十四番地
(桜橋電停曽根崎新地西入) 電話大阪㉞1274～6
支店・東京・神戸・姫路・徳島・高松

アーマーコート西日本代理店

近畿建材工業株式会社

防水美装塗料……アーマーコート
特殊防水パテ……タイガー印コーキング・
ハイドロシール
床面美装仕上材料……フアルベトン
美装吸音材料……ラテックス，ボード
本社 大阪市北区茶屋町33 TEL大阪㊲3003番
九州出張所 久留米市原古賀町北134の1 TEL久留米7065番
北陸出張所 石川県松任町字布市町50 TEL 松任672番

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町八〇
電話・大阪㊱2891—5番
東京営業所 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話 ㊺8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島・福岡

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長 浅海正雄
本社 大阪市東区北浜二丁目六九
電話大阪㉓5273—5・5451—2
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話㊽1316・2536・4715・3573
営業所 名古屋・札幌・沖縄・福岡

電気工事
設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル7階
電話大阪局㉓9531(大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通リ四丁目十一番地
電話大阪局㊹5201番(代表)～3
出張所 京都市中京区壬生桧町20
電話 ㉞3481

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話大阪㉞8131代表～4 ㊱7263
営業所 東京・名古屋・新宮・御坊

電動機自動操作用配電盤・分電盤・受電盤
自動遠方操作盤・電動機単逆相運転防止装置
温湿度自動装置監視盤・遠方監視自動装置
各種フロントスイッチ・スペースヒーター及び
ウォータヒーター・其の他特殊電気機器設計製作

森井電業株式会社

東京本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話 三田(45)9611～5番
工場 東京都港区麻布新広尾町一丁目一三四番地
電話 三田(45)0535番
大阪支店 大阪市北区常安町十六番地
電話 大阪(44)9516～8番 夜間専用(44)502番
名古屋出張所 名古屋市中村区長戸井町三丁目四十一番地
電話 笹島(54)6865・9495番
福岡出張所 福岡市東職人町二七番地
電話(4)7813番 (5)3516番

各種電気工事設計施工

株式会社 **ヤマト電気商会**

取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話大阪㉞代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室 電話東京㊹7464
出張所 北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気工事設設施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納伝三
本社 大阪市北区絹笠町50(堂ビル3階)
電話 ㊴7077～9
倉庫 大阪市大淀区浦江北2丁目51
電話 ㊺5148・6646
支店 東京都中央区西八丁堀4丁目10番地
(後関ビル3階) 電話 ㊺5590～2
営業所 名古屋市中林区泥江町2ノ1
電話 ㊺7146

電気工事全般設計施工

株式会社 **三興社**

取締役社長 坪井大(タケヒ)
本社 大阪市北区絹笠町50番地(堂ビル703号室)
電話大阪㊱2138代表・5018
支店 東京都中央区日本橋箱崎町三丁目二番地
電話兜町⑥1478・1479・1470番
出張所 大阪堺・名古屋・下関

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長 猪飼幸次郎
本社 大阪市生野区勝山通9丁目72
電話大阪㊼代表4035 ㊹3515
支社 東京都新宿区淀橋533
電話 淀橋㊲6203
出張所 金沢・名古屋・高知・広島

電気設備工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長 中本正明
本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話大阪 ㉝5143・5373
機器工場 大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫 電話大阪 ㉝2193・2134

鈴木式防火シヤタア

鈴木シヤタア工業株式会社大阪出張所

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33　電話㊲0098・5837・8729

PAINTING CONTRACTOR

塗装工事請負

株式会社 **林塗装店**

TEL. 大阪㉕1756—7・東京㉙1335

軽量鉄骨
設計・施工

新鋼建設工業株式会社

取締役社長 吉田信武

本社 大阪市西区新町通2丁目25
電話㊸7418・609・6575

工場 神戸市東灘区本庄町青木古堂町53
電話 神戸⑧616
広島県御調郡向島町立花3010
電話尾道2968　向島西19

コペンハーゲンリブ

商月報無料送呈

井田ペイント **井田商事株式会社**

大阪市浪速区西円手町一〇一七番地 湊町駅貨物入号門前
電話 (53) 4890　(54)0808~9

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

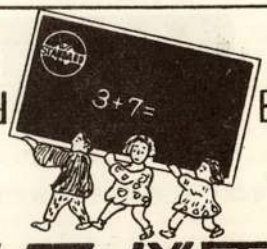
福屋工業株式会社

本店 大阪市西区南堀江上通一丁目三一
電話 大阪㊸3426～7

標準セメント防水材・特許ニッポン
特許ニッポン防水液・急結液一号（噴水急止）
二号（湧水防止）・姉妹品粉末ニッポン
施工指導並ニ責任模範施工

黒川化学工業所

（国立大阪工業試験所創製）セメント防水材特許権実施工場
（大阪営業所）北区芝田町六八　電話大阪㉞7916
（本社・工場）神戸市灘区住吉町反高林1876・
神戸⑧2723



Standard Board & Slate

フタバ黒板

大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地　電話天王寺(74)4692番

各種陶管・大正便所・S.P.石綿パイプ・モルタル製敷ブロック・腰掛ブロック・スペンサー
セメント煉瓦・流司洗濯槽・塵芥箱・空気抜・ヒューム管
各種セメント製品・コンクリート製品製造・販売

三舟建材商會

大阪市住吉区上住吉町三一番地
電話㊼2420番

赤褐色・銀黒色・青緑色及瀬戸焼色瓦

平安瓦

耐台風に
耐震に
優雅な瓦

各種瓦葺工事請負業

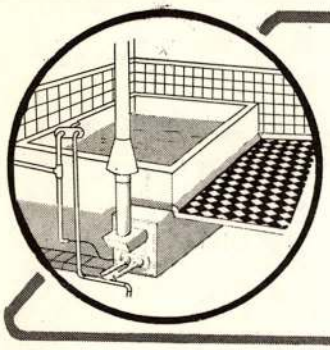
合資会社 **佐村木商店**

大阪市東区京橋前之町2（市電京阪東口停前）
電話㉔7016・7017・1528番

アルミニウム
ステンレス　サッシュ・ドアー
スチールシヤッター

東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町5ノ1000
電話 ㊾ 8131～6
大阪支店　大阪市北区絹笠町18番地（聚嘻ビル3階）
電話 ㊱ 9154～7
名古屋支店　名古屋市中区大池町24（丸善ビル）㉔3048・4593
代理店　広島・福岡・富山・札幌



田中のガス風呂

各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂

大阪ガス会社指定

田中風呂製作所

大阪市浪速区元町1丁目742　但シ賑橋電停前　電話㊹5313・8128



陶管・練瓦・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール

株式会社
三幸商會

大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話 大阪 ㉞ 3145

特許
白蟻

松平式白蟻殺滅予防所

奈良市南城戸南方町28　電話奈良4098
（近日移転先）
奈良市登大路二番町（博物館前）電話 奈良4098
出張所　奈良市春日町尾田組内　電話6011・6012
本部　高知県宿毛市宿毛町2639

FUTABAYA DECORATORS, LTD.

建築物船舶等造作工事
家具・建具・室内装飾工事　設計施工
内外織物・敷物類一式

（創業大正7年）

二葉屋装備工業株式会社

取締役社長　若林繁吉

大阪市大淀区本庄川崎町2の6
（天六電停西北2丁）
電話・大阪 ㊲ 3321～3・3630

プリント合板
ビデオンボード
リブ付塗装合板
美装パネル
吸音多孔合板
ベニヤトーン
織物の壁貼材料
オーツカクロース
コーライ
線條塗装合板
ラインボード
ビニール合板
ビニライト
立体塗装合板
カーベライト
九つの特長を誇る
九徳天井板

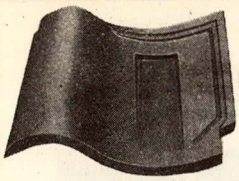


モデルルームへどうぞ

一歩でも時代感覚に先駆しようと努力しています

大阪市浪速区幸町通3丁目20
浪速合板
電話 新町(53) 2201-3番

工場　大阪市住吉区西加賀屋町4丁目81　電話 住吉(67)5109



だいわ
大和洋瓦

雨風に強く緩勾配に最適
超軽量荷重（坪当37貫）
和型より安い

発売元
大仏組
大仏瓦，各種和洋瓦
工事請負一式

本店　京都市東山区今熊野池田町九　⑥ 3555
大阪営業所　大阪市東区内淡路町一丁目　㉔ 975

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店



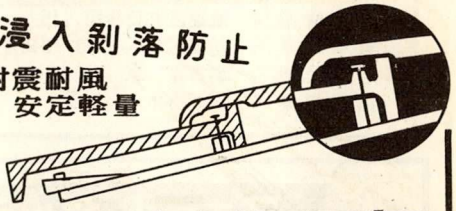
株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話 大阪㉞2403・3904

タイル衛生陶器
販売と施工
奉仕感謝の店
株式会社 川岸窯業
大阪市西区靱南通二の二五（市電靱南通電停前）
電話 ㊹ 2571・2764番

株式会社 矢橋大理石商店
大阪出張所
大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話 大・阪 ㉓ 4257－8番

特許植物性　型枠離剝塗料
サンヒット
メタルフォーム用特号
関西代理店　株式会社 **金剛商会**
大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道　野里電停前
製造元　東京サンヒット商会　電 大阪㊼0417・4091

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量



大阪市浪速区元町二丁目七四三　電話㊽㊷〇六五
ナニワ瓦株式会社
ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾配最適軽量水止付（空葺）瓦

吸音テックス
Acoustic Tex



株式会社 室谷商店
本社　神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL 三宮 ③ 0881～3
支店　大阪市北区絹笠町五〇　堂ビル5階
TEL大阪㊽2021・3486・1141

燃えない建築資材
タイガー印
耐火ボード
石膏デスボード
タイガートーン
絶対に亀裂を生じない劃期的下塗壁材
Y.N石膏プラスター
キーンスセメント
各種焼石膏
吉野石膏大阪支店
大阪支店　大阪市西区土佐堀通1―1（大同ビル）
電話（44）3694・0131
本社　東京都丸ノ内・三菱東九号館四号
電話 東京（28）2391（代表）
九州営業所　福岡市相生町1―1　電話西（2）7420

仕上りの早い
燃えない

SSS

石膏ボード
ボード用プラスター（略称SB）
ラスボード
吸音ボード

混合石膏プラスター
純石膏プラスター
キーンスセメント
各種焼石膏

カタログ贈呈

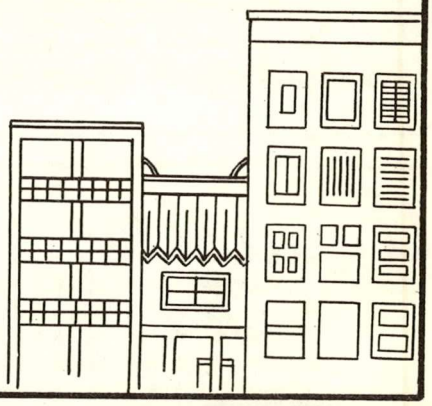
サンエス石膏株式会社

本社　姫路市神屋町4—77　TEL 姫路 1220・134
大阪営業所　浪速区北日東町 145　TEL ㊽ 3161—2
東京営業所　新宿区東大久保1—340　TEL ㉟ 0396
名古屋営業所　名古屋市東区駿河町1—18　TEL ⑨ 4675
福岡営業所　福岡市下名島町29　TEL ④ 8358

工場
姫路市神屋町4—77
電話姫路134・1220
姫路市御国野町国分寺474
電話御着 324
姫路市四郷町見野
瀬戸市苗場町113

スチール サッシ
〃 ドアー
〃 シヤッター

エィコー式



栄進鋼業株式会社

本社　大阪市北区神山町二六(富国ビル内)　TEL(36)6580・6265
工場　大阪市城東区野江西町二ノ二　TEL(33)8261～8263
支店　福岡　営業所　東京・広島・長崎

KKK

●伝統の技術
●製品の優美
●工事の確実
●工期の正確
●価格の適正

（カタログ進呈乞御一報）

全国各地の会社、商店・
ガレージ等の戸締に使用される

関西シヤッター



スチールシヤッター
ライトシヤッター
軽便シヤッター
特殊機械扉

押上式
巻上式
横引式

株式会社 關西機械建材社

営業所　大阪市城東区野江西之町二丁目一　電話大　阪(33)9586 8261～3
第一工場　大阪市東淀川区野中北通二丁目三五　電話三　国(39)1864 2397
第二工場　大阪市城東区野江西之町二丁目二　電話城　東(33)8263
名古屋出張所　名古屋市中区東陽町七丁目二　電話名古屋(24)0372
広島出張所　広島市小網町三九　電話広　島(3)1250
福岡出張所　福岡市上州崎町二五　電話福　岡(3)6326

日本で初めての **年限仕様**

Ⓐ アスタイト防水

地区	組合員名	住所	電話
近畿（順不同）	(株) 久保商店	大阪市北区真砂町5	大阪㊱0207～8・4836～7
	(株) 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5ノ35	大阪㊸5408・5486
	(株) 明正社	大阪市北区樋ノ上町45	大阪㊽8157～9
	(株) 井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1ノ7	大阪㊸8531～5
	(株) 大和商会	大阪市南区高津町4番丁73	大阪㊸1588・1905・6687
	(株) 石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通り1ノ31	大阪㊼3340・3505
	内外工業株式会社	大阪市阿倍野区旭町1ノ51	大阪㊸3434～6
	旭化建工業株式会社	大阪市北区茶屋町38	大阪㊼6555～7
	日本瀝青工業（株）大阪支店	大阪市北区富田町40	大阪㊱5496～8
	石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸⑤2140・2697
	(株) 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6ノ9	神戸⑤4630
	タテバヤシ商店	京都市下京区四条大宮南入学校前	京都㊸4468
	田島応用化工（株）大阪出張所	大阪市西区京町堀上通1ノ14	大阪㊹5951(代)
東海	(資) 岡田建材店	名古屋市西区西菊井町2ノ12	名古屋㊸2057・0121
	(株) 名建商会	名古屋市中区宮出町41ノ2	名古屋㉑1329・2817・2106
	高橋建材店	名古屋市中区材木町1ノ12	名古屋㉓3295
北陸	北川工業株式会社	金沢市西側町8	金沢②4552～3
	北川工業（株）富山営業所	富山市奥田新町28	富山②2218 ③1014
	小島工務店	高岡市大坪旭町2丁目32ノ3	高岡 2463
	小島工務店 富山営業所	富山市神通町3区1003	富山 8221
中国・四国	青盛建材株式会社	広島市鉄砲町108	広島②2281～4
	青盛建材（株）岡山営業所	岡山市東田町3	岡山②7911・8169
	(有) 小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山②4272
	(株) 浜原豊商店	尾道市若宮町	尾道 2760
	(株) 浜原豊商店 防府支店	防府市大林寺	防府 1037
	古市断熱工業株式会社	高松市天神前220	高松③4239
	正和商事株式会社	松山市1番町21	松山 525・1159・2159
九州	青盛建材（株）福岡営業所	福岡市万行寺前町14	福岡③1225～6
	暁建材工業株式会社	福岡市薬院町65	福岡④4326
	高稲工業株式会社	長崎市大黒町45	長崎②9228

建設省阪建22号認可

出資金600万

三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪市西区京町堀上通一の一四　TEL ㊹ 代表5951

東京連絡所 東京都足立区小台町六三三（田島応用内）　TEL ㊾ 代表1181

北陸・東海・近畿・中国・四国・九州

謹賀新年

昔からの建材店ゆるがぬ信用　　建材信和会（いろは順）

岩元式スカイライト
岩元式通風装置（ベンチレーター）
その他建築材料

岩元工業株式会社

社長 岩元熊雄

大阪市東成区東今里町四丁目40
電話 ㊽ 0616～7

Ⓢ印ルーフイング・フエルト
Ⓢ印砂付ルーフイング
Ⓢ印石綿ウエルドルーフイング
陸屋根・地下室防水及耐酸工事　責任施工

日新工材株式会社

社長 井場績

大阪市西区新町北通一丁目53
電話 ㊹ 2721

衛生陶器・同附属器具
製造販売

東洋陶器株式会社大阪営業所

所長 中松通明

大阪市東区高麗橋5－32
電話 ㉓ 4518～9・1424

東洋フレンチ瓦・S型瓦
東洋スパニッシュ瓦
東洋日本型瓦・陶器瓦
製造販売・責任施工

東洋洋瓦株式会社

社長 青木友一

大阪市天王寺区大道三丁目125
電話 ⑰ 3076～8

暖冷房・給排水・換気・衛生
汚水浄化装置・大正便所
設計・施工

株式会社大阪城口研究所

社長 城口庸平

大阪市北区高垣町1
電話 ㊲ 7575～7

ガス圧接
建築金物

株式会社小野弥商店

社長 小野甚蔵

大阪市西区立売堀北通一丁目24
㊹ 1443・5066
電話 ㊸ 1212・1667

日進式軽量鉄骨
日進式リブラス
日進式メタルラス
日進式クリップ

株式会社奥村重兵衛商店

社長 奥村重兵衛

大阪市北区木幡町56
電話 ㉞ 4131～4

室内装飾設計施工
窓掛・リノリューム・アスタイル
オリエンタルクロス・ニッポンクロス
カラークロス　製造発売元

河津装飾株式会社

社長 河津喜之助

大阪市北区堂島上一丁目24
電話 ㉞ 1351～3

耐酸防水工事
ポリエステルレヂンライニング
エポキシレヂンライニング
耐酸塗料

耐酸化学工業株式会社

社長 松井邦彦

大阪市北区高垣町80
電話 ㊱ 0178～9・4161

石灰・セメント・壁材料
大阪窯業セメント(株)
大阪生コンクリート(株)　代理店
コガネライト（姪石）　製造販売

玉置産業株式会社

社長 玉置孝太郎

大阪市南区鰻谷仲之町25
電話 ㉗ 5675～7

一般塗装工事
請負業

竹林塗装工業株式会社

社長 竹林昭二

大阪市北区茶屋町78
電話 ㉞ 6431～3

各種板硝子・鏡販売・施工
各務クリスタルKK代理店
ガラスブロック・プリズム
製造・販売・設計・施工

村田硝子株式会社
建材特殊硝子部

社長 村田経政

大阪市南区北炭屋町7
電話 ㉗ 4580・3367

艶出ケントク（白木・家具・塗物用）
液体ケントク（フローリング・アスタイル・リノリューム用）
フロアオイルケントク
床清掃請負・掃除器具販売

株式会社ケントク

社長 鈴木清市

大阪市東淀川区新高南通一丁目14
電話 ㊳ 0864～6・1416・1658

建築金物・建具金物
サッシュ金物
製造販売

株式会社日垣本社

社長 日垣太市郎

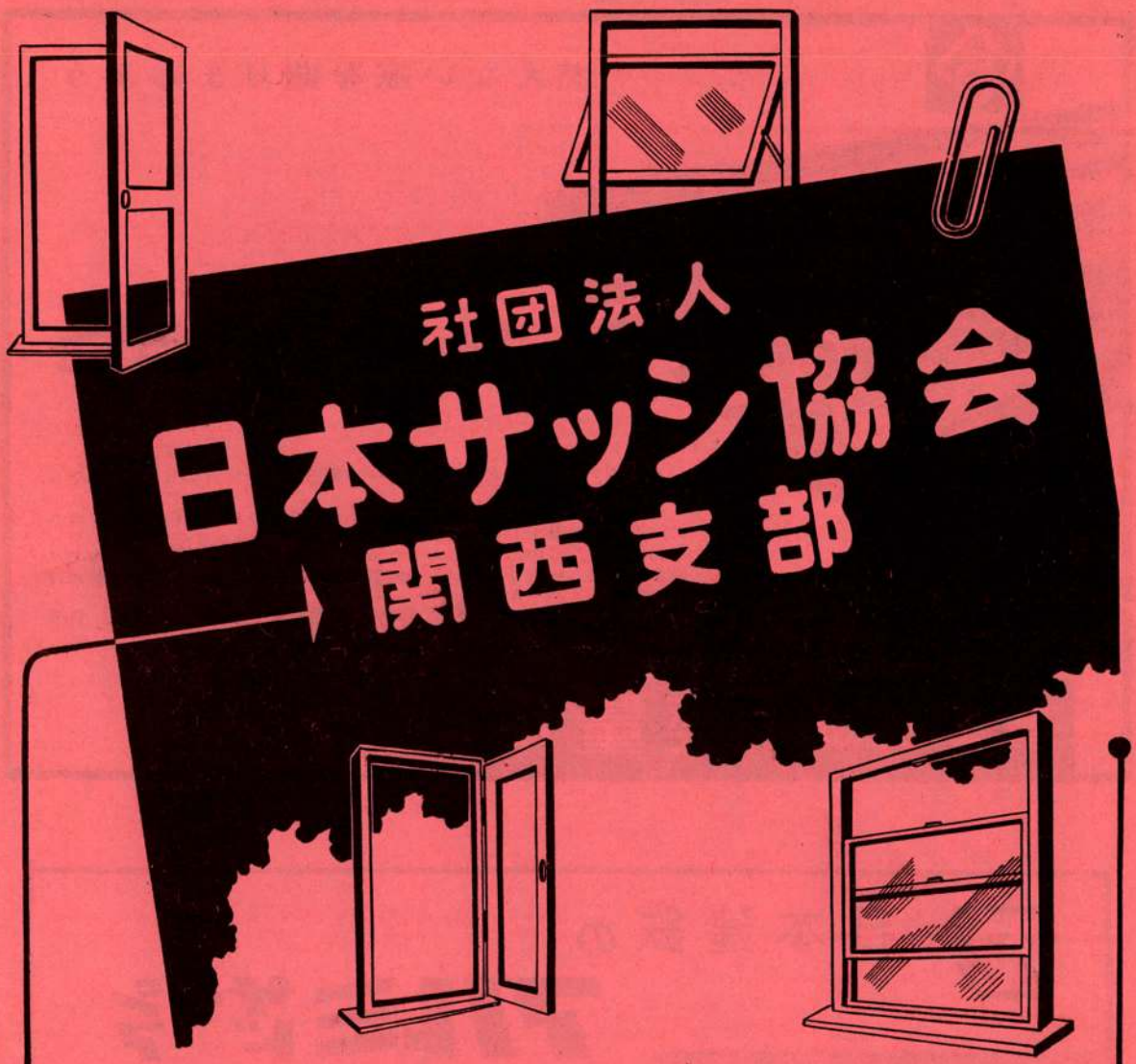
大阪市南区安堂寺橋通二丁目3
電話 ㉖ 5091～6

タイル工事一式

株式会社平田タイル

社長 平田伊三郎

大阪市西区阿波座中一丁目5
電話代表 ㊸ 1003
㊹ 8731

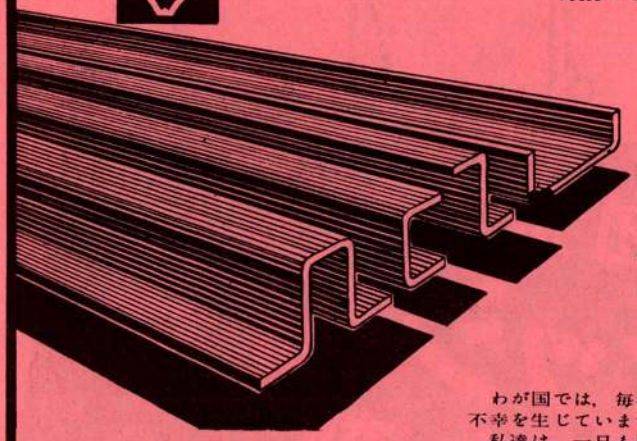


関西支部　大阪市北区神山町26（富国信用ビル2階）　電話㊱6501～2番

支部長　福田好雄

西日本規格サッシ株式会社
朝日建材工業株式会社
旭鋼鈑工業株式会社
麻村サッシュ工業株式会社
尼崎建材株式会社
株式会社岩住鉄工所
栄進鋼業株式会社
栄進社大阪営業所
大阪機工株式会社
大阪建材工業株式会社
株式会社大阪鉄工所
大阪理研工業株式会社
加地シャッター工業株式会社
川鉄商事株式会社魚崎工場
株式会社関西鋼業製作所
三機工業（株）大阪支店
昭和鋼機（株）大阪支店
谷山鋼機株式会社
中国理研サッシュ株式会社
東京鋼板工業（株）大阪支店
中本鉄工所
浪速建材工業株式会社
日本建鉄（株）大阪営業所
株式会社汎建製作所
不二製作所大阪支店
理研鋼機（株）大阪営業所

燃えない家を造りましょう



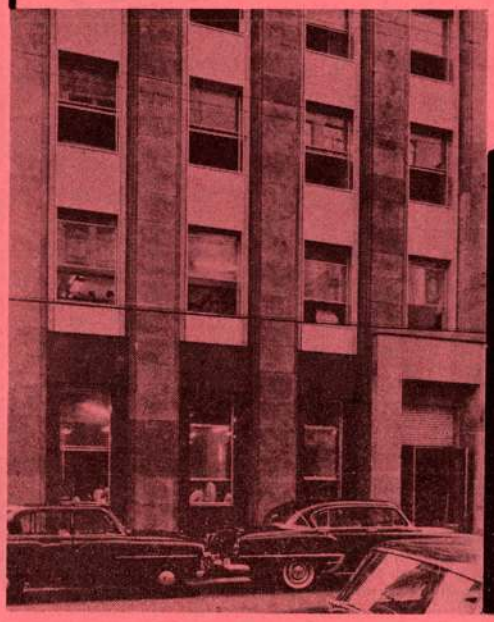


わが国では，毎年火災のために400億円に近い莫大な損失と，大きな不幸を生じています。
私達は，一日も早くこのようなことから解放されなければなりません
そのためには燃えない建築材料が必要です。
当社では，この要望に応えるために，最適の建築材料として，すでに欧米で大量に使用されている「軽量形鋼」を，当社川崎製鋼所の新鋭設備で生産しております。
この「軽量形鋼」は，軽くて丈夫な「薄鋼板」を冷間成型して，各種の形鋼を大量に生産するもので価格も低廉です。

富士製鐵の輕量形鋼

日本建鉄の

アルミサッシ



●スチール
サッシ
ドア
シャッター
●エア　カーテン

伝統の技術を誇り、品質第一、
誠実奉仕をモットーとする日本
建鉄の製品を御採用下さい。

日本建鐵株式會社

大阪営業所　大阪市北区堂島上2－39(毎日産業ビル)
電話　大阪(36)6758(代表) 6759・6750
本　　社　東京都千代田区大手町2－8
電話和田倉(20) 0341(代表)～9

電氣工事・土木工事
設計・施工

近畿電氣工事株式會社

取締役社長　佐　藤　　太

本　店　大阪市北区南扇町十二番地
電話大阪㉞7171－8番
支　店　大阪北・大阪南・京都・神戸・姫路・奈良・和歌山・滋賀
支　社　名古屋・広島・東京



均質量産の最優良品

小野田防水ブロック

1. 改良に次ぐ改良で不断の進歩。
2. 豊富・多様のモデル工事・実績で品質の信頼性安定性は実証済。
3. 撥水性・防湿性・耐久性・遮音性・強度が大で保水性防水ブロックの如く吸湿亀裂の恐れなし。
4. 形状は端正・肌は美しく白華が発生せぬので何時までもその美しさが保たれる。
5. 上塗不要で経済的且美しい組積文様が表わせる
6. 鉄筋の腐蝕を防止するので建物の耐用年数を延長する。
7. 普通ブロックの長所は全て兼備。

優秀な研究スタッフ、卓越した機械設備
熟練した技術経験厳重な生産・出荷・施工管理

小野田ブロック株式会社

本　　社　東京駅八重洲口・鉄鋼ビル4階
電　話　和田倉(20)1311・1411・内線365～7
東京工場　東京都江東区深川豊洲1ノ1
電　話　深　川(64)2293・7641（営業課直通）
神戸工場　神戸市灘区灘浜町3
電　話　御　影（8）6224（営業課直通）
名古屋工場　名古屋市港区丸池町1ノ1
電　話　熱　田（66）3561～2

アサノ セメント

日本セメント株式会社

関西事務所　大阪市北区梅田町47番地　新阪神ビル6階　電話大阪（36）3351～6

本　　社　東京都千代田区大手町2丁目9番地
事 務 所　北海道・東　京・関　西・九　州
出 張 所　仙　台・名古屋・広　島・高　知
包 装 所　釧路・函館・青森・下板橋・横浜・新潟・名古屋・小倉



ヨーギヨーセメント

大阪窯業セメント株式会社

本　　社　大阪市北区堂島浜通1丁目25新大ビル内
東京支店　東京都千代田区丸の内郵船ビル内
名古屋支店　名古屋市中村区 住友銀行 名古屋駅前支店 ビル内
工　　場　大　阪　・　伊　吹

小野田

ONODA WHITE
PORTLAND CEMENT
白色ポルトランドセメント

建築の美装化

白色ポルトランドセメント

用　途
建築の内外面の仕上塗
装飾用・採光用
標識用・各種加工品



小野田セメント株式会社

社長　安藤豊祿

本　部　東京丸ノ内1ノ1・鉄鋼ビル
大阪支店　大阪梅田・第一生命ビル

CEMENT
CEMENT

宇部セメント

宇部普通セメント
宇部超高級セメント
宇部中庸熱セメント
(混合セメント)　宇部ポゾランセメント
(セメント混和材 Fly Ash) 宇部ポゾラン

ご一報しだい説明書急送します

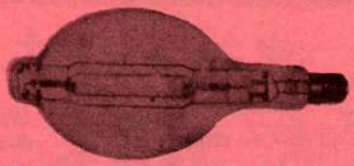
セメント・石炭・化学肥料・カプロラクタム・機械

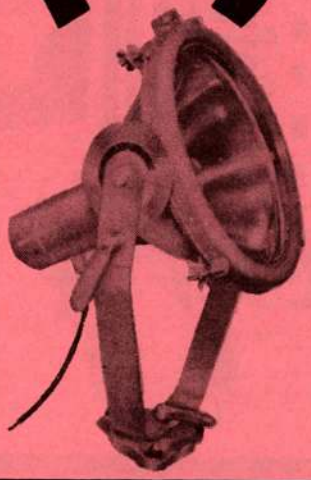
宇部興産

山口県宇部市・資本金９２，２５億円

東芝のマツダ水銀灯

Toshiba









マツダ

東芝商事株式会社大阪支店

大阪市北区堂島浜通1—15（TEL 36—1101）

DON'T DRILL IT DRIVE-IT JAPAN DRIVE-IT CO.

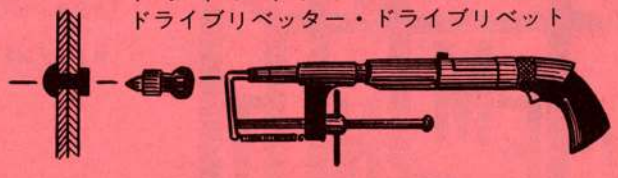
建設用鋲打銃ドライブイットが軽量鉄骨業界に贈る新工法！

ドライブリベット工法

（PATENT. PEND）

御手持のドライブイット（三三〇型及四四〇型）にドライブリベット用アタッチメントを取付けるだけで電気も、ドリルも、コンプレッサーも使はずに薄鋼板金属板に、瞬間に、強固に経済的にリベット打ちが出来る特殊リベット法が完成致しました。

ドライブイット・ドライブピン
ドライブリベッター・ドライブリベット



製造元

日本ドライブイット株式会社

東京・大阪・名古屋

大阪市北区絹笠町11　TEL　34—6444
36—8709



タイル・衛生陶器

株式會社

平田タイル

大阪市西区阿波座中通1丁目
電話（53）代表1003・代(54)8731
夜間専用電話（54)8732
京都・神戸・広島・岡山・芦屋

DK

伝統の歴史と最高の技術を誇る!!

ダントウタイル

カタログ進呈

淡陶株式会社

大阪支店　大阪市西区阿波座中通1丁目48番地
電話新町㊸432・1247・6706番
東京支店　東京都中央区日本橋浜町2丁目47番地
電話兜町㊼7309番

イワキセメント

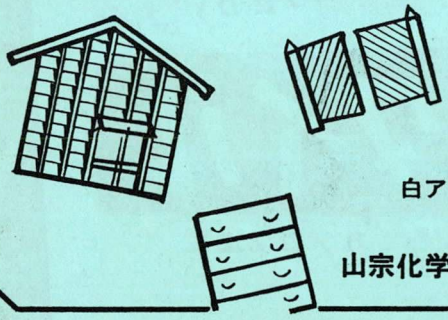
ポルトランドセメント
生コンクリート
波形スレート
パイル・ポール

磐城セメント株式會社

取締役社長　齋藤次郎

本社　栃木県安蘇郡葛生町
東京支社　東京都台東区北稲荷町13　電話浅草㉞8121～9
大阪営業所　大阪市東区北浜4丁目26　新日本汽船ビル　電話北浜㉓7246～9
出張所　青森・仙台・金沢・名古屋・小倉

住宅や家具につく白アリや害虫を退治します、その上「アリノン」は
くされ・かびにも特効があります。



白アリに　アリノン

山宗化学株式会社　東京都中央区八丁堀2丁目3番地 電話 (55) 5292・3634・0729
大阪市西区江戸堀下通2～38西船場ビル 電話土佐堀 (44) 7715・2803

専売特許　ウカ式化学防水工事　グラウチング防水工事
グナイト工事　アスファルト防水工事
専売特許　薬液注入土壌硬化工事

株式会社 大阪防水建設社

本社　大阪市天王寺区餌差町42番地　電話南㉕2595番
出張所　名古屋市中区和泉町一丁目九番地　電話本局㉓5075番
〃　神戸市兵庫区神田町四三九番地　電話元町④6930番
〃　東京都渋谷区千駄ケ谷二丁目四八〇番地　電話青山㊵2432番

生　コ　ン

大阪生コンクリート株式会社

大阪市北区堂島浜通一ノ二五（新大ビル内）
TEL（36）代表 1231
工　場　大阪市西淀川区佃町一丁目一二三
TEL（47）代表 4456

優秀技術を誇る！

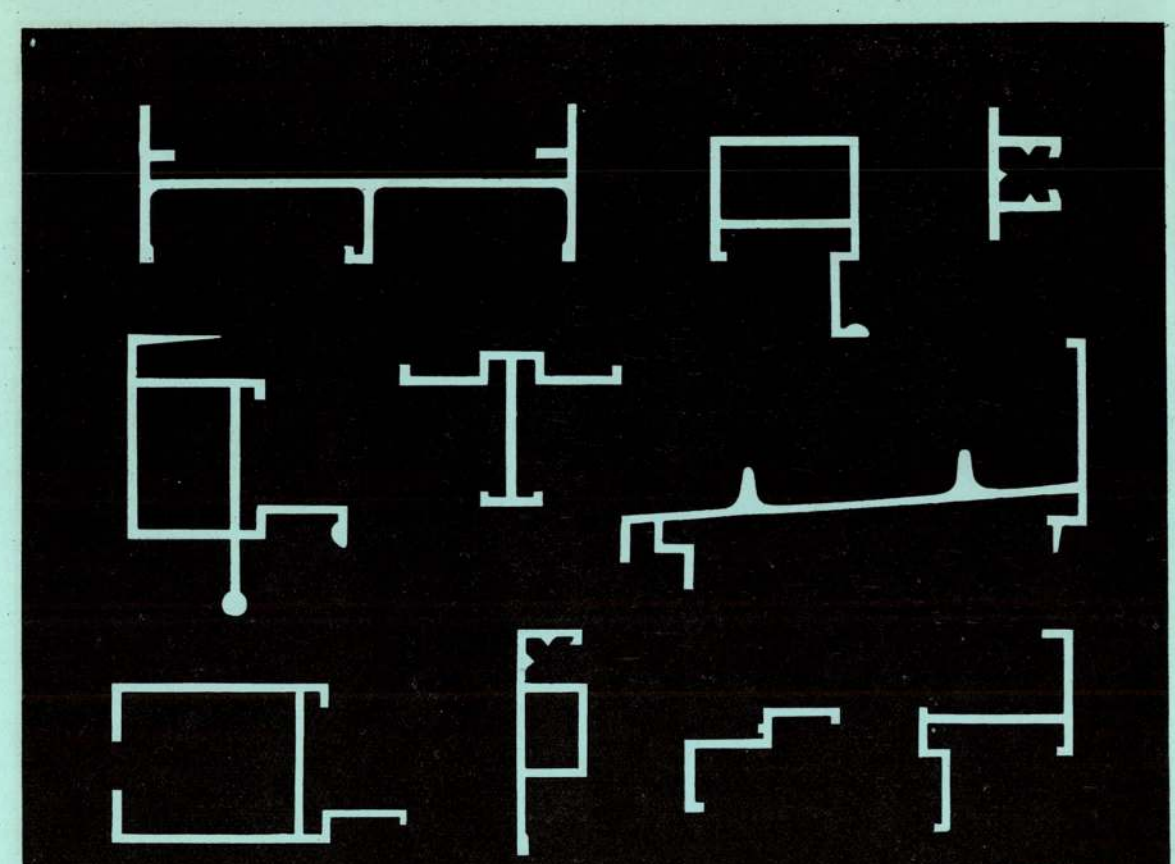
麻村の

スチール
サッシュ
ドアー
シャッター

責任・設計・製作

麻村サッシュ工業株式会社

本　社　大阪市城東区野江東之町1－12　電話 大阪㉝（代表）3351・3354
第一工場　大阪市城東区野江東之町1－11　第三工場　大阪市城東区古市大通2－28
第二工場　大阪市城東区野江西之町1－15　第四工場　大阪市城東区天王田町1－171
営業所　名古屋市中区下日置町2－25（白置ビル内）　電話 名古屋㉜4006
出張所　金沢・広島・松山



ALUMINUM

アルミサッシ・アルミドア・アルミスパンドレル

FR型ALUMI·SASH

アルミが錆び難いという事は，Al の酸化物（Al_2O_3）がアルミニウムの酸化を防ぐ役目をするからです。この安定な酸化皮膜をつくるために，アルミニウムは最初の1年位は腐食が進行しますが，それ以後は酸化皮膜に保護されて，非常に侵食が緩慢になり，長年月の使用に耐えるようになります。この酸化皮膜を人工的に拵えたのがアルミライトです。当社の製品はすべてアルミライト仕上で，いつまでも美麗な光沢を保ちます。

不二サッシ
株式会社 不二製作所

本　　社：川崎市中丸子135番地　電　72－4261(代)
東京事務所：東京都中央区銀座西6－5番地　電　57－5526(代)
大阪支店：大阪市西淀川区御幣島町中3-4番地　電　47－1454
営 業 所：福岡・名古屋・金沢・仙台・札幌　工場：川崎・大阪

広告目次 (50音順) 建築と社会 昭和35年 Vol. 41 No. 1

ア 浅海電気kk……12
kk 朝日工業社……11
朝日石綿工業kk …… 表4
石神産業kk……33
伊奈製陶kk……中挟
井田商事kk……13
岩城セメントkk……26
kk 岩住鉄工所……中挟
岩元工業kk…… 3
宇部興産kk……23
kk ABC商会……中挟
kk 栄興商会……11
栄進鋼業kk……16
小野田セメントkk……23
小野田ブロックkk……21
オリエンタルメタル製造kk 中挟
大阪建材工業kk……38
大阪コンベス建材社 ……32
kk 大阪城口研究所……10
kk 大阪電気暖房商会……10
大阪防水建設社 ……26
大阪耐酸工業所 …… 8
大阪窯業セメントkk……22
大阪生コンクリートkk……27
大島応用化学工業kk……33
kk 奥村重兵衛商店……本文
奥山化工業kk……37
織本建築事務所 ……31
カ 樫野石灰工業kk……11
kk 桂商会……目次対抗面裏
亀井kk……33
kk 川岸窯業……15
川口ゴム工業kk……前付
河津装飾kk……前付
kk 関西機械建材社……16
関西三星タイル会……表4
近畿建材工業kk……11
近畿電気工事kk……21
工藤電気kk……12
kk 久保商店…… 1
黒川化学工業所 ……13
kk 建材社……10
建材信和会 ……18
江東電気kk……12
kk 小西儀助商店……38
kk 小俣製作所……本文
kk 金剛商会……15
サ サンエス石膏kk……16
佐村木商店 ……13
斎久工業kk……10
kk 斎藤省三商店……10
「材料と設計」 ……本文
三機工業kk……10
kk 三幸商会……14
kk 三興社……12
kk 三晃商会……11
三宝電機kk……12
kk 三和シヤッター製作所…前付
敷島金物kk ……目次対抗面裏
彰 国 社 ……本文
昭和アルミニウム kk……30
新鋼建設工業kk……13
kk 新興建材工業所……37
須賀工業kk……10
鈴木シヤタア商会 ……13
住江織物kk……36
住友金属工業kk …… 表3
タ タキロン化学kk……本文
田島応用化工kk …… 表2
田中工業kk …… 1
kk 田中風呂製作所……14
田辺工業kk……本文
田村商会建材部 ……35
kk 谷山製作所……本文
第一工業kk……11
大嘉熱工業kk……11
大日本硝子工業kk……34
大日本塗料kk……本文
大 仏 組 ……15
高砂熱学工業kk……10
kk 武智工務所……本文
淡陶kk……中挟
中央電気工業kk……12
朝陽電気kk……12
東芝商事kk……24
東京鋼板工業kk……14
東洋キヤリア工業kk……10
東洋シヤッターkk……中挟
東洋陶器kk……前付
東洋リノリュームkk……前付
東洋レーヨンkk……目次対抗面
ナ ナニワ瓦kk……15
内外工業kk……32
内外土木建材社 ……30
中本電気kk……12
浪速合板 ……14
浪速建材工業kk……35
日新工業kk……中挟
日本エレベータ工業kk……36
日本管工業kk……11
kk 日本金具製作所……中挟
日本建鉄kk……20
日本サッシ協会関西支部 ……19
kk 日本シヤッター製作所… 表3
日本セメント防水剤製造所…表3
日本セメントkk……21
日本耐火ボードkk……前付
日本ドアーチエック製造KK ……中挟
日本ドライブイットkk……24
日本熱学工業kk……11
日本ハードボード工業kk……36
日本ペイントkk……33
日宝蛭石kk……34
日瀝化学工業kk……前付
西日本アスファルト事業協同組合……17
kk 西原衛生工業所……10
ハ パラマウト硝子工業kk……前付
kk 林塗装店……13
kk 汎建製作所……31
kk 日立製作所……前付
kk 平川鉄工所……前付
平田タイル ……25
フタバ黒板 ……13
二葉屋装備工業kk……14
福屋工業kk……13
藤森建材kk……前付
富士製鉄kk……20
kk 不二製作所……28
「プラスチックス・エージ」…本文
平和工業kk……33
豊国セメントkk……30
マ 松平式白蟻殺滅予防所 ……14
kk 水島商店……32
水谷ペイントkk……本文
kk 三高製作所……31
kk 三谷製作所……前付
三井金属工業kk ……目次対抗面
三舟建材商会 ……13
kk 室谷商店……15
明正社 ……32
森井電業kk……12
ヤ 山田工業kk……11
山宗化学kk……26
kk ヤマト電気商会……12
矢橋大理石商店 ……15
kk 山本建材社……前付
kk 吉田芳雄商店……15
吉野石膏kk……15
kk 寄木商店……30
ラ kk ライト製作所…… 1

◎恒例の**新年広告**（5日会・10日会）は紙面の都合上，目次は省略させていただきます。ただし普通紙広告頁の2頁から9頁までに記載してあります。

◎昭和34年中に竣工した新建築（P.R.）関係（順不同）

kk 藤木工務店……14
kk 鴻池組……19
kk 竹中工務店……17
kk 大林組……16
kk 戸田組……15
kk 間組……22
kk 奥村組……20
鹿島建設kk ……18
大成建設kk ……21
kk 浅沼組……25
清水建設kk ……24
kk 銭高組……23
不動建設kk ……26

豊国セメント株式会社

本　社　福岡県苅田町
事務所　小倉・大阪・東京



昭和アルミの **押出型材**

アルミニウムの押出型材は複雑な型状のものが容易に作れ、製品コストを下げ、美しく、錆びず、合金によって鉄鋼に匹敵する強度を持ちます。
最近は、建築、船舶、航空機、その他軽工業や家庭器具等極めて広範囲に使用されています。
アルミニウム工業に於て伝統を誇る当社は、最新式押出機により、管、棒、線、その他各種の型材を生産し、急激に増大してきた新しい需要に応じています。

昭和アルミニウム株式会社
本　社　堺市海山町6の224
電話　堺（3）1181（大代表）・大阪（67）3522（代表）
東京営業所　東京都中央区日本橋堀留町1の12
電話（66）0087・0334・0715・1776・4626・7667

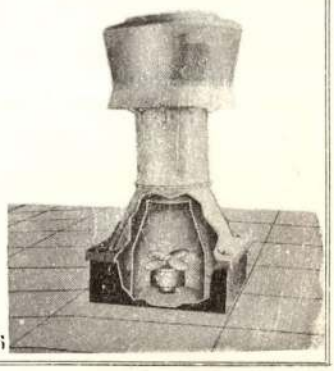
40年の伝統と経験を誇る

内外式
バーチカル（電動式）ベンチレーター

自然換気の15倍・従来のものより5割も効率大

工場・発電所・病院・ボイラー室・倉庫・料理店等
特に熱及び臭気の発生する所に最適です

内外式スカイライト・波型硝子完全葺
内外式ベンチレーターコンチニアス並ニ筒型



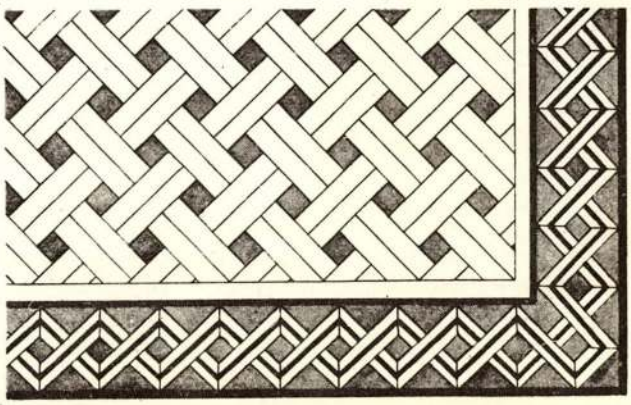
設計施工
株式会社 **内外土木建材社**
大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）　TEL（44）3983・4396

寄木貼床板
フローリング　施工請負
ブロック
ベニヤフラッシュドアー　造作取付
グラインダー床削



株式会社 **寄木商会**

営業所　大阪市東区横堀6—49
電話　㉕3731・3960
工　場　大阪市浪速区勘助町1



三高式 サッシュ.ドアー.シャッター
オペレーター
ドアーハンガー
TRADE MARK
M.T.K.S
株式会社 三高製作所
本社工場 大阪市東淀川区西中島町7—69
電 話 大 阪 37—1 7 5 4 (代 表)

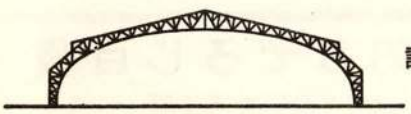
伝統に輝く
優秀な製品

スチール サッシュ
スチール シャッター
スチール ドアー

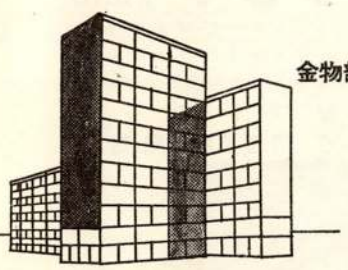
新規製品
完全密閉片引き窓
気密度極めて高く
開閉軽快・堅牢・低価

株式会社 汎建製作所
大阪市此花区恩貴島北之町11 電話 此花 ㊻ 2903・4461

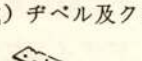
綜合建築設計への道

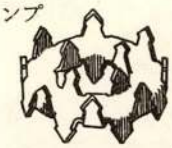


設計部 1.各種鉄骨・鉄筋コンクリート造建築の設計監理
2.ダイヤモンドトラス・ジグザグトラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理

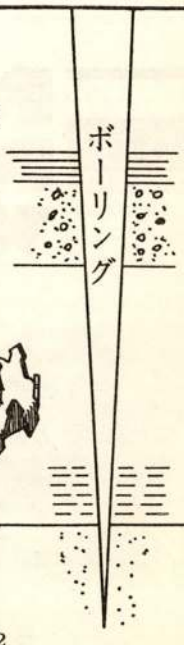


金物部 耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT.O式（織本式）ヂベル及クランプ





地質部 ボーリング・建築物基礎工事の為の土質調査



株式会社 織本建築事務所 所長 織本道三郎
(旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体)
東京都中央区日本橋かきがら町3の2 電話 (667) 6443・7007・7062

良心的な工事と材料

アスファルト
防水工事．耐酸工事

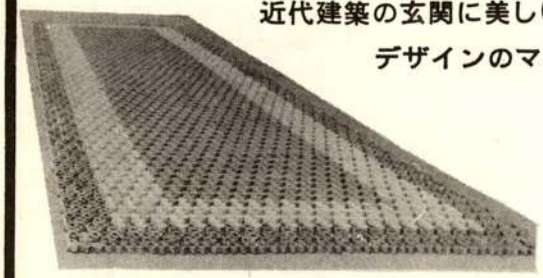
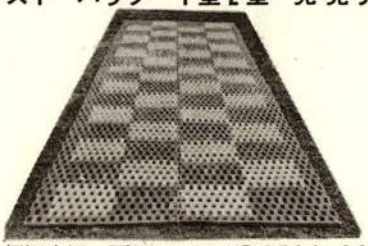
ブリヂストンの
エバーソフト
最も進んだゴムのクッション

志垣の 明正社
大阪市北区樋上町45
TEL (34) 8157・8158・8159

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C式
N.G.インシュライト工事責任施工
メタリヤンメッシュD.M38番責任施工
米国パブコ.コンパウンドアスファルト販売
内外工業株式会社
脇山静夫
本社 大阪市阿倍野区旭町一ノ五一 電話㊿3434～6
工場 大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

経験と技術
Y.C.コンベス（リグノイド）
ゴムタイル
プラスチックタブ
スポンヂシート
アスファルトタイル
大阪コンベス建材社
大阪市北区浪花町三五 電話 豊崎 ㊲6760・7063

MIZUSHIMA
MOP モップ
MAT マット
WAX ワックス
近代的おそうじ百貨
信用と品質を誇る店
OSAKA ミヅシア KYOTO
ユービ金属マット・ユービゴムマット
ユービ鉄マット・ラインゴムマット
カラーラインマット・ニューラインマット
ホーム・ソフト・モップ
ダスト パック 1型2型 発売元
近代建築の玄関に美しい
デザインのマット


株式会社
水島商店
大阪店 大阪市西区北堀江上通一丁目・TEL㊸3514・8246
京都店 京都市中京区蛸薬師鳥丸西入・TEL②5363・0214
工作所 京都市右京区西院松井町八・TEL㊹1697

ビニール壁塗料

ビニレックス

5000 (エマルジョン)
6000 (溶剤型)

乾燥が早く、密着性が優れ、のびが良く、経済的である

日本ペイント
大阪・東京



エンドレス (長尺もの)
スタンダードメタル
谷樋.屋根に 是非どうぞ
〔広島営業所開設〕

PATENT Standard

スタンダードーメタルの大島化学
エバーブライトの大島化学 (アルミ箔ルーフイング)
オーシマライトの大島化学 (ポリエステル樹脂積層板)

大島応用化学工業㈱

本社工場 大阪市城東区野江東ノ町4丁目 電話城東㉝3679・4481・8471
第二工場 大阪市城東区古市中通2丁目 電話城東㉝8813
支店 新居浜市西原町 電話2327・2938・3255
営業所 名古屋市 電(中)7025・広島市 電③7582 出張所 四日市市 電2065

窓掛、緞帳、日除、壁紙 室内装飾 絨氈、舗床材一般
東洋レーヨンの ナイロン 緞通と絨氈 発売元

亀井株式會社

大阪市東区南久宝寺町四丁目(心斎橋筋)
電話 大阪 (25) 1353～5番



平和式
親切.丁寧 ご御照会

軽量シャッター

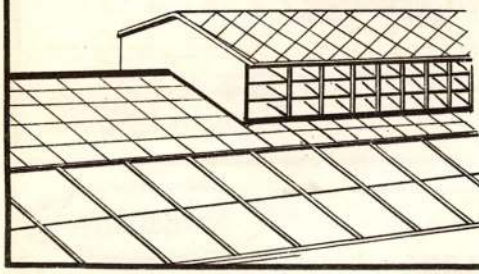
平和工業株式会社

大阪工場 大阪市浪速区河原町2丁目 電㊹5750・8444
東京工場 東京都太田区糀谷町4丁目 電㊸0160・1733

トイレの脱臭に
SMELL CONDITIONER
電気脱臭器 S.メルコン
熱海 菜の宮ホテル全室装備

総発売元 石神産業株式会社
大阪市東区今橋一ノ一〇 (朝日生命ビル) 電話 大阪 ㉓5110

岩元式 スカイライト 並 固定筒型 コンチニアス ベンチレーター



サッシュ、ドアー、シヤッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈



岩元工業株式会社
本社 大阪市東成区東今里町4の40
電話 ㊳ 0616・0617

光り 波型ガラス
ダイニチライト
ポリエステル樹脂
硝子繊維強化板



製造元 大日本硝子工業株式会社
大阪支店 大阪市北区玉江町2—4 (三菱倉庫ビル) 電話土佐堀㊹3389・1389
本 社 東京都中央区京橋3—6 電話 ㉘ 6926～8

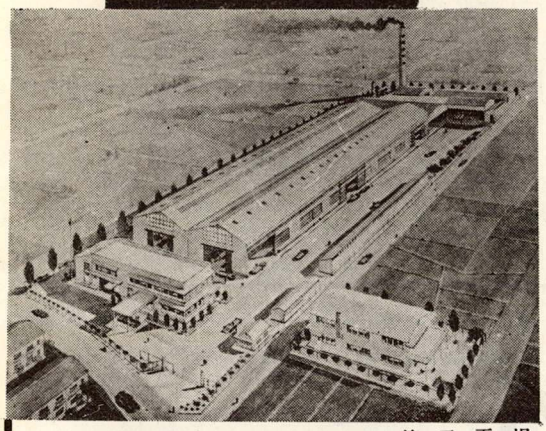
冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事
アスファルト専門工事
アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所
大阪市北区浮田町82番地 電話大阪㊲1333番

ヒルコン
ニッポール
レデイ・ミクスト
壁塗材!
焼成蛭石
㊝ 日宝蛭石株式会社
大阪市東区高麗橋3～7 TEL (23) 1601・1704・5627・5628 淀川工場・大阪市東淀川区豊里菅原町119 TEL (38) 3101

浪建式

スチールサッシュ・ドアー
シャッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
— 製造販売 —



第二工場

NANIWA
大正十四年創業

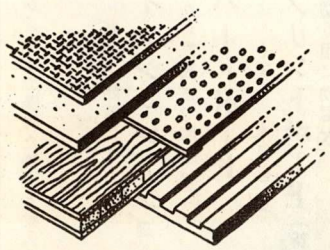
日満ゴムタイル
全国總代理店
責任施工

浪速建材工業株式会社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地　電話 大阪㉝1171～3番
第二工場・大阪市城東区茨田横堤町四一番地　電話大阪㉝6153・6824番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館 607号室　電話 東京 ㊿ 4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地（サンビル内）電話 福岡 ④ 8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地　電話 大分 1366番

タムラ　最高の品質・新しい建築資材

内装材



音響材料	アズマ・味の素・ジヤパ ゴールデン・ヤマハアコス
ハードボード	三井ボード・ゴールデンボード イワクラホモゲン・ヤマハボード
インシュレーション	ゴールデンインシュレーションボード テックス各種
高級合板	ヤマハ合板・ランバーコア プライロン・ゴールデンサンドキッチ
装飾板	ヒッターライト・ビニール合板 カラーボード・コルクボード

創業 明治24年
貿易・木材・建材

田村商會 建材部

本店　神戸市生田区京町72（クレセントビル）　電話 代表神戸 ㊴ 0881
支店　東京都中央区八重洲一丁目一西河岸橋西詰　電話 東京 ㉗ 局 6181・6182

運　搬　機　械

エレベータ・コンベヤー
ホイスト・リフト・クレーン

設計・製作・据付・修理

日本エレベータ工業K.K.

大阪市大淀区天神橋筋六丁目天六阪急ビル
電話　大阪 (35) 3812, 4987, 9339, 7071

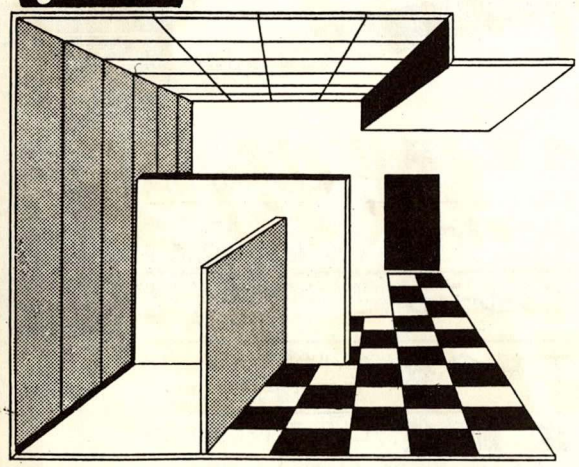
最古の歴史・最高の品質

カーペット・タフトン　8　級　通・ドレープ

住江織物株式会社

本　社	大阪市南区安堂寺橋通四ノ五五　電 (25) 0081～8
東京支店	東京都港区芝田村町四　電芝 (43) 4166～4170
出張所	札幌・名古屋・広島・福岡

Golden BOARD



いつも適温　しづかな住い

ゴールデンボード

天井から床まで優れた特性と耐久性のある

保温・断熱・防音にすぐれた
●インシュレーション
建物から家具まで用途が広い
●ハードボード
木材よりも美しい木目をもつ
●プリントボード（新発売）
間仕切り用に効用大
●サンドウィッチボード

四季を通じて快適な居住性を造る建築材料です
経済的で仕上りが美しいので住宅・オフイス・工場等に広く用途を持っています

代理店
伊藤忠商事株式会社
安宅産業株式会社
三菱商事株式会社
住友商事株式会社

日本ハードボード工業株式會社

名古屋市港区汐止町
東京出張所　東京都中央区八重洲4の5
大阪出張所　大阪市西区南堀江大通り1の19(三友ビル)

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE ◆ MARK

● 黄綬褒章受賞

特許奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

カッパー防水帯

コーパータイト

●御申越次第
カタログ贈呈

製造元 奥山化工業株式會社
東京都中央区銀座西8の3・TEL銀座（57）2703～4・2370・4064・0264



塗りつける

SK

織物壁

★化学繊維の特長を生かした高級化粧壁材！

パビロン壁

（カタログのお申込みは全国有名建材店へ）

株式会社 新興建材工業所

本　　社 大阪市西区四ッ橋 TEL（54）5756～9番
九州出張所 福岡市西唐人町1番地 TEL福岡(4)4651番

★純和壁の最高級……
日本壁

★日本座敷に優美な……
錦上壁

★近代文化建築の塗壁材……
いすゞ壁

建築用の接着剤には

ボンド

木工用	ボンド CH_2	ハードボード用	ボンド CV_{2000}	
テックスボード用	ボンド K	化粧板用	ボンド G_5	
セメントモルタル補強用	ボンド CZ	ビニタイルサラン用	ボンド G_{100}	その他
コンクリート石材用	ボンド E	木材構造用	ボンド KR	170種

製造元　株式会社 小西儀助商店 **ボンド工場**

見本カタログ進呈

営業所
大阪市東区道修町2丁目6番地　電話（23）2047，2057（代表）
東京都中央区日本橋本町3丁目1番地　電話（24）5524～8，
分室・東京都中央区日本橋本町1丁目7番地　電話（24）2191～4，2541
名古屋市西区菊井通り8丁目17番地　電話（55）0658，1058
工場　大阪・東京

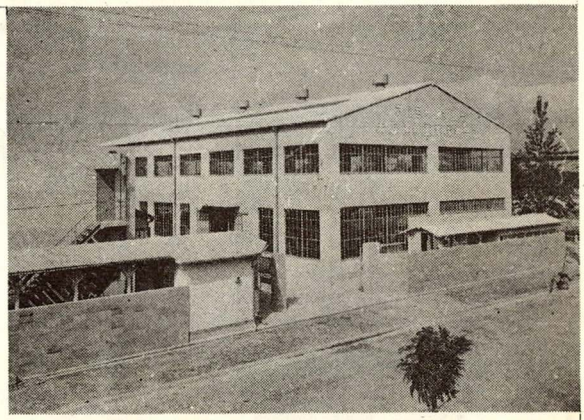
近代建築に

アルミサッシ・ドアー

二重焼付塗装による完璧の防錆

スチールサッシ　スチールシャッター
スチールドアー　オペレーター

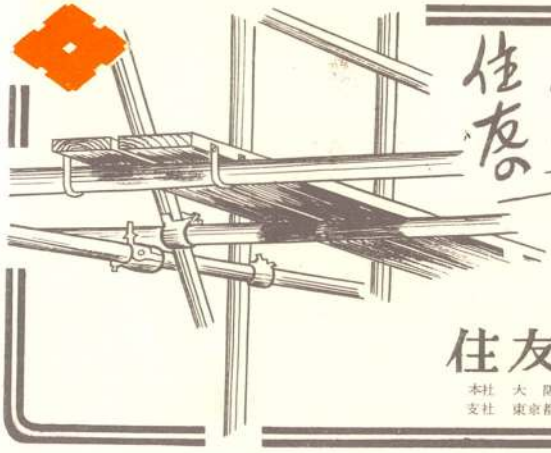
〔オートメーション新防錆処理工場完成〕



新装なったアルミサッシ工場

大阪建材工業株式會社

営業所	大阪市南区九郎右衛門町二十一番地	75－836（代）～9
工事部	同所	75－7127・7047
本社工場	堺市松屋一丁目六番地	堺2—3323（代）～7
経理部分室	大阪市南区久左衛門町六番地	75－830
泉尾工場	大阪市大正区泉尾浜通四目丁六十一番地	55－223
出張所	名古屋・金沢	



住友の建材足場用鋼管

1．組立や解体が簡単で速くできます。
2．強くて軽く、安全確実な足場ができます。
3．腐蝕せず永年使用できる為、木材足場より経済的です。
4．工事場が整然としてスマートで、都市の美観を損じません。

住友金属工業株式会社

本社　大阪市東区瓦町4丁目31　電話(大代表)大阪(27)2201
支社　東京都千代田区丸ノ内1丁目8ノ6(新住友ビル)　電話(大代表)東京(211)2211

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤

ウォータイトB号

CEMENT WATER-PROOF WOTAITO

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28—1　電話宝塚2153
大阪連絡所　大阪市東区船越町2—31(船越ビル)
電話㊾2626(直通)・9231(ビル代表)

仕様書型録贈呈

出張所電話　名古屋㉜1331・仙台③0721・札幌⑤7171
ウォータイト式防水工事代行店電話　ウォータイト工業　東京㊸0874・安藤工事　福岡③5765
大三工業　高松②8697・豊水建材　広島④3567

防火シヤッター

甲種
乙種

パイプシヤッター

電動式・手動式・バランス

株式会社 日本シヤッター製作所

本社工場	大阪市東淀川区田川通6丁目38番地	電話(大阪)㊲代8565～8番	
東京工場	川崎市新丸子東3丁目1159番地	電話中原局(047)6325～7番	
九州工場	福岡市槇田町1268番地	電話②	4647番
名古屋支店	名古屋市中区宮出町23番地	電話中㉔	4811番
高松営繕所	高松市丸ノ内10番地(井筒ビル内)	電話②	4008番
岡山営繕所	岡山市内山下30ノ7番地	電話②	7219番
高知営繕所	高知市西紺屋町10番地	電話②	7349番
神戸連絡事務所	神戸市生田区中山手通3丁目18番地	電話②	2650番

(呈カタログ・資料)

代行販売店

中博光商店	札幌市北1条通東1丁目(通川通)	電話 代表(41)0281番
理研興業株式会社	小樽市色内町5ノ45番地	電話(2)0872・2556・7523番
三協建材株式会社	東京都中央区八重洲3ノ1(広瀬ビル2階)	電話(272)1165～6番
常盤鉄工所	沼津市大岡南小林3400	電話 沼津955番
佐野鋼材株式会社	清水市江尻竹下町8	電話(2)3628・4615番
石本金属株式会社	新潟市古町五番町624	電話(23)3181～5番
福田商店	富山市舟橋北町8番地	電話代表8543市外9
鐵田金属工業株式会社	広島市銀屋町25	電話(41)8271～4番
永見金属株式会社	松江市朝日町駅南口通	電話3224・5452番
三京交易株式会社	福岡市下浜口町23番地	電話(3)0144(2)4647番
〃 小倉出張所	小倉市博労町72ノ1	電話(5)3673番
〃 長崎出張所	長崎市千馬町1ノ9	電話(2)0890番
大石産業株式会社	八幡市通町20丁目	電話(61)1195～6番
中村金物株式会社	鹿児島市武町570番地	電話代表6650～3番
〃 熊本支店	熊本市紺屋町1ノ30	電話(2)1231・4684番
田中鉄工株式会社	丸亀市城西町142	電話329・1221番
小川建材店	千葉市沙見ケ丘24番地	電話(2)0897番
橋本工作所	福島県郡山市北田町16	電話 郡山2830番

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可

昭和三十五年一月二十日印刷
昭和三十五年一月廿五日発行（毎月廿五日発行）

高圧 朝日スレート

米国式 朝日コンクリートブロック

A.S.K.

朝日石綿工業株式会社

大阪営業所　大阪市北区神山町四六　電話　大阪㉞ 7236代表~9 2095夜間專用
本　　社　東京銀座七.営業所-東京.横浜.名古屋.岡山.九州.北海道
工　　場　東京.横浜.山梨.名古屋.大阪.岡山.門司.宮城

三星の床材

プラスタイル"P"

（Pタイル）

株式会社　木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35　電話㊹5408

株式会社　久保商店
大阪市北区真砂町5　電話㉞0207~8

三友工業株式会社大阪営業所
大阪市西区南堀江上通1ノ35　電話　㊹　1278

合名会社　利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20(道頓堀電停前)　㉕0471~2·0371 ㉗7604
京都営業所　京都市中京区河原町夷川下ル　電話　③3299

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36　電話　㊹3286

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1　電話　⑤2697

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル　電話　㊹4468

合資会社　岡田建材店
名古屋市西区西菊井町2ノ12　電話㊺0121·2057

株式会社　名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2　電話㉔1329·2106·2817

日東物産株式会社
本　社·名古屋中区東瓦町39　電話　㉔6176~9
岐阜出張所·岐阜市竹屋町27　電話③2201·2360

青盛建材株式会社
本　社·広島市鉄砲町108　電話　②2281~4
岡　山·岡山市東田町3　電話②7911·8169
福　岡·福岡市万行寺前町14　電話　③1225~6

関西三星タイル会員

売価　一部　金百八十円（送料共）

御入会の御申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人日本建築協会　大阪市東区北浜3—37　電話北浜㉓9648·9649·9640
振替口座大阪39975番